緒言

頃者兵事雜誌社員來ッテ予ノ曩ニ研究セシ所ノ應用戰術ノ手簿ヲ需ム然レ𪜈此手簿タルヤ予ノ考案作業ヲ講話スル際覺ヘノ爲メ記錄シタルモノニシテ之ヲ上梓スル如キハ予ノ夢想セサル所又其好マサル所ナルヲ以テ再三之ヲ辭セシモ該社員懇望シテ歇マス飜テ思フニ所說ヲ問ヘバ暫ク措高モ此手簿ニシテ讀者ノ參考トナリ又其研究問題トナルヲ得ハ徒ラニ之ヲ篋底ニ埋沒シ又該社員ノ軍國ノ爲メニ盡サントスル志望ヲ空クスルニモ及ハス寧ロ其需ニ應スルニ若カスト即チ別ニ修正ヲ加ヘス應用戰術研究錄ト題シテ之ヲ與フ。

明治三十五年五月

編者識

應用戰術研究録

一　想定

A　B　著

東軍（日國軍）ハ大阪地方ヨリ尾濃平野ニ向ヒ行進中ノ敵ヲ迎撃スル目的ヲ以テ三縱隊トナリ其主力ハ中山道ヲ一支隊ハ東海道ヲ行進シ一月三十日夕各其先頭ヲ以テ中山道上大井及東海道上豐橋ニ達シ他ノ一支隊ハ甲府、飯田ヲ經名古屋ニ通スル道路ヲ行進中ナリ。

此夕在豐橋東海道支隊司令官A少將ハ左ノ情報ヲ得。

一、強大ナル敵ノ一縱隊ハ中山道ヲ行進シ昨二十九日彥根附近ニ又他ノ一縱隊ハ東海道ヲ行進シ仝日四日市ニ達シタリ

二、伊勢灣內ニハ敵ノ軍艦遊戈シアリ

東海道支隊ノ編組左ノ如シ

歩兵第一旅團司令部
歩兵第一聯隊
仝　第二聯隊第一大隊
騎兵第一聯隊第一中隊
野砲兵第一聯隊第一大隊(第三中隊欠)并ニ聯隊縱列約二分一
工兵第一大隊第一中隊
衛生隊半隊
架橋縱列
第一歩兵彈藥縱列
第一砲兵彈藥縱列
第一第二野戰病院

問題

一月三十日夜ニ於ケルA少將ノ決心、理由并ニ處置ノ大要。

答案

決心

支隊ハ明日岡崎ニ向ヒ前進ヲ繼續セントス。

理由

一、昨日彦根附近ニ達シタル敵ハ多分彼ノ主力ニシテ本日前進ヲ繼續シ關ケ原若クハ垂井附近ニ達セシナラン是レ彦根、關ケ原間ノ距離ハ約六里ニシテ大縱隊ト雖トモ一日ニ經過シ得ヘキ行程ナリ又彦根、垂井間ノ距離ハ七里半ニシテ一日行程トシテハ稍々多ケレトモ地勢上敵ハ垂井附近ニ進出スルコト必要ナレハナリ而シテ此敵ハ多分今後中山道ヲ前進シ我本軍ト遭遇スルコトヲ求ムルナラン何トナレハ彼若シ我本軍ヲ願ミス名古屋ニ向ヒ前進センストスルモ途中木曾川ノ障碍アルノミナラス我本軍ニシテ一

旦美濃ノ平地ニ進出スルトキハ直チニ其側背ヲ脅威セラルヘク加之ナラス又我本軍ヲシテ斯ク無難ニ山地ヲ進出セシムルハ彼ノ不利ナレハナリ。

彼我ノ主力共ニ前進ヲ繼續セハ(敵ハ途上ニ揖斐、長良川ノ障碍アリ而シテ我ハ山谷中ヲ行進シ且木曾川ヲ渡ルノ困難アリ故ニ行進ニ遲滯ヲ生スル程度ハ共ニ同等トシ距離上二月一日若クハ二日中山道上勝山、鵜沼ノ間ニ於テ衝突スルナラン此情況ニ在テハ我本軍ノ山地進出極メテ困難ニシテ或ハ全ク山谷中ニ停止セサルヲ得サルニ至ルヤモ計ラレス故ニ支隊ハ成ヘク速ニ稻置方向ニ前進シ以テ我本軍ノ山地進出ヲ容易ナラシメサルヘカラス。

然リト雖トモ四日市方面ニモ亦敵ノ一縱隊到着セル故ニ支隊ハ此敵ノ情況ヲ確知シタル後ニアラサレハ稻置方向ニ前進ノ策ヲ決定スル能ハス。

二、四日市ニ達シタル敵ノ兵力ハ未詳ニシテ其希圖モ亦察知シ難シト雖トモ多分此敵ハ續テ東海道ヲ前進シ而シテ本日頃木曾川ヲ渡リ前ク須若クハ六條附近ニ達セシナラン是レ此敵ニシテ若シ我支隊ノ前進ヲ覺知セハ我運動ヲ扣製シ以テ彼ノ本軍ニ成ルヘク永ク運動ノ安全ヲ與ヘ且尾濃平野ヲ永ク占有スルコトヲ努ムルハ自然ノ情勢ナレハナリ又此敵ニシテ優勢ナレハ續テ東海道ヲ前進スルナラン故ニ支隊ハ先ツ此敵ニ遭遇シ且其情況ヲ偵知シタル後ニアラサレハ爾後ノ策圖ヲ決シ難シ。

三、戰畧及行程ノ關係並ニ休養ノ便宜上支隊ハ明日岡崎ニ向ヒ前進スルヲ適當トス。

處置

一、騎兵中隊(三分隊欠)ヲ獨立騎兵トシ前任務ヲ繼續セシム(此騎兵ハ本日御油ニアリ名古屋ニ向ヒ捜索スヘキ任務ヲ有ス)。

二、歩兵一大隊騎兵二分隊工兵中隊(一小隊欠)ヲ前衛トシ爾餘ノ諸隊ヲ本隊トシ午前六時三十分出發東海道ヲ岡崎ニ向ヒ前進ス。

三、騎兵下士一卒ニヨリ成ル斥候ヲ新城ヲ經根羽ニ出シ飯田街道ニ行進中ナル友軍支隊ト連絡セシム。

問題

一月三十一日ノ爲メニA少將ハ如何ナル命令ヲ下スヤ。

答案

支隊命令（一月三十日午後八時於豐橋旅團司令部）

一、昨二十九日敵ノ一縱隊ハ中山道上彦根附近ニ又他ノ一縱隊ハ東海道上四日市ニ達シタリ

二、支隊ハ明三十一日岡崎ニ向テ前進セントス

三、獨立騎兵ハ前任務ヲ繼續スヘシ

四、前衛ハ午前六時三十分下地西北端ヲ出發シ東海道ヲ岡崎西方ノ枯ニ向ヒ前進スヘシ

五、本隊ハ午前六時四十五分迄ニ行軍序列ニ從ヒ豐川橋ヲ先頭トシ東海道上ニ行軍縱隊ニ集合スヘシ

六、諸隊ノ大行李ハ午前七時三十分ヨリ豐橋停車場近傍ニ集合シ本隊ノ後方千五百米突ニ在テ行進スヘシ

七、輜重ハ午前七時大岩西端ヲ出發シ岡ニ向テ前進スヘシ

八、予ハ本隊ノ先頭ニ在リ

傳達法　歩兵第一聯隊各歩兵大隊砲兵大隊副官工兵中隊衛生隊及輜重ノ命令受領者ニ筆記セシム同時一通ヲ製シ騎兵中隊ニ送ル

軍隊區分（一月三十一日ノ爲メ）

獨立騎兵

騎第一聯第一中(三分欠)

前衛

司令官歩兵少佐X

歩第二聯第一大、

騎第一中ノ二分、

工第一大第一中(一小欠)

本隊(全行軍序列)

騎第一聯第一中ノ一分、

歩第一聯、

砲第一聯第一大(第三中欠)

砲兵聯隊段列

工第一大第一中ノ一小、

衛二分一

輜重

長砲兵大尉某

歩兵彈藥縱列

砲兵彈藥縱列

架橋縱列

野戰病院二個

情況

一月三十一日午前六時三十分支隊ノ前衛ハ歩兵尖兵ヲ以テ下地西北端ヲ出發シ支隊本隊ハ前衛ノ後方約千米突ノ距離ヲ以テ之ニ續行シ大行季ハ本隊ノ後方千五百米突ノ距離ヲ以テ長澤村ニ達スヘシ輜重ハ午前七時大岩出發大行李ノ後方ニ在テ行進シ午前十時前衛尖兵ヲ以テ長澤村ニ達ス是ヨリ先キ午前七時獨立騎兵ハ御油ヲ出發セリ出發ノ際中隊長ハ下士一卒二ヨリ成ル斥候ヲ東海道上ニ先遣シ午前十時三十分尖兵ヲ以テ矢作川橋

梁ニ達ス此時迄敵情ニ就テ得ル所ナシ但シ矢作橋ハ堅牢ニシテ諸兵自由ニ通過シ得ルヲ知ル。

問　騎兵中隊長ハ處置アリヤ。

答　矢作川迄敵情ニ就テ得ル所ナキコト幷ニ同橋梁ノ堅牢ニシテ諸兵ノ通過ニ安全ナルコトヲ報告ス。

情況

午前十一時獨立騎兵ノ主力ハ暮戸ニ達シ中隊長ハ將校斥候ヨリA少將ニ呈スル左ノ報告ヲ一覽ス。

將校斥候報告

於一月三十一日午前九時鳴海

一、午前八時五十分敵ノ騎兵數騎ヲ前濱東端天白川右岸ノ高地ニ見ル

二、土民ノ言ニ依レハ敵ハ昨夕迄熱田附近ニ到達シアラサリシモノ如シ

三、予ハ今ヨリ東海道ヲ去リ其北方ヨリ熱田及名古屋方向ヲ捜索セントス

問　此時迄騎兵中隊ハ如何ナル區分ヲ以テ行進セシヤ。

答　一士官ノ指揮スル騎兵一分隊ヲ以テ尖兵トシ爾餘ノモノハ本隊トナリ尖兵ノ後方三百米突ニ在テ行進ス。

問　騎兵中隊長ハ將校斥候ノ報告ニ依リ處置スルコトアリヤ。

答　下士一卒三ヨリ成ル斥候ヲ宇頭ヨリ平針街道上ニ差遣ス。

情況

午前十一時三十分騎兵中隊ノ主力ノ先頭ハ宇頭茶屋ノ中央十字路ニ達ス此時前方ニ差遣ノ下士斥候ヨリ左ノ報告ヲ得曰ク

敵ノ騎兵約一小隊許リ東海道ヲ我ニ向ヒ行進中ニシテ午後〇時三十分頃ニハ知立町附近ニ達スルナラン其後方ニハ尚他ノ騎兵部隊續行シアルモノ、如シ。

我斥候ハ此敵ニ接觸シ漸次ニ退却ス。

問　騎兵中隊長ノ處置如何。

答　左ノ斥候ヲ派遣ス。

上等兵一卒二ヨリ成ル斥候ヲ八橋ヨリ駒場ニ下士一卒二ヨリ成ル斥候ヲ牛田、高根、八田ヲ經テ上重原ニ向ヒ派遣ス。

又前ニ得タル下士斥候ノ報告ヲA少將ニ送リ中隊ハ續テ前進ス。

情況

午後〇時十五分騎兵尖兵ハ牛橋村牛田ノ西端ニ達ス此時前方ニ差遣ノ下士斥候ハ退却シ來リテ尖兵ニ合シ再ヒ敵ノ騎兵ノ知立町東端ニ達セシコトヲ報告ス次テ尖兵長ハ敵ノ騎兵ヲ知立町東端ニ見ル。

此時騎兵中隊ノ主力ハ來迎寺東方標高15,7點近傍ノ神祠ニ隱蔽シテ開進ス暫時ノ後中隊長ハ右ノ報告ニ接ス

問　騎兵中隊長ハ如何ニ決心スルヤ。

答　騎兵中隊長ハ現在地ニ在テ左右ニ出セシ斥候ノ報告ヲ待チ其間牛田北方及南方ノ地形ヲ偵察ス。

情況

午後〇時四十五分ヨリ五十五分ノ間ニ騎兵中隊長ハ左ノ報告ニ接ス。

駒場方向ニ出セシ斥候ヨリ。

駒場西方ニ於テ敵ノ騎兵ハ我ニ向テ前進シ來ル我斥候ハ漸次八橋ニ退却ス。

上重原方向ニ出セシ斥候ヨリ。

知立町西南端師崎街道出口近傍ニ敵ノ騎兵約一中隊集團シアリ又敵ノ騎兵凡一小隊上重原村ヨリ牛田ニ向ヒ前進シツヽアルヲ見ル。

午後一時騎兵中隊長ハ八橋方向ニ銃聲ヲ聞ク次テ斥候ヨリ報告シ曰

ク敵ノ騎兵四五小隊許リ新田東方樹林ニ達スト。

午後〇時八田北方無名部落ニ敵ノ騎兵ノ進入スルヲ見ル。

問　騎兵中隊長ノ決心理由。

答　大濱茶屋ニ向テ退却セントス。

理由　敵ノ兵力ハ我ヨリ優勢ニシテ然モ集結シアルモノヽ如シ然ルニ今之ト戰闘ヲ交ユルハ不利ナリ故ニ中隊ハ大濱茶屋附近ニ退キ明治用水ノ線ニ據リ敵ノ行進ヲ妨害シ以テ我支隊ノ運動ヲ掩蔽スルヲ適當トス。

情況

午後〇時三十分A少將ハ蹇川ニ於テ將校斥候ノ報告ヲ得午後一時大平川ノ橋梁ニ於テ騎兵中隊長ノ下士斥候ヨリ得タル報告ニ接シ午後二時岡崎ノ入口ニ於テ騎兵中隊ノ敵ヲ避ケ退却スル報告ヲ得。

問題

A少將ノ決心幷ニ理由及處置ノ大要

答案

決心

宿營ノ目的ヲ以テ岡崎町ニ停止セントス

理由

一、敵ハ昨日強行軍ヲ以テ名古屋附近ニ達シタリトスルモ今日知立以東ニ達スルコト難カルヘシ支隊ハ今日既ニ八里ノ行軍ヲ爲セリ故ニ人馬ヲ休養スルヲ要ス。

二、岡崎町ハ軍隊ノ休養ニ便宜ノ地ナリ而シテ目下ノ情況ハ支隊ノ全力ヲ矢作川右岸ノ地ニ移シ置ク必要ナシ然レトモ優勢ナル敵ノ騎兵ハ既ニ我ニ近迫セル故ニ之ニ對シ矢作橋ヲ堅固ニ占領スルコト必要ナリ。

三、我騎兵中隊ノ戰況其後如何ニ變遷セシヤ未タ明確ナラス加之ナ

ラス今日直ニ支隊ノ主力ヲ以テ矢作川右岸ノ地ニ進出スルヲ要スルニ至ルヤモ測ラレス故ニ暫時支隊ハ停止シテ情況ノ定マルヲ待チ此間岡崎町ニ就宿ノ準備ヲ爲シ妨ケナキニ至リ直ニ就宿スルヲ適當トス。

處置

一、前衛ヲ矢作村ニ前進セシム

二、歩兵第一聯隊ノ一中隊ヲシテ鐵道橋ヲ守備セシム

三、其他支隊本隊ノ諸隊ヲ缺ク西方畑地ニ開進セシム

四、舍營司令官ヲ定メ岡崎町ニ舍營ノ區處ヲナサシム

五、輜重ニハ岡、藤川間ニ宿營ノ準備ヲナサシム

情況

午後一時過キ騎兵中隊ハ退却ヲ始メ午後一時三十分主力ヲ以テ大濱茶屋、明治用水ノ線ニ退キ其尖兵ハ同地西端ニ左側ニ出テシ斥候ハ同地南方三角標高21.6點近傍ニ右側ノ斥候ハ里三郎ニ退キ中隊ハ東海道上明治用水ノ橋梁、三角標高點近傍ノ橋梁及新街道上ノ橋梁ニ阻絶ヲ設ケ騎銃ヲ以テ之ヲ守備スル準備ヲ爲ス。

午後一時五十分頃ニ至リ敵ノ騎兵ハ里中野池東方森林ニ現レ其後午後二時ニ至ルモ前進セス。

騎兵中隊長ハA少將ニ向ヒ報告ヲ送呈ス。

問　此報告ヲ如何ニ認ムルヤ。

答

獨立騎兵報告 一月三十一日午後二時十分於大濱茶屋

一、騎兵中隊ハ午後〇時十五分牛田ニ達シ同時敵ノ騎兵ハ知立町東端ニ達シタリ

二、午後一時過敵ノ騎兵四乃至五小隊我ニ向ヒ前進シ來ル中隊ハ戰鬪ヲ避ケ午後一時三十五分大濱茶屋西方明治用水ノ線ニ退ケリ

三、敵ハ午後一時四十五分頃今村ニ達シ其後前進セス。

四、中隊ハ明治用水ノ線ニ據リ敵ヲ防止セントス

五、新街道上ニ於ケル敵情ニ就テハ得ル所ナシ

情況

午後二時三十分支隊ノ前衛ハ矢作村ヲ占領シ本隊ハ矢ノ西方ニ開進シ舍營司令官ハ舍營ノ區處ヲ終リ本隊開進地ニ歸着ス午後二時五十分A少將ハ前衛ノ矢作村占領ノ報告ニ接シ續テ獨立騎兵ノ午後二時十分發ノ報告ニ接ス。

問　A少將ノ決心如何。

答　支隊ヲシテ今ヨリ岡崎町ニ宿營セシメントス。

問題

午後二時五十分A少將ノ命令。

答案

支隊命令（一月三十一日午後三時於岡崎東方）

一、敵ノ騎兵約一中隊ハ今夜岡崎町附近ニ宿營セントス

二、支隊ハ今夜岡崎町附近ニ宿營セントス

三、獨立騎兵ハ暫ク大濱茶屋附近ニ位置シ後岩津村ニ至テ宿營シ該地西方天神橋ヲ守備スヘシ但シ斥候ヲ以テ敵トノ觸接ヲ繼持スヘシ

四、前衛ハ前哨ニ任シ矢作村ニ宿營シ知立町方向ヲ警戒スヘシ但シ工兵中隊ハ八帖ニ舍營シ自今予ノ直轄ニ復スヘシ

五、步兵第一聯隊第五中隊ハ六名西南部落ニ舍營シ矢作川鐵道橋ニ監視兵ヲ出スヘシ

六、本隊（步兵第一聯隊第五中隊欠）ハ岡崎町ニ舍營スヘシ

舍營司令官ハ步兵少佐某（步兵第一聯隊第二大隊長）

七、輜重ハ岡及藤川ノ間ニ舍營ス

八、給養ハ宿舍給養

九、予ハ岡崎町ニ在リ午後九時命令ヲ與フ

支隊司令官　A　少將

傳達法　歩兵第一聯隊、仝各大隊、砲兵大隊、本隊ノ工兵小隊、衛生隊ノ命令受領者ヲ集メ筆記セシメ仝時ニ二通ヲ製シ傳騎ヲ以テ獨立騎兵中隊幷ニ前衛ニ送達ス

支隊命令

（一月三十一日午後二時四十五分　岡崎町東端）

一、支隊ハ今夜岡崎町ニ宿營セントス

二、輜重ハ岡及藤川間ニ舍營スヘシ

三、予ハ岡崎町ニ在リ午後九時命令ヲ與フ

支隊司令官　A　少將

傳達法　筆記シ傳騎ヲ以テ送達ス

問題

一月三十一日夜ニ於ケル支隊宿營第一略圖

情況

我獨立騎兵明治用水ノ線ニ退キシ以來敵ノ騎兵ハ屢々該用水ノ線ヲ越ヘントシ試ミシモ皆擊退セラレ午後四時半頃ヨリ里新屋敷及東海道上幷ニ橫根畑近傍ニ騎哨ノ如キモノヲ配置シ我騎兵中隊ハ午後五時頃將校斥候ヲ東海道ニ殘置シ其他ハ矢作川左岸岩津ニ退キ徒歩シタル騎兵一分隊ヲ以テ矢作川右岸天神橋ノ入口ヲ守備シ其他ハ岩津ニ舍營ス。

前日來A少將ノ差遣シタル將校斥候ハ此夜歸來シA少將ハ午後八時迄ニ敵ノ騎哨ノ里新屋敷及東海道上幷ニ橫根畑ニ在ルノ報告ニ接シ尙ホ左ノ情報ヲ得。

兵力未詳ノ敵ハ本日鳴海ニ達シ仝地附近ニ宿營ス

新街道上ニハ敵ノ騎兵若干ヲ見ルノミ

本軍司令官ヨリ左ノ電報到達ス。

敵ハ本日河渡ニ達シ仝地ニ架橋シツヽアルモノヽ如シ

軍ハ本日先頭ヲ以テ御嵩ニ達ス明日鵜沼ニ向テ前進スル豫定ナリ

問題

一月三十一日夜A少將ノ情況判斷

答案

判決

支隊ハ明日知立町ニ向テ前進ヲ繼續スルヲ要ス

理由

一、本日鳴海ニ達シタル敵ハ去ル二十九日四日市ニ達シタルモノナルコト疑ナシ而シテ此敵ハ多分明日前進ヲ繼續スルナラン

二、支隊ハ右ノ敵ヲ擊破シタル後ニアラサレハ本軍ノ戰鬪ニ參與スル能ハス而シテ此敵ノ兵力ハ未詳ナル故支隊ハ先ツ之ニ衝突スルコトヲ需メサルヘカラス。

三、彼我共ニ前進ヲ繼續セハ距離上知立町附近ニ於テ相衝突スルナラン故ニ支隊ハ明日先ツ知立町ヲ目標トシ前進スルヲ適當トス

四、新街道上ニ於テ別ニ敵ノ歩兵ヲ見サル所ヲ以テ見レハ敵ハ多分一縱隊トナリ東海道ヲ行進セルモノナラン然レトモ萬一敵ノ一部新街道上ニアリテ支隊カ東海道上ノ敵ト衝突セル際側背ヲ脅威スルヤモ計ラレス然リトハ雖トモ之カ爲メ支隊ノ一部ヲ分割シテ該街道上ニ出スハ不利ナリ何トナレハ東海道ト新街道トハ漸次相離隔シ且其地形蔭蔽錯雜シ彼是互ニ應援スルコト難ク殊ニ支隊ノ兵力上此分割ハ甚タ不利ナレハナリ故ニ新街道上ニハ騎兵ヲ出スヲ以テ滿足セサルヘカラス。

處置

一、歩兵第一聯第一大、騎第一聯第一中、(下士一卒七缺)工第一大第一中

(一小缺)ヲ前衛トシ午前六時三十分矢作橋ヲ發シ東海道ヲ前進セシメ又新街道ヲ捜索セシム

二、爾餘ノ諸隊ヲ本隊トシ前衛ニ跟隨ス

三、大行李ヲ岡崎城趾西方畑地ニ集合セシム

四、歩、砲、彈藥各半縱列、野戰病院一個ヲ宇頭ニ前進セシム

五、殘餘ノ輜重ヲ宿營地ニ止メ行進ノ準備ニアラシム

問題

一月三十一日夜ニ下ス翌日ノ爲メ支隊命令。

答案

軍隊區分(二月一日ノ爲メ)

前衛

司令官歩兵少佐某(歩第一聯第一大長)

歩、第一聯、第一大

騎、第一聯、第一中(下士一、卒七缺)

工、第一大、第一中(一小缺)

・本　隊(仝行軍序列)

騎、第一聯、第一中ノ下士一卒七

歩、第一聯本部並ニ仝第三大、

砲、第一聯第一大(第三中缺)

歩、第一聯、第二大

歩、第二聯、第一大

衛二分一

砲兵聯隊段列

工、第一大、第一中ノ一小

支隊命令

於岡崎　一月三十一日午后九時

一、敵ハ鳴海附近ニ達シ其騎兵ハ里新屋敷ヨリ横根畑ニ亘リ騎哨ヲ

配置ス

二、支隊ハ明二月一日知立町ニ向ヒ前進セントス

三、前衛ハ午前六時三十分歩兵尖兵ヲ以テ矢作橋ヲ出發シ東海道ヲ知立ニ向ヒ前進シ新街道ヲ捜索スヘシ

四、本隊(前哨歩兵大隊ヲ除ク)ハ左ノ位置ニ在テ行軍序列ニ入リ前衛ヨリ千五百米突ノ距離ヲ以テ行進スヘシ

歩兵第一聯隊本部並ニ仝第三大隊砲兵大隊ハ午前六時四十五分迄ニ東海道上舊岡崎城趾西端出口ヲ先頭トシ行軍縱隊ニ集合

歩兵第一聯隊第二大隊ハ午前七時迄ニ岡崎町南側大平川右岸ノ畑地ニ集合但シ歩兵第五中隊ハ午前六時ヨリ鐵道橋ノ監視ヲ撤スヘシ

砲兵聯隊段列及工兵小隊ハ午前六時五十分砲廠ノ位置ニ集合

衛生隊ハ午前六時五十五分仝營地出發

五、前哨部隊ハ午前六時五十分ヨリ前哨ヲ撤シ矢作村ニ在テ行軍序列ニ入ルヘシ但シ其騎兵ハ同時矢作村ニ在テ前衛ニ屬スヘシ

六、大行李ハ午前九時各宿營地ヲ出發シ岡崎城趾西方畑地ニ集合シアルヘシ但シ騎兵中隊ノ大行李ハ午前七時四十五分岩津ヲ出發スヘシ

七、輜重ノ內歩、砲、彈藥各一小隊野戰病院一個ハ午前七時大平川橋梁ヲ出發シ宇頭ニ前進シ其他ハ午前十時三十分宿營地ニ於テ行進準備ニアルヘシ

八、予ハ本隊ノ先頭ニ在リ

傳達法　歩兵第一聯隊及仝各大隊並ニ歩兵第二聯隊第一大隊砲兵大隊ノ各副官歩兵第一聯隊第五中隊騎兵工兵各中隊衛生隊

支隊司令官　A　少　將

輜重ノ命令受領者ニ筆記セシム

問題

前衛司令官及歩兵第一大隊長タル某少佐ハ如何ナル命令ヲ下スヤ

答案

歩兵少佐某ハ二種ノ命令ヲ下ササルヘカラス即チ一ハ前衛司令官トシテノ前衛命令一ハ歩兵第一大隊長トシテ第一大隊命令是ナリ今若シ一個ノ命令ヲ下ストキハ前衛ノ一部タル歩兵第一大隊ニ限リ特ニ命令シ而シテ其他ノ諸隊ノ爲メニハ却テ重複ニ渉ルコトヲ命令セサルヘカラス故ニ前衛司令官トシテ前衛トナルヘキ諸隊ニ命令シ又歩兵第一大隊長トシテ其大隊限リニ命令スルヲ適當トス即チ左ノ如シ。

前衛命令

一、前衛ハ明二月一日東海道ヲ知立町ニ向テ前進セントス

一月三十一日午後十時　於岡崎

二、騎兵中隊(一分隊ト下士一卒七缺)ハ前衛騎兵トナリ午前六時三十分天神橋ヲ出發シ其主力ヲ以テ今村方向ニ前進シ一部ヲ以テ新街道ヲ捜索スヘシ但シ今夜前哨ニ屬スル騎兵ノ內一分隊ハ明朝中隊ニ復歸ス

三、歩兵大隊工兵中隊(一小隊缺)ハ午前六時二十分八帖西端ヲ先頭トシ東海道上ニ行軍縱隊ニ集合スヘシ

四、予ハ午前六時十五分ヨリ八帖西端ニ行進中ハ前衛本隊ノ先頭ニ在リ歩兵工兵各中隊長ハ午前六時二十分同地ニ於テ更ニ命令ヲ受クヘシ

傳達法　歩兵騎兵工兵各中隊命令受領者ニ筆記セシム

前衛司令官　少佐　某

歩兵第一聯隊第一大隊命令

一、敵ハ鳴海附近ニ達シ其騎哨ハ里新屋敷ヨリ横根畑ニ亘ル線ニ在

リ

二、大隊ハ明日騎兵中隊及工兵中隊ト共ニ前衛トナル

三、各中隊ハ午前六時迄ニ岡崎城趾入口ヲ先頭トシ番號順ニ東海道上ニ行軍縱隊ニ集合スヘシ

四、大行李ハ午前九時舍營地ヲ發シ岡崎城趾西方畑地ニ至リ支隊大行李ニ合スヘシ

作戰二月一日

情況

前衛騎兵ハ午前六時三十分天神橋ヲ出發シ途中上野村ニ於テ士官ノ指揮スル半小隊ヲ新街道上ニ派遣シ午前七時半南部和會村ニ於テ微弱ナル敵ノ騎兵ヲ驅逐シ午前八時三十分過前衛歩兵尖兵ノ協力ヲ得テ今村ニ在リシ敵ノ騎兵部隊ヲ驅逐シ午前八時四十五分主力ヲ以テ牛田高根ニ一部ヲ以テ里荒畑ニ達シ八橋及八田ニ退キタル敵ノ騎兵ト相對ス。

前衛歩兵尖兵ハ午前六時三十分矢作橋ヲ發シ午前八時三十分過今村ニ在リシ敵ノ騎兵ヲ驅逐シ午前八時四十五分同村西北端ヲ占領ス此際八橋方向ニ數發ノ銃聲アリ此時本隊ノ先頭ハ里中野池東端ニ達シ前衛司令官ハ銃聲ヲ聞ク

問　前衛司令官ノ處置。

答　前衛本隊ノ先頭ニ在ル歩兵第二中隊ヲ右側衛トシ里中野池ヨリ里荒畑八橋ヲ經テ駒塲ニ向ヒ派遣シ又騎兵中隊ノ支援トシ歩兵第三中隊ノ一小隊ヲ(左側衛トシ)牛田高根及八田ヲ經知立ニ向ヒ派遣ス。

情況

午前八時五十分過前衛尖兵ハ石田ノ西北端ニ達ス此際來迎寺東端標高15.7點近傍ノ家屋幷ニ森林ヨリ稍盛ナル射撃ヲ受ク又敵ハ八橋東端

ヨリ射撃ヲナシアルノ状アリ但シ東海道上ニアル敵ノ銃數ハ多カラス又其占面モ廣カラス

問　尖兵司令ノ處置如何。

答　散開ノ儘石田西方乾田ノ線迄前進ス。

情況

午前八時五十五分頃尖兵ハ石田西方乾田ニ達シ猛烈ナル射撃ヲ開ク此際敵ハ其形跡ヲ沒シ毫モ應射セス

尖兵ハ再ヒ前進シ周密ニ牛田ヲ捜索シ曩ニ我ニ抵抗セシモノハ敵ノ騎兵ナルコトヲ知リ午前九時二十分牛田ノ西端ヲ占領ス此時敵ノ騎兵二三小隊許リ八田ノ西方ヲ西ニ向テ退却シ又我右側衛ノ先頭ノ八橋西端ニ到達セルヲ見ル同時知立町東端ヨリ射撃ヲ受ク。

右側衛ダル第二中隊ハ八橋ニ在リシ敵ノ騎兵ヲ驅逐シ午前九時十五分同地ヲ占領シ續テ駒場ニ向ヒ前進シ午前九時二十分ヨリ二十五

ノ間ニ其先頭ヲ以テ八橋西北方約七百米ノ高地上ニ達シ駒場東南端ヨリ激烈ナル歩兵火ヲ受ク是ニ於テ中隊ハ停止シ之ニ應射ス同時敵ノ歩兵一二中隊知立神社近傍ヨリ八橋ニ向ヒ前進ス。

前衛前兵ハ其一小隊ヲ尖兵ニ增加シ一小隊ヲ援隊トシ而シテ工兵中隊ヲ前衛本隊ニ復歸セシム、前衛司令官ハ其本隊ヲ牛田ト來迎寺トノ間ニ開進セシメ且右ノ情況ヲ來迎寺ノ北方ニ於テ目撃シツヽアリ又左側衛ヨリ左ノ報告ヲ得。

左側衛ハ八田ニ在リシ凡ソ一中隊ノ敵ノ騎兵ヲ驅逐シ午前九時二十分同地ヲ占領ス、敵ノ騎兵ハ上重原方向ニ退却シ我騎兵中隊ハ之ヲ追撃シツヽアリ、左側衛ハ今ヨリ知立東南端ニ向ヒ前進セントス

次テ前衛騎兵中隊長ヨリ左ノ報告達ス曰ク

敵ノ騎兵凡ソ一中隊ハ西中東方標高12.7點近傍ノ森林ニアリ弘法

ニハ敵ノ歩兵ノ如キモノアリ中隊ハ八田西方部落ニ在テ之ヲ監視ス

新街道上ノ騎兵小隊(半小隊)ヨリ左ノ報告アリ曰ク

我小隊ハ新街道ニ在リシ敵ノ騎兵數騎ヲ驅逐シ午前九時堤新馬場北方ニ達ス同地北方ノ橋梁ハ破壞セラル我小隊ハ一部ヲ以テ之ヲ監視シ主力ヲ以テ知立町方向ニ轉セントス

支隊司令官A少將ハ午前九時二十分本隊ノ先頭ヲ以テ里中野池中央標高19.7ニ於テ前衛ノ敵ト衝突シタル報告ニ接シ本隊先頭ノ歩兵第一聯隊第三大隊長ニ本隊ノ先頭今村西端ニ達セハ停止シアルヘキヲ命シ直ニ前衛本隊ノ先頭ニ挺進シ前衛司令官ト同一ノ實況ヲ目擊シ且前衛司令官ノ許ニ達シタル報告ヲ悉ク了承シ又來迎寺北方ノ水流並ニ逢妻川ハ八橋附近ニ於テ歩騎兵ノ通過ニ妨クナキモ車輛ノ通過ハ極メテ困難ナル報告ヲ得。

問　A少將ノ決心如何

答　攻擊ノ目的ヲ以テ敵ノ兵力ヲ偵察セントス。

問　A少將ハ如何ニ攻擊ノ部署ヲ爲スヤ。

答　敵ノ陣地ハ東海道ヲ以テ南北ノ二區ニ分タル知立町ハ東海道ニ沿フ細長ノ市街ニシテ全市街北方ニ在ル敵ハ其南方ニ在ルモノヲ應援シ難ク又南方ニ在ルモノハ北方ニ在ルモノヲ應援シ難カルヘシ且東海道兩側ニ在ル並樹ハ砲兵ノ射擊ヲ妨ケ敵若シ東海道ノ北方ニ砲兵陣地ヲ置クトキハ街道ノ南方ヲ射擊シ得サルヘシ又知立町ハ北方駒塲附近ノ高地ヨリ制セラルヽヲ以テ敵若シ駒塲ヲ失フトキハ知立町ヲ保チ難カルヘシ何トナレハ我ニシテ駒塲附近ヲ占領セハ敵ハ我ニ制下セラルヽノミナラス其退路ヲ脅威セラルヽレハナリ豫想スルニ敵ノ砲兵陣地ハ知立神社北方高地ナルヘシ何トナレハ知立町南方ニ其陣地ヲ撰定セハ東

道以南ノ地ヲ射撃シ得ルト雖トモ其北方即チ尤モ危險ヲ感スル地帶ヲ射撃スル能ハス又若シ之ヲ知立神社東方ニ撰定セハ土地低キ爲メ前方ヲ十分射撃スル能ハス十分射撃シ得ル如ク前方ニ進ムトキハ我歩兵火ヲ受クル恐アリ又敵ハ之ヲ駒塲西方ニ撰定スルヤモ計ラレス然リト雖トモ敵此地ニ砲兵ヲ持來ルニハ駒塲西方ノ川ヲ越ユル困難アルヲ以テ多分此地ニ其陣地ヲ設ケサルヘシ之ニ反シ知立神社北方高地ニ其陣地ヲ撰定セハ東海道北方即チ彼ノ危險トスル地帶ヲ能ク射撃シ且ツ東海道列樹ヲ越ヘ南方若干ノ地帶ヲ射撃シ得ヘシ。

此攻撃部署ヲ爲スニ當リ我砲兵陣地ヲ來迎寺ノ南方約千米突ノ草地近傍ニ設ケ而シテ主攻撃ヲ東海道ノ南側又ハ北側ヨリ知立町東端ニ向ケントスル考案ヲ建ツルモノモアラン然レトモ既ニ述ヘタル如ク東海道ノ列樹ハ街道南北ノ展望ヲ遮斷スルヲ以テ

街道ノ一側ニ設ケタル砲兵陣地ハ直接他側ヲ射撃シ得ス且ツ此陣地ハ知立町東端ト其南方森林トノ狹窄ナル地ヲ射撃シ得ルニ過キス又歩兵ノ主力ヲ街道南側ヨリ前進セシムルトキハ其漸ク敵ニ接近シ射撃ヲ開ク頃ニ至レハ砲兵ハ射撃ヲ止メサルヘカラス即チ歩砲火ヲ永ク攻撃點ニ聚ムルコト難カルヘシ此害ヲ避ケントシ歩兵ノ主力東海道北側ヨリ前進セハ攻撃點ニ近クニ方リ池ニ障ヘラレテ前進スル能ハス殊ニ敵ノ砲兵ニシテ若シ知立町北方高地ニ在ルトキハ我歩兵ハ非常ノ損害ヲ受クルノミナラス若シ又此際敵ノ歩兵駒塲附近ヨリ突進シ來ルトキハ我砲兵ハ之ヲ射撃シ能ハス我歩兵ハ全滅セラルヽカ假令然ラサルモ南方ニ壓迫セラレ元來ノ退却路ヲ失フニ至ルヤモ測ラレス而シテ此ノ如キ情況トナレハ飯田街道ヲ行進中ノ友軍支隊ト連絡スル能ハサルノミナラス遂ニハ海ニ排擠セラルヽノ悲境ニ陷ルヤモ知リ

難シ若シ此危險ヲ顧慮シ强大ナル兵力ヲ以テ八橋西北高地ヲ占領シ敵ノ逆撃ニ備ヘンカ我兵力ヲ二分スルノ害アリ殊ニ支隊目下ノ兵力之ヲ許サス故ニ東海道ノ一側若クハ兩側ニ沿ヒ知立町東端ニ向ヒ攻撃スルハ不利ナリ。

砲兵陣地ヲ來迎寺ノ南方千米突ノ地ニ置キ而シテ八田ヨリ新田ニ向テ主攻撃ヲ行ハントスル考案ヲ立ルモノモアラン然レトモ此ノ攻撃法ハ前ニ述ヘタル理由ト全ク一ノ理由アルヲ以テ不可ナリ。

又砲兵陣地ヲ牛田八橋ノ中間即チ牛田ヨリ八橋ニ通スル道路ノ東側ニ設クル考案ヲ爲スモノアラン砲兵陣地其モノノミヲ測ルトキハ此陣地ハ可ナリ然レトモ次ノ害アルヲ以テ目下茲ニ砲兵陣地ヲ置キ難シ即チ牛田北方ノ水流ヲ通過セサルヘカラサルノ困難是ナリ此水流ヲ渡ルニハ砲車縱隊ヲ以テ側面ヨリ陣地ニ進

入セサルヘカラス故ニ若シ敵ノ砲兵ニシテ知立神社北方高地ニ在ルトキハ我砲兵ノ牛田ヲ離ルヽヤ直ニ迅速猛烈ナル射撃ヲナスナラン今日ノ砲兵ハ昔日ノ如ク緩徐ナル射撃ヲ爲サス要スル時ハ一分時間ニ四十發位ノ砲彈ヲ發射ス今我砲兵ノ先頭東海道ヲ離レ陣地ニ至ル迄ノ間ニ敵ノ砲兵ハ一中隊ノミニテモ二百發前後ノ射彈ヲ送ルヲ得ン若シ一中隊ニアラスシテ其以上ナリシナレハ更ニ多クノ砲彈ヲ送ルヲ得我砲兵ハ陣地ニ就ク前既ニ大ナル損害ヲ受クルナラン尚一ノ顧慮スヘキハ八橋西北ニ在ル我歩兵一中隊ノ戰況是ナリ即チ此中隊ハ目下駒場ノ敵ト稍盛ナル射撃ヲ爲シツヽアルヲ以テ見レハ敵ノ駒場ヲ占領シアルコトハ明ナリ而シテ若シ此敵ノ兵力優勢ナルトキハ我歩兵中隊ハ或ハ撃退セラルヽコトアルヤモ測ラレス此中隊ニシテ八橋西北ノ高地ヲ保ツ能ハス而シテ此高地敵有ニ歸セハ我砲兵ハ或ハ敵ノ歩

兵火ヲ受クルヤモ測ラレス之ヲ思ヘハ八橋西北方高地ヲ堅固ニ保持シ得ルコトヲ確認シタル後ニアラサレハ此地ニ砲兵ヲ置クコト能ハサルヘシ又水流ヲ渡ル爲メ工兵ニ工事ヲ爲サシメ其完成シタル後砲兵ヲ陣地ニ就カシメンカ然ルトキハ時間ヲ徒費スルノ害アリ以上ノ理由ニ依リ目下砲兵陣地ヲ此地ニ置クコト能ハサルヘシ。

又八橋南方ニ砲兵陣地ヲ設ケントスル考案モ以上ノ害ヨリ優リタル害アリ故ニ再ヒ之ヲ詳論スルノ要ナシ。

又砲兵陣地ヲ八橋牛田ニ置キ歩兵ノ突撃ヲ東海道ト逢妻川ノ中間ヨリ向ケントスル考案ヲナスモノモアラン此考案ハ甚否ナリ何トナレハ我歩兵前進スルニ至レハ直ニ我砲兵ハ射撃ヲ中止セサルヲ得ス而シテ敵ノ砲兵ニシテ若シ知立神社北方高地上ニ在ルトキハ其正面ニ向テ攻撃ヲ行フモノニシテ大不利ナルコト云ハスシテ明ラカナレハナリ。

又歩兵ノ突撃ヲ八橋ヨリ先ツ駒場ニ向テ行ハレントスル考案ヲナスモノアラン予ハ此考案ニ同意ス其理由ハ前既ニ述ヘタル如ク駒場附近ノ地ハ知立町ノ要點ニシテ此地我有トナレハ敵ハ知立ニ止ルコト能ハス又若シ敵知立町ヨリ東海道ニ向テ逆撃スルトキハ我ハ直ニ其側面ニ當ルコトヲ得ヘシ又若シ我不幸ニシテ退却セサルヘカラサルトキハ天神橋ノ方向ニ退キ飯田街道ヲ前進中ノ友軍ト相合スルヲ得ルノミナラス我本軍ノ連絡線ヲ掩護スルヲ得又戰ヒ有利ナルトキハ直チニ敵ノ退路ニ迫リ得レハナリ。

歩兵ノ攻撃ヲ駒場ニ向ケントスル考案ヲ持チナカラ其主力ヲ來迎寺ノ東方ニ開進セシムルノ考案ヲ立ルハ不可ナリ凡テ開進ハ攻撃方向上ニ撰定スルヲ可トス是レ一旦開進ノ後再ヒ之ヲ分解

シ他ノ方向ニ轉進スル等ノ不利ヲ避クル爲メナリ然リ而シテ情況ニ依リ攻撃ヲ孰レニ向ルヲ以テ有利トスルヤ豫メ判定シ難キトキハ暫ク本道ニ近ク開進セシムルヲ至當トス然リト雖トモ目下ノ情況ト地形トニ於テハ八橋東方ニ開進スルヲ有利トス何トナレハ我主攻撃ヲ向クヘキ點ハ地形上駒塲ニ在ルコト明ニシテ假令知立町ノ敵薄弱ナルモ我主力ヲ以テ之ヲ攻撃スルハ不利ナリ殊ニ情況ト地形トヲ考フルトキハ支隊知立町東端ニ主攻撃ヲ向ク得ル成算ナシ果シテ然ラハ支隊ノ主力ヲ東海道上ニ開進スル要ナク之レニ反シテ敵ノ突進シ來ルコトヲ顧慮シ我主力ヲ東海道上ニ開進セシムト云フ理由ナラハ可ナルカ如シ然レトモ此理由モ立タサルヘシ何トナレハ我ニシテ八橋東方ニ開進シアル際敵若シ東海道ニ沿ヒ逆撃シ來ラハ我ハ直ニ來迎寺附近ニ進ン テ之ニ當ルコトヲ得ヘケレハナリ。

只我ハ敵ノ兵力ヲ偵察スルノミニシテ攻撃スヘキカ又ハ退却スヘキカ未タ決定スルヲ得サルヲ以テ東海道ニ沿ヒ近ク開進スト云フ理由ナラハ予ハ之ニ同意スヘシ然レトモ威力ノ偵察ヲ爲ス以上ハ直ニ變ニ應シ虚ニ投スルノ機ヲ逸セシメサルコトヲ要ス故ニ開進地ハ常ニ地勢上有利ノ地ナラサルヘカラス右ノ理由ア ルヲ以テ予ハ支隊ノ主力ヲ八橋東方畑地ニ開進セシムルヲ適當ト信ス。

以上攻撃部署ヲ爲スニ就キ大體ノ理由ヲ論セリ以下單ニ配備ヲ述ヘ且ツ畧圖ヲ以テ之ヲ示セハ左ノ如シ。(第二附圖)

歩兵第一聯隊第一大隊ヲシテ現在地ニ止メ支隊ノ開進ヲ掩護セシム。

本隊ノ砲兵大隊ヲシテ來迎寺東方神社ノ北方ニ陣地ヲ占領セシメ且ツ之ニ工兵中隊ヲ屬シ所要ノ工事ヲ爲サシム本隊ノ先頭ニ

在ル歩兵第一聯隊第三大隊ヲシテ里ヲ經八橋西北高地ヲ占領セシム。

本隊ノ他ノ歩兵ヲ八橋ノ東方ニ開進シ衛生隊ヲ牛田ニ進メ騎兵中隊ノ主力ヲシテ我左翼ヲ警戒セシム。

問題

二月一日午前九時三十分ニ下ス支隊命令

答案

九時三十分後ニ下ス命令ニハ種々アリ即チ此命令ヲ全部合同命令トナスヘキヤ或ハ各別命令トナスヘキヤ又ハ一部ヲ合同命令トシ一部ヲ各別命令トスヘキヤヲ考ヘサルヘカラス而シ尤モ單簡ニシテ且完全ナルハ合同命令ニ若カス然レトモ全部ヲ合同命令トスルトキハ之ヲ下ス爲メ多クノ時間ヲ要スヘシ是レ支隊ノ行軍長徑ヲ考フルトキハ直ニ之ヲ知ルヲ得ン今若シ前衛ノ爲メ一個、本隊及其他ノモノノ爲メ二個ノ命令ヲ下ストセンカ前衛ニ下ス命令ハ容易且迅速之ヲ爲シ得ヘシト雖トモ本隊ノ爲メニハ可ナリ多クノ時間ヲ要スヘシ即チ本隊ノ行軍長徑ハ約二千五百米突ニシテ本隊先頭ヨリ衛生隊ノ先頭迄ハ約二千三百米突アリ今本隊ノ先頭ニ於テ命令ヲ與フルトシ本隊先頭ヨリ衛生隊ノ先頭迄傳騎ヲ馳セ衛生隊ノ命令受領者ヲ召致セハ傳騎ノ衛生隊ニ至ル爲ニ約十二分衛生隊命令受領者(乘馬ニテ)ノ本隊ノ先頭ニ至ル爲メニ十二分命令ヲ受領シ再ヒ衛生隊ノ所在ニ至ル爲メニモ亦十二分合計三十六分ヲ要シ之ニ命令授與ニ要スル時間等ヲ加フルトキハ少クモ四十五分時ヲ要スヘシ若シ命令ヲ本隊先頭ニ於テ與ヘス其前方例ヘハ來迎寺近傍ニテ與フルトスレハ更ニ約十二分時間ヲ增加ス即チ概略一時間ノ後ニアラサレハ本隊諸隊ニ命令普及セサルナリ。

是ヲ以テ急ヲ要スル場合ニハ到底合同命令ヲ下スコト能ハサルヘシ然レトモ指揮官タル者ハ百方注意シ合同命令ヲ下シ以テ命令ヲ單簡ニシ且完全ニスルコトヲ勉メサルヘカラス即チ指揮官ハ暫時ノ後命令ヲ下スコトノ必要アルヲ感シタルトキハ豫メ各隊ノ命令受領者ヲ前面ニ招致シ置クヲ可トス。

故ニA少將ハ攻撃ノ目的ヲ以テ敵ノ兵力ヲ偵察スルニ決スルヤ直ニ傳騎ヲ本隊ニ送リ左ノ命令ヲ傳達スヘシ。

支隊命令

二月一日午前九時二十七分　來迎寺

步兵第一聯隊長仝第三大隊長ハ命令受領ノ爲メ來迎寺東南標高點近傍ニ來ルヘシ

傳達法　傳騎ヲ以テ口達ス

次テ來迎寺西端ニテA少將ノ許ニ在ル前衛司令官砲兵大隊長工兵中隊長ニ左ノ命令ヲ下ス

支隊命令

二月一日午前九時二十九分　來迎寺　四端

一、支隊ハ前面ノ敵ヲ攻撃スル目的ニテ先ツ偵察セントス

步兵第一聯隊第三大隊ハ八橋西北高地ヲ占領シ爾餘ノ步兵大隊ハ八橋東方ニ開進スル筈

騎兵中隊ハ八田附近ニ在テ支隊ノ左翼ヲ警戒ス

二、砲兵大隊ハ來迎寺東方神社附近ニテ知立町北方及里山東方高地ヲ射撃シ得ル陳地ヲ占領シ里山高地ニ向ヒ射撃ヲ開クヘシ

三、步兵第一聯隊第一大隊ハ現在地ニ在テ支隊ノ開進ヲ掩護スヘシ

但シ其二中隊ハ步兵第一聯隊第三大隊長該地ニ到着ノ上其指揮ヲ受クヘシ

四、工兵中隊ハ砲兵大隊長ノ指揮ヲ受クヘシ本隊ニ在ル工兵小隊ハ後刻其中隊ニ復歸ス

五、予ハ今ヨリ來迎寺東南標高點ニ至ル

傳達法　歩兵第一聯隊第一大隊長砲兵大隊長工兵中隊長ヲ集メ口達ス

次ニA少將ハ來迎寺東南標高點ニ急行シ同地ニ於テ左ノ命令ヲ下ス。

支隊命令　二月一日午前九時四十分於來迎寺東方

一、敵ハ駒塲ヨリ知立町東端ニ亘ル線ヲ占領ス

二、支隊ハ此敵ヲ攻撃スル目的ニテ先ツ偵察セントス

歩兵第一聯隊第二中隊ハ八橋西北高地ヲ同大隊ノ殘餘ハ牛田西端ヲ占領ス

砲兵大隊ハ來迎寺東方ニ陳地ヲ占領ス

三、歩兵第一聯隊第三大隊ハ里荒畑及八橋東方ヲ經仝地西北高地ヲ占領シ支隊ノ開進ヲ掩護スヘシ同高地ニ在ル歩兵第一聯隊第二中隊ハ其大隊到着ノ上大隊長ノ指揮ニ屬ス

四、歩兵大佐某(歩兵第一聯隊長)ハ歩兵第一聯隊第二大隊同第二聯隊第一大隊ヲ率ヒ八橋東方畑地ニ至リ開進スヘシ

五、予ハ砲兵陳地ニ在リ

傳達法　歩兵第一聯隊長及同聯隊第二大隊長ニ口達ス

次ニ副官ヲシテ左ノ命令ヲ逐次傳達セシム

支隊命令

一、工兵小隊ハ來迎寺ニ至リ所屬中隊ニ復歸スヘシ

支隊命令

一、敵ハ駒塲ヨリ知立町東端ニ亘ル線ヲ占領ス

二、支隊ハ此敵ヲ攻撃スル目的ニテ先ツ偵察セントス

三、歩兵第二聯隊第一大隊ハ歩兵第一聯隊長大佐某ノ指揮ヲ受クヘシ

支隊命令

一、敵ハ駒塲ヨリ知立町東端ニ亘ル線ヲ占領ス

二、支隊ハ此敵ヲ攻撃スル目的ニテ先ツ偵察セントス
三、衛生隊ハ石田ニ至リ繃帶所ヲ開設スヘシ
四、予ハ來迎寺東方砲兵陣地ニ在リ
次ニ左ノ命令ヲ送ル

支隊命令

二月一日午前九時四十五分 於來迎寺東方

一、前ニ仝シ
二、支隊ハ此敵ヲ攻撃スル目的ニテ先ツ偵察セントス
歩兵第一聯隊第一大隊ハ八橋西北高地ヨリ牛田西端ニ亘ル線ニ在リ
三、騎兵中隊ハ八田附近ニ在テ支隊ノ左翼ヲ警戒スヘシ
四、予ハ來迎寺東方砲兵陣地ニアリ

傳達法 筆記シ傳騎ヲ以テ送達ス

A 少將

支隊命令

二月一日午前九時四十五分 於來迎寺東方

一、前ニ同シ
二、支隊ハ此敵ヲ攻撃スル目的ヲ以テ先ツ偵察セントス
三、前進輜重ノ內野戰病院ハ今村ニ彈藥縱列ハ大濱茶屋西端迄前進スヘシ
四、前ニ同シ

傳達法 筆記シ前進セシ輜重指揮官ニ送ル

A 少將

情況

午前九時三十分ヨリ四十五分ノ間ニ敵ノ歩兵ハ駒場南方部落ヲ占領シ牛田ニ向ヒ射撃ヲ始ム知立方面ノ戰況ハ依然タリ之ニ反シ駒場方向ノ銃聲ハ漸次旺盛暫時ノ後歩兵第一聯隊第一大隊長ハ第二中隊ノ報告ヲ得曰ク

駒場ニ在ル敵ノ兵力ハ少モ歩兵一中隊アリ尚漸次其兵力ヲ增加スルノ狀況アリ

問　歩兵第一大隊長ハ處置アリヤ。

答　第二中隊長ノ報告ヲA少將ニ轉送シ又小行李ノ彈藥駄馬四頭ヲ第二中隊ノ所在ニ送リ彈藥ヲ補給ス。

情況

午前九時四十五分過我砲兵大隊ノ將ニ陳地ニ就カントスルヤ敵ノ砲兵ハ里山東方高地ヨリ我砲兵ニ向ヒ射撃ヲ開ク其砲數ハ一中隊ヨリ少カラサルモノヽ如シ午前九時五十分我砲兵ハ多少ノ損害ヲ受クツヽ放列ヲ布キ同時射撃ヲ開ク此時ニ當リ駒場方向ノ銃聲頓ニ盛トナリ午前十時歩兵第一聯隊第一大隊長ハ再第二中隊長ノ報告ヲ得曰ク我ニ對スル敵ハ少クモ歩兵二中隊アリ午前九時五十分過ヨリ攻撃前進ヲ始ムル狀アリ中隊ハ彈盡キ劍拔ルルモ此地ヲ守ル覺悟ナリ

唯願クハ速ニ多量ノ彈藥ヲ送ラレタシト

此時ニ當リ彼我ノ砲戰漸ク盛トナリ其聲殷々地軸ヲ震動セントスルヿ如クA少將ハ此光景ヲ實見シツヽ砲兵陣地ニ歸着シ歩兵第一大隊長ヨリ轉送セシ同第二中隊長ノ第一回ノ報告ヲ得又本隊ニ在リシ工兵小隊ハ其中隊ニ合シ衞生隊ハ石田ニ到着シ又工兵中隊ノ從事セシ來迎寺北方水流通過ノ爲メノ作業完成ノ報告ヲ得續テ歩兵第一聯隊第一大隊長ヨリ同第二中隊長ノ第二回ノ報告ヲ得此時駒場南方ニ在ル敵ノ歩兵ハ前進ヲ始メ又知立町東端東海道南方ノ敵モ大ニ其兵力ヲ增加シ約二三中隊トナル。

問　砲兵大隊長歩兵第一大隊長、A少將等ハ處置ナキヤ。

答　歩兵第一大隊長ハ其一中隊ヲ戰線ノ左翼ニ增加ス。

砲兵大隊長ハ處置ナシ。

A少將ハ歩兵第一聯隊第二大隊長ノ許ニ傳騎ヲ以テ成ヘク急速

ニ八橋西北高地ニ至ルヘキヲ命ス。

情況

午前十時過ニ至リ駒場方向ノ銃聲益々激甚A少將ハ若干ノ兵卒八橋ニ向ヒ退却スルヲ見ル。

問　A少將ハ處置アリヤ。

答　副官ヲ歩兵第一聯隊第二中隊ノ所在ニ遣シ實況ヲ目撃セシム。

情況

副官ノ命ヲ承ケ拍車ヲ加ヘ數十米突驅走スルヤA少將ハ歩兵第一聯隊第三大隊ノ先頭、八橋西北高地脚ニ達スルヲ見ル。

此大隊ハ行進中歩兵第二中隊方面ノ情況危急ナルヲ知リ大隊縱隊ノ隊形ヲ以テ急速行進シ午前十時十分過八橋西北高地脚ニ達シ直ニ先頭中隊(歩兵第九中隊)ヲ第二中隊ノ右翼ニ增加シ午前十時十五分ヨリ二十分ノ間ニ第一線中隊ハ其散兵線ヲ以テ第二中隊ノ右翼ニ連リ射撃ヲ開始ス此時ニ當リ約二中隊ノ歩兵ハ我第二中隊ノ前方四五百米突ノ地ニ迫リ猛烈ナル射撃ヲ爲シ我第二中隊ハ頗ル苦戰シツヽアリシ。

午前十時四十分頃ヨリ此敵ハ踵ヲ旋シ四十五分ヨリ五十分ノ間ニ駒場東端ニ退キ同時ニ新ナル敵(歩兵凡ソ一中隊)ハ駒場ノ東北約四百米ノ林縁ニ現ル我第一聯隊第三大隊ハ現在地ニテ敵ト射撃ヲ交換ス。

一旦前進ヲ始メタル駒場南方ノ敵ハ僅カ二三百米突行進シタル後停止シ駒場ト知立町東端トノ凾頭面ニ位置スA少將ハ午前十時三十分歩兵第一聯隊長ヨリ歩兵兩大隊ノ開進ヲ終リシ報告ニ接シ午前十時四十五分八橋西北方ニ遣シタル副官ノ復命並ニ歩兵第一聯隊第三大隊長ノ戰況報告ヲ得且副官ヨリ歩兵第一聯隊第二中隊ニ多クノ負傷者アル報告ヲ得

問　A少將ハ處置アリヤ

答　衛生隊長ニ八橋西北高地ニアル歩兵第一聯隊第二中隊ニ傷者ノ多ク生セシコヲ通報シ野戰病院半部ヲ今村ニ開設セシム。

情況

午前十時四十五分ヨリ十一時ニ至ル迄前面ノ情況變更ナク戰鬪ハ繼續セラレ我砲兵ノ受クル損害ノ程度モ時ノ經過ト共ニ漸時增加シ午前十一時A少將ハ前進セシ彈藥縱列ノ大濱茶屋西端ニ到着セシ報告ニ接ス此ノ時ニ至リ敵ノ砲兵ハ砲八門ヨリ多カラサルコト明瞭トナレリ。

問　A少將ハ處置アリヤ。

答　A少將ハ歩兵及砲兵大隊長ニ彈藥縱列ノ大濱茶屋西端ニ到着セシヲ通報ス。

情況

午前十一時十五分頃ニ至リ敵ノ砲兵ノ發射力大ニ衰弱シ午前十一時三十分頃ニ過キス又駒場方面ニ於テハ殆ンド戰鬪ノ中止セルモノヽ如ク銃聲全ク止ム之ニ反シ知立町東端東海道南方ニ於テハ午前十一時十五分過キヨリ敵ハ其ノ戰線ヲ伸長シ約四百米突ノ正面ヲ以テ新田東方森林ニ達シ我歩兵第一聯隊第三中隊ノ一小隊(曩ニ前衞ヨリ出セシ左側衞)ハ八田東北大森林ノ緣端ニ在テ射擊ヲ爲ス午前十一時三十分A少將ハ第一聯隊第一大隊長ノ戰況報告ヲ得續テ騎兵中隊長ノ左ノ要旨ノ報告ヲ受領ス。

午前十一時十五分頃敵ノ歩兵凡ソ一小隊ハ弘法ヨリ其東方大森林ニ向テ前進ス。敵ノ騎兵約一中隊ハ西中ヨリ我ニ向テ前進シ來ル午前十一時二十分和立町西南端諸崎街道出口近傍ニ集團セル敵ノ歩兵(一大隊位)ノ如キモノヲ見ル但シ其果シテ歩兵ナルヤ否ヤハ不明ナリ。

問　A少將ハ此時機ニ於テ處置スルコトアリヤ。

答　攻撃實行ノ命令ヲ下ス。

其理由ハ今迄得タル結果ニヨレハ駒場附近ニ在ル敵ノ兵力ハ歩兵一大隊ヨリ多カラサルモノヽ如ク又知立町方向ノ敵ノ兵力ハ歩兵二大隊位ニ過キス我騎兵ノ見タル歩兵ノ集團セル如キモノハ果シテ敵ノ歩兵ノ集團ナルヤ否ヤ不確實ナリト雖モ今之レヲ歩兵集團トスルモ敵ノ有スル全歩兵ハ我支隊ヨリ優勢ナラサルモノヽ如シ而シテ其戰面ハ比較的廣大ニシテ其兵力ハ大畧駒場及知立附近ノ二ケ處ニ分レ且其ノ間隔大ナルヲ以テ容易ニ應援スルコト能ハサルヘシ又其砲兵ハ我ヨリ劣勢ニシテ今ヤ殆ント沈默セントスル情況ニ在リ。

之ヲ要スルニ我砲兵ノ効力大ニ顯レ敵ノ砲兵大ニ衰弱シタリ故ニ今ヨリ直ニ歩兵ヲシテ攻撃運動ニ就カシムルヲ適當トス。

問　A少將ハ攻撃實行ノ爲メ如何ナル命令ヲ下スヤ。

答　A少將ハ順次左ノ命令ヲ下ス。

砲兵大隊長ニ與フル

支隊命令

一支隊ハ主力ヲ以テ駒場ニ向ヒ攻撃ヲ實行セントス

二、砲兵大隊ハ牛田北方ニ陳地ヲ移シ駒場ニ向ヒ攻撃準備ヲナスヘシ

傳達法　自カラ口達ス

歩兵第一聯隊長及歩兵第二聯隊第一大隊長ニ與フル

支隊命令

一、前ニ同シ

二、歩兵大佐某(歩兵第一聯隊長)ハ歩兵第一聯隊第二大隊第三大隊及同第二中隊ヲ指揮シ駒場ニ向ヒ攻撃スヘシ

三、歩兵第二聯隊第一大隊ハ豫備隊トナリ歩兵第一聯隊ノ後方三百米突ノ距離ヲ以テ之ニ跟隨スヘシ

四、予ハ後刻豫備隊ノ位置ニ至ル

傳達法　副官ヲシテ口達セシム

歩兵第一聯隊第一大隊ニ與フル

支隊命令

一、前ニ同シ但シ左ノコトヲ加フ

砲兵大隊ハ牛田北方ニ陣地ヲ轉シ歩兵第一聯隊(第一大隊ノ三中隊除ク)ハ駒場ニ向ヒ攻撃ス

二、歩兵第一聯隊第一大隊第二中隊(缺)ハ現在地ヲ固守ス可シ

三、予ハ後刻八橋西北端ニ至ル

傳達法　副官ヲ以テ口達ス

歩兵第一聯隊第三大隊長ニ與フル

支隊命令

一、支隊ハ主力ヲ以テ駒場ニ向ヒ攻撃セントス

二、其大隊ハ自今大佐某ニ屬シ駒場ニ向ヒ攻撃スヘシ

三、予ハ八橋西北端ニ在リ

傳達法　副官ヲシテ口達セシム

騎兵中隊長、衛生隊長ニ與フル

支隊通報

一、支隊ハ今ヨリ駒場ニ向ヒ攻撃セントス

二、予ハ八橋西北端ニ在リ

傳達法　傳騎ヲ以テ各別ニ騎兵中隊長、衛生隊長ニ傳達ス

問　午前十一時三十五分砲兵大隊長ハA少將ノ命ヲ受ク如何カ處置ヲ爲スヤ。

答　砲兵大隊長ハ右翼中隊ヲシテ駒場南方部落ニ在ル敵ノ歩兵ヲ

射撃セシメ左翼中隊ヲシテ依然敵ノ砲兵ヲ射撃セシメ而シテ自カラ前方ニ至リ砲兵陣地ヲ撰定ス。

問　如何ナル地ニ陣地ヲ撰定スルヤ。

答　牛田東端ノ北方乾田ト畑地ノ境界ニテ駒場ヲ十分射撃シ得ル地ニ撰定ス。

問　前進ニ當リテハ如何ナル區處ヲナスヤ。

答　左翼中隊ヨリ梯隊ヲ以テ陣地ヲ變換ス。

問　歩兵第一聯隊長ハ午前十一時四十分前支隊長ノ攻撃命令ヲ得如何ニ處置スルヤ。

答　歩兵兩大隊長ニ支隊命令ノ要旨ヲ傳ヘ歩兵第一聯隊第二大隊長ニハ逢妻川右岸ノ地ヲ八橋西北高地ニ向ヒ前進スヘキヲ命シ自己ハ歩兵第一聯隊第二大隊ノ所在地ニ先行ス。

情況

午前十一時三十分以來前面ノ情況ニ變更ナキモ敵ノ砲兵ハ益衰弱スルモノヽ如ク午前十一時五十五分迄ニ我砲兵ハ陣地轉換ヲ終リ其一中隊ハ敵ノ砲兵ヲ射撃シ他ノ一中隊ハ駒場ニ向ヒ射撃ヲ開ク正午十二時過歩兵第一聯隊第一大隊缺及第二中隊ハ第二大隊ヲ豫備トシテ攻撃前進ヲ始ムヤ之ト同時ニ駒場幷ニ其北方ノ敵ハ猛烈ナル射撃ヲナシ瞬間ノ後駒場附近ニ在リシ敵ノ銃火ハ全ク止ミ又其南方部落及知立町東端附近ノ敵モ殆ンド同時ニ西ニ向テ退却シ歩兵第一聯隊第一大隊ハ之ヲ追撃ス○時十分前ニ至リ里山東方高地ノ敵ノ砲兵モ退却シ○時二十分歩兵第一聯隊第三大隊及第二中隊ハ駒場西方ニ達シ里山東南高地ノ敵ニ向ヒ射撃ヲ開キ歩兵第一聯隊第一大隊ノ一部ハ知立町中央ニテ市街ノ南方及北方ヲ行進シ砲兵大隊ハ駒場南方部落ニ向テ馳行シツヽアリ又歩兵第二聯隊第一大隊ハ駒場ノ標高13,3點北方ニ在リ此時駒場ノ西北隅角近傍ニ在ルA少將ハ歩兵第一聯隊第一大

隊ヨリ左ノ要旨ノ報告ヲ得曰ク

前面ノ敵ハ正午十二時過ヨリ退却ヲ始メ其一部ハ知立町ノ北方ヲ其大部ハ南方ヲ退却ス我大隊ハ主力ヲ以テ知立町南方ヨリ之ヲ追撃ス

問　A少將ハ此情況ニ於テ如何ニ處置スルヤ

答　處置スルコトナシ只攻撃ヲ續行スルノミ

情況

第一聯隊ノ第一線ハ駒場西方乾田ノ綠端ニ達ス此時里山東方高地ノ敵ハ去テ隻影ヲ止メス時ニ〇時二十五分ナリ

問　A少將ハ處置スルコトアリヤ

答　追撃ヲ行フ

追撃ヲ行フ爲メA少將ハ午後〇時二十五分ニ命令ヲ下スナラン其命令ヲ作ルヘシ

答案

支隊命令

一、支隊ハ敵ヲ追撃セントス

二、歩兵第二聯隊第一大隊ハ里山北方高地ヲ經テ境川ノ線迄敵ヲ追撃スヘシ

騎卒二ヲ屬ス

三、予ハ知立町北端ニ至ル

傳達法　自ラ歩兵第二聯隊第一大隊長ニ口達ス

支隊命令

一、支隊ハ敵ヲ追撃セントス

歩兵第二聯隊第一大隊ハ前面ノ敵ヲ追撃ス

二、貴官ノ指揮スル諸隊ハ追撃隊里山東方高地ニ達シタル後現陣地（駒場西方畑地）ニ集合スヘシ

三、戰場掃除隊ヲ編成シ逢妻川右岸ノ戰場ヲ掃除スヘシ

傳達法　副官ヲシテ口達セシム

支隊命令

一、支隊ハ敵ヲ追撃セントス

歩兵第二聯隊第一大隊ハ里山北方高地ヲ經境町ノ線迄敵ヲ追撃ス

二、歩兵第一聯隊第一大隊(第二中隊缺)ハ一部ヲ以テ一ツ木村西方逢妻川ノ縁迄敵ヲ追撃シ其他ハ知立町西方ニ集合シ知立町近傍ノ戰場ヲ掃除スヘシ

三、予ハ後刻知立町北端ニ至ル

傳達法　副官ヲ以テ口達ス

支隊命令

一、支隊ハ敵ヲ追撃セントス

二、砲兵大隊工兵中隊ハ駒場南方部落ノ西方ニ集合シ來迎寺附近ノ戰場ヲ掃除スヘシ

三、予ハ後刻知立町北端ニ至ル

傳達法　傳騎ヲ以テ口達ス

支隊命令

一、敵ハ退却セリ

二、支隊ハ之ヲ追撃セントス

三、騎兵中隊ハ之ヲ追躡スヘシ

四、予ハ後刻知町北端ニ至ル

傳達法　傳騎ヲシテ口達セシム

支隊通報

一、敵ハ退却セリ

二、支隊ハ之ヲ追撃ス

三、予ハ後刻知立町北端ニ至ル

傳達法　傳騎ヲ以テ衛生隊長野戰病院長ニ傳達ス

支隊命令

一、知立町附近ノ敵ハ退却セリ

二、支隊ハ之ヲ追撃ス

三、前進セシ彈藥縱列ハ知立町東端ニ前進スヘシ

四、予ハ後刻知立町北端ニ至ル

傳達法　筆記シ傳騎ヲ以テ送達ス

支隊命令

一、前ニ同シ

二、前ニ同シ

三、大行李ハ牛田迄前進スヘシ

四、前ニ同シ

傳達法　筆記シ傳騎ヲ以テ送達ス

支隊命令

一、前ニ同シ

二、前ニ同シ

三、輜重ハ今村迄前進スヘシ

四、前ニ同シ

傳達法　筆記シ傳騎ヲ以テ送達ス

情況

午後〇時二十五分過ヨリ歩兵第二聯隊第二大隊ハ敵ヲ追撃ス午後〇時四十分歩兵第一聯隊(第一大隊本部並ニ同三中隊缺)ハ駒場西方ニ砲兵大隊ハ駒場南方部落ノ西方ニ各集合ヲ終リ又歩兵第一聯隊第一大隊ハ第四中隊ヲ以テ追撃ニ任シ其他ヲ以テ午後〇時三十分知立町西方ニ集合ス。

是ヨリ先午後〇時三十五分A少將ハ騎兵中隊長ヨリ報告ヲ得、曰ク
我ニ向テ前進セシ敵ノ騎兵ハ其後前進セス正午十二時頃ヨリ敵ノ
歩兵ハ一ツ木方向ニ退却ス我騎兵ハ之ヲ追撃
セントス。
A少將ハ歩兵第一聯隊長ニ其聯隊ヲ率ヒ里山北方ニ砲兵大隊長ニ里
山ニ前進スヘキヲ命シ其後知立町北端ニ至リ歩兵第一聯隊第一大隊
長ニ里山北方ニ至リ聯隊ニ復歸スヘキヲ命シタリ。
午後一時A少將ハ歩兵砲兵工兵部隊ヨリ負傷ニ係ル報告ヲ受領ス即
チ左ノ如シ。
歩兵第一聯隊第一大隊ニ將校以下死者二十九名傷者百三十名
歩兵第一聯隊第三大隊ニ將校以下死者三名傷者廿一名歩兵第一聯
隊第二大隊ニ下士以下死者一名傷者十名
砲兵大隊ニ下士以下死者二十名傷者十五名死馬五頭工兵中隊ニ下
士已下死者二名傷者三名
消耗彈藥ハ歩兵第一聯隊第一大隊ニ毎銃平均百發歩兵第一聯隊第
三大隊ニ同六十發第一聯隊第二大隊ニ同三十發
砲兵大隊ハ砲壹門ニ付平均八十發
午後二時十五分ヨリ二時半ノ間ニ歩兵第一聯隊(第四中隊欠)ハ西部里
山ノ北方ニ集合シ砲兵大隊ハ其先頭ヲ以テ里山ニ達シ工兵中隊ハ歩
兵第一聯隊ノ所在地近傍ニ至ル。
此時諸隊ハ未ダ全ク彈藥ノ補充ヲ完了セス又A少將ハ歩兵第四中隊
長ノ報告ヲ得曰ク。
中隊ハ午前〇時四十分築地ノ北方逢妻川ノ橋梁ニ達ス敵ハ逢見山
之端方向ニ退却ス我斥候之ヲ追躡中ナリ
午後二時三十分過A少將ハ西北方ニ當リ砲聲ヲ聞ク次テ午後二時四
十五分歩兵第二聯隊第一大隊ノ副官來ツテ曰ク

大隊ハ散亂セル寡少ノ敵ヲ驅逐シツヽ午後二時過東阿野ノ東方境川右岸ノ堤防ニ達ス敵ハ沓掛新田吉池及東阿野ヲ占領ス、又沓掛新田高鴨及榮大脇ニハ防禦工事ノ如キモノヲ施設シアリ其砲兵ハ沓掛新田高鴨西方高地ヲ占領シ我ニ向テ射撃ヲ爲ス又境橋近傍ニ於ケル境川ニハ水ナク其底礫質ナリ。

續テ平針街道上ノ騎兵小隊長ノ報告ヲ得曰ク。

敵ハ宿ヨリ沓掛新田吉池ニ亘ル線ヲ占領シ其砲兵ノ陣地ノ如キモノヲ沓掛新田高鴨ノ西方高地上ニ見ル我騎兵小隊ハ下高根ニ在リ又平針街道上ニ在リシ敵ノ騎兵斥候ハ豐明村方向ニ退却セリ

問　A少將ハ如何ニ決心スルヤ。

答　支隊ハ明拂曉敵ヲ攻撃スル目的ヲ以テ今夜里山附近ニ宿營セントス其理由左ノ如シ。

支隊ハ今日早朝ヨリ運動ヲ始メ又既ニ戰鬪ヲ爲シ加之ナラス軍隊

ハ未タ消耗セシ彈藥ノ補充ヲ了ラス故ニ今ヨリ陣地ヲ構成セル敵ヲ再ヒ攻撃スルハ不利ナリ又假令彈藥ヲ暫時ノ後ニ補充シ得ルトスルモ時既ニ晩キヲ以テ戰鬪局ヲ結ハサルニ先チ日暮ルヤモ計ラレス故ニ支隊ハ今ヨリ敵ヲ攻撃セス人馬ヲ休養シ其銳氣ヲ恢復シ明拂曉ニ攻撃ズルヲ有利トス。

問　今夜支隊ハ如何ニ宿營スルヤ。

答　歩兵第一聯隊第二大隊ノ一中隊騎兵一分隊ヲ右前哨ニ任シ東境ノ北方部落ニ位置シ右ハ同地東北約千米突ニ在ル兩池塘ノ間ヨリ左ハ西境本郷屋敷ヨリ沓掛新田大久傳ニ通スル道ト境川堤防トノ交叉點(此道路ヲ含ム)ニ至ル間ヲ警戒セシム。

歩兵第二聯隊第一大隊騎卒十ヲ左前哨ニ任シ逢見ノ北方池塘近傍ニ在ル神社近傍ニ位置シ右ハ右前哨ニ連結シ左ハ泉田ノ西端凸出點迄ノ間ヲ警戒セシム。

騎兵中隊(二分隊ト十騎缺)ニハ小山村東南部ニ宿營シ横根村及大府村ニ對シ警戒セシム。

支隊ノ殘餘ハ左ノ如ク宿營ス。

旅團司令部歩兵第一聯隊(第四中隊第六中隊缺)騎兵一分隊ハ里山北方標高17,8點附近ニ露營。

歩兵第一聯隊第四中隊砲兵大隊衛生隊ハ知立町警察署以北ノ部ニテ知立町ニ村落露營。

輜重ヲ牛橋村ニ宿營セシム。

前哨ノ配備左ノ如シ。

右前哨中隊(歩兵第一聯隊第六中隊騎兵一分隊歩兵一分隊ヨリ成ル獨立下士哨ヲ西境前山東方十字路ニ出シ之ヨリ複哨一個ヲ前方約三百米ノ地ニ出シ井ケ谷方面ヲ監視セシム。

歩兵一分隊ノ獨立下士哨ヲ西境本郷屋敷ヨリ井ケ谷ニ至ル路上(圖上西境本郷屋敷ノ西ノ字東北十字路)ニ出シ之ヨリ一複哨ヲ池ノ東側ニテ竹籔ノアル土堤上ニ一複哨ヲ哨所ノ位置ヨリ小所ニ通スル點線路ト境川右岸堤防トノ交叉點ニ出ス。

歩兵一小隊ノ小哨ヲ西境本郷屋敷ノ西端ニテ同地ヨリ沓掛新田大久傳ニ至ル道路ノ出口ニ出シ之ヨリ四個ノ複哨ヲ出ス即チ一ハ小所ヨリ南ニ走ル土堤ト境川右岸土堤トノ交會點、一ハ西境本郷屋敷ヨリ沓掛新田大久傳ニ通スル道路ト境川右岸堤防トノ交會點近傍、一ハ此複哨ノ右方約二百米突、一ハ其左方約二百米突ニテ各境川右岸堤防上ニ出ス

左前哨ノ配置左ノ如シ

前哨本隊ハ支隊命令ニ示ス神社ノアル森林ニ位置シ歩兵第二中隊ニ騎卒二ヲ附シ右前哨中隊トシ逢見ノ北方約千米突ノ部落ニ出シ之ヨリ歩兵各半小隊ヨリ成ル二個ノ小哨ヲ出ス即チ其一ハ

標高13,1點近傍ニ位置シ其前方境川右岸ノ堤防ニ約二百米突ノ間隔ヲ以テ二個ノ複哨ヲ出ス他ノ小哨ハ前哨中隊所在ノ東方樹林近傍ニ位置シ右小哨ニ連絡シ約二百米突ノ間隔ニテ三個ノ複哨ヲ境川右岸堤防上ニ出ス。

歩兵第三中隊ニ騎卒三ヲ附シ左前哨トシ東海道ノ南側ニテ逢見ノ北端ヨリ東南約二百米突ノ地(東海道ノ屈曲部近傍)ニ位置セシム此中隊ハ歩兵一小隊ノ小哨ヲ東海道ノ北側境橋ノ東北土堤ノ脚ニ出シ之ヨリ東海道上ニ一複哨其南方及北方ニ各約二百米突ノ間隔ヲ以テ二複哨ヲ右岸堤防上ニ出ス即チ此小哨ヨリ都合三個ノ複哨ヲ出ス歩兵一分隊ノ獨立下士哨ヲ逢見西北端ノ西方約七百米突ニテ境川ノ屈曲部附近ニ出シ之ヨリ前方堤防上ニ二複哨ヲ出ス前哨本隊ヨリ歩兵一小隊ニ騎卒二ヲ附スル小哨ヲ泉田西側(圖上泉字ノ北)ニ出シ之ヨリ伍長一兵卒六ヨリ成ル下士哨ヲ同所在地北方溜池ノ南端ニ出シ其南方約二百五十米突ニ一複哨此哨兵ノ尚東南約三百米突ニテ近崎ニ至ル點線路上ニ一複哨ヲ出シ又泉田ノ西南端ニ一下士哨ヲ出ス。

騎兵中隊ハ小山村東南部ニ警急舍營ヲ爲シ此ヨリ高津波橫根村ノ橋梁及高津波南方橋梁ニ各一分隊ノ下士哨(徒歩)ヲ出ス。

支隊主力ノ露營左ノ如シ

一大隊ノ南方ニ露營シ。

二大隊ノ三中隊ハ南方ニ第一大隊ノ三中隊露營シ工兵中隊ハ第標高17,8點ノ東方低地ニテ西北方ニ面シ歩兵第三大隊其北方ニ第一分隊ハ歩兵三大隊ト共ニ露營ス。

歩兵旅團司令部幷ニ騎兵一分隊ハ歩兵三大隊ト共ニ露營ス。

右支隊ノ宿營位置ヲ略圖ニテ示ストキハ左ノ如シ(第三附圖)

情況

午後六時前平針街道ニ出セシ騎兵小隊ハ歸來シ支隊諸隊ハ午後六時

三十分迄ニ各宿營ニ就ク敵ハ午後三時以降前面ノ地ヲ動カス午後六時過東阿野ニ在リシ敵ハ退却ス午後九時迄ニA少將ノ許ニ達シタル情報左ノ如シ

一敵ノ前哨ハ沓掛村本郷ヨリ宿荒井沓掛新田吉池榮大脇及近崎北方高地ニ亘ル線ニアリ。

一第一野戰病院(今村ニ開設セシモノ)ハ負傷者ヲ岡崎地方病院ニ後送中ニシテ今夜十二時頃迄ニ之ヲ完結シ輜重ニ合スル筈ナリ。

一今夜中ニ步砲彈藥一縱列分ノ彈藥ヲ鐵道ニテ岡崎停車場ニ送達スルノ通知アリ。

一在武豐警察官ノ報告ニ曰ク本日午後一時頃敵ノ軍艦二隻來着沿岸ノ水深ヲ測量シ又其水兵ハ上陸シテ海岸ノ地ヲ偵察シ午後二時過退去セリ。

一本軍司令官ノ電報ニ曰ク軍ハ本日先頭ヲ以テ鵜沼ニ達ス敵ハ加納東方ニ防禦工事ヲ施シツヽアリ軍ハ明日此敵ニ向テ前進スル筈。

一一月三十一日豐橋ヨリ飯田街道ニ派遣シタル斥候歸着シ曰ク飯田街道ヲ前進中ノ友軍ト連絡スル能ハス根羽ニ於テ土人ノ云フ處ニ依レハ此支隊ハ去ル三十一日飯田附近ニ達シタルモノヽ如シ根羽擧母間ノ道路ハ辛シテ野砲ヲ通スルナラン。

問題一

午後九時A少將ノ情況判斷

答案

此答案ヲ爲スニ先チ稍詳細ニ涉ル情況ヲ觀察セントス。

一、本日戰鬪ノ結果ニ依レハ前面ノ敵ハ其砲八門ヲ展開シ又其展開シタル步兵ハ概約二大隊ニ過キス尙其後方ニ步兵一大隊ヲ有シタリトスルモ其總兵力ハ尙我ヨリ劣勢ナルモノヽ如ク殊ニ一旦

占領シタル陳地ヲ棄テ後方ニ退却セシ所ヲ以テ見レハ此推測ハ多分誤リナカルヘシ故ニ前面ノ敵ニ就テハ支隊從來ノ目的ヲ放棄スル必要ナキノミナラス益之ヲ遂行シ得ル見込十分ナリ。

一、武豐警察官ノ報告ハ新敵ノ同地附近ニ上陸セントスル企圖ヲ察知スルニ足ル而シテ此敵ハ其後同地ニ到着上陸ヲ始メシヤ否目下不明ナリ故ニ此情報ニ就テモ亦支隊ハ元來ノ目的ヲ變更スル必要ナク殊ニ此新敵ニシテ本日中ニ武豐ニ到着シ且今夜中ニ上陸ヲ終リ明日早朝ヨリ行進ヲ始ムルモノトスルモ武豐知立間ハ約六里武豐豐明村間ハ約六里半ノ行程アリ故ニ明日午前十一時頃ニ至ラサレハ知立若クハ豐明村附近ニ來着スルコト能ハス即チ支隊ハ午前十一時頃ニ至ラサレハ甚シキ危險ヲ受クサルヘシ故ニ若シ此時頃迄ニ前面ノ敵ヲ擊破スルヲ得ハ更ニ新敵ニ對シ作戰シ得ル望アリ殊ニ新敵本日中ニ武豐ニ上陸セサルトキハ支

隊ノ目的ヲ達シ得ル公算ハ益多シ。

一、前面ノ敵果シテ我推測ノ如ク其兵力劣勢ナリトセハ彼レハ堅固ナル地ニ陳地ヲ撰定スヘキニ今然ラスシテ隘路前方即チ東阿野東方ニ陳地ヲ占領スル所ヲ以テ見レハ彼ハ武豐附近ニ上陸センストスル新敵ノ動作ヲ容易ニセントシ又其增援ヲ得ントスル策圖ナラン若シ果シテ然アトキハ支隊ハ益々速ニ之ヲ擊破スルヲ要ス。

一、支隊ノ未タ前面ノ敵ヲ擊破シ得サルニ當リ又ハ之ヲ擊破シ得タルモ未タ隊伍ヲ整頓セサルニ當リ新敵知立師崎街道上ニ現ハルヽトキハ支隊ハ頗ル不快ノ情況ニ陷リ或ハ連絡線ヲ斷タルヽ如キ情況ニ陷ルヘシ今之ヲ顧慮シ明早朝ヨリ連絡線ヲ他ニ變更センカ早計ト云ハサルヘカラス何トナレハ新敵ノ武豐ニ上陸セシヤ否目下全ク不明ナリ故ニ暫時情況ノ明確トナル迄之ヲ待ツヲ

適當トス然レトモ情況急ニ之カ變更ヲ要スル際輜重ヲ容易ニ變
移シ得ル如キ區處ヲ爲シ置クコト必要ナリ。

一、我本軍ハ今ヤ幸ニシテ山地ヲ進出シ加納附近ノ敵ニ向テ前進ス
ルヲ以テ支隊ハ急ニ本軍ノ方ニ赴援スルノ必要ヲ減セシ如シト
雖トモ從來ノ目的ヲ繼續シ速ニ本軍ノ戰鬪ニ參與スルコトヲ勉
ムヘキハ支隊當然ノ責務ナリ之カ爲メニモ亦支隊ハ速ニ前面ノ
敵ヲ擊破シ尙新敵知多半島ニ上陸セハ之ヲ擊退シ而シテ後本軍
ノ戰鬪ニ參與スルコトヲ測ラサルヘカラス。

一、飯田街道ヲ前進中ノ友軍トハ未タ連絡シ得ス此支隊ハ明日若ク
ハ明後日ニアラサレハ矢作川河盂ニ進出スルコト能ハサルヘシ
故ニ支隊ハ此支隊ノ協力ヲ得ル心算ヲ立ツルコトナク獨立以テ
作戰ヲ繼續セサルヘカラス。

一、支隊カ前面ノ敵ヲ攻擊スルニハ新敵ノ爲メ影響ヲ蒙ラサルニ先
タツテ結局ヲ告クルヲ要ス此カ爲メニハ明拂曉攻擊ヲ始ムルヲ
可トス

一、前面ノ敵ヲ攻擊スルニハ地形上敵ノ左翼ニ向ヒ此ヲ包圍スル如
ク攻擊スルヲ利トス是レ東海道南方ノ地ハ頗ル敵開シ殊ニ東阿
野南方ニハ潴水ノ妨害アリ又東海道北側ノ地殊ニ東阿野附近ニ
ハ部落及琵琶池アリテ兵力ヲ展開スヘキ地域狹ク之ニ反シ沓掛
新田吉池北方ノ地ニ於テハ多少隱蔽ノ利ヲ得ヘク又我一部西川
西方高地ヲ占領スルヲ得ハ敵ノ左翼ヲ包圍スルノ利ヲ得ルノミ
ナラス敵ノ側背ヲ脅威シ又其退路ニ迫リ得ン然レトモ東海道ニ
ハ輜重等ノ存在スルアリ又此方面ニ於ケル敵ヲ抑留シ之ヲシテ
他方面ニ動クコト能ハサル如クシ同時ニ我退路ノ安全ヲ確保ス
ルコトヲ勉メザルベカラス之カ爲メ此方面ニ支隊ノ一部ヲ使用
スルヲ要ス。

一、歩兵ノ主攻撃ヲ敵ノ左翼ニ向フルトスレハ我砲兵ノ陣地ヲ何處ニ置クヘキカヲ考ヘサルヘカラス之ヲ沓掛新田、大久傳ノ北方ニ置クトキハ我歩兵敵陣地ニ接近シタル際直ニ射撃ヲ止メサルヘカラス若シ之ヲ沓掛新田中島ノ南方又ハ東阿野東方ニ置クトキハ我歩兵ノ攻撃ヲ妨害セサルノミナラス若シ敵ノ一部西川西方高地ニアルトキハ此ヲ縦射シ得又高鴨東側ノ一部分ニ斜射ヲ施シ得ヘシ但境川堤防上ニ陣地ヲ設ケ射撃スルヲ得レハ尤モ妙ナリ。

以上ノ如ク稍詳細ニ觀察シ而シテ後チ要ヲ摘シ左ノ如キ答案ヲ爲サントス。

判決

支隊ハ明拂曉主力ヲ以テ沓掛新田高鴨ニ一部ヲ以テ榮太脇及其北部落ニ向ヒ攻撃スルヲ要ス。

理由

一、前面ノ敵ハ多分我ヨリ劣勢ナラン又新敵ノ武豐附近ニ上陸セントスル徴アリ故ニ支隊ハ其來着セサルニ先チ前面ノ敵ヲ攻撃スルヲ適當トス。

武豐方面ノ捜索ハ忽ニスヘカラス。

二、我本軍ノ情況ハ目下佳良ナリト雖トモ支隊ハ速ニ從來ノ目的ヲ貫行スルコトニ努メサルヘカラス。

目下飯田街道ノ支隊ノ協力ヲ得ル望ナシ故ニ支隊ハ獨力前面ノ敵ニ對シテハ勿論新來ノ顧慮アル敵ニ對シ作戰スルノ覺悟ナカルヘカラス。

三、前面ノ敵ヲ攻撃スルニハ主力ヲ以テ其左翼ヲ包圍シツヽ攻撃シ而シテ一部ヲ以テ東海道方面ヲ助攻シ且東海道ヲ掩護スルヲ適當トス

處置

一、即刻ヨリ將校斥候ヲ武豐方向ニ出シ該方面ヲ監視セシム。

二、步兵第二聯隊第一大隊ハ午前五時東阿野ヲ占領ス。

三、步兵第一聯隊(第一大隊欠)ハ同時沓掛新田大久傳及同中島ヲ占領ス。

四、砲兵大隊ハ午前五時二十分沓掛新田中島南方ニ至リ天明ト共ニ陣地ヲ占領シ敵ノ砲兵ヲ射撃ス。

五、工兵中隊ハ沓掛新田中島東方ニテ境川堤防ニ砲兵通過ノ爲メ斜阪ヲ開設ス。

六、步兵第一聯隊第一大隊ハ豫備トナリ午前五時西境本郷屋敷西方ニ位置ス。

七、騎兵中隊ハ小山新田屋敷附近ニ在テ支隊ノ左翼ヲ警戒シ且近崎及大府方向ヲ捜索ス但シ其一小部ハ新街道ヲ監視ス。

八、諸隊大行李ハ午前五時駒場西方畑地ニ集合ス。

九、衛生隊ハ午前五時三十分西境本郷屋敷ニ繃帶所開設ノ準備ヲナス。

十、步砲彈藥各一小隊ヲ東境南方約千米ノ十字路ニ野戰病院一個ヲ知立町北端ニ招致ス、

十一、輜重ノ殘餘ハ岡崎停車場ニ至リ補充ヲ受ク。

但シ空縱列ハ牛田ニ在テ午前六時行進ノ準備ヲナス。

十二、輜重ノ指揮官ヲシテ補充セシ殘餘ノ彈藥ヲ徵發材料ニテ輜重ニ携行スヘキ區處ヲ爲ス。

十三、工兵將校ヲシテ駒場ヨリ擧母及境川左岸ニ沿ヒテ擧母街道ニ出ル道路ヲ偵察セシム。

十五、支隊司令官現況ノ大要幷ニ武豐方面ニ於ケル情況ヲ軍司令官ニ打電ス。

問題

午後九時ニ下ス翌日ノ爲メノ命令。

答案

午後九時ニ下ス命令ヲ合同ニスルコトニ就テハ強テ異論ナカルヘシ又如斯場合ニ在テハ勉メテ合同命令トナサヽルヘカラス然レトモ此命令ニハ全部隊長ノ知ルヲ要スルモノ及或隊長ニ限リ知ラシムルヲ要スルモノアリ故ニ此分別ヲ明ニシ全部隊長ニ知ラシムヘキモノ及ヒ或隊長ニ限リ達スヘキモノヲ別トスヘシ即チ工兵中隊長騎兵中隊長ニハ將校斥候ノ派遣ニ就テ特命セサルヘカラサルモノヽ如キ是ナリ。

此他尚一ノ注意スヘキ事ハ輜重ニ關スル命令ニシテ之ヲ下スニ時間ヲ要セス且戰鬪部隊ニモ知ラシメ置クコトノ必要アルトキハ一般ノ合同命令中ニ之ヲ示スヲ簡便トス然リ而シテ今日輜重ニ下ス

命令ノ事項ヲ考フルニ可ナリ多ク若シ之ヲ一般ニ下ス命令中ニ編入スルトキハ非常ニ長文ノ命令トナリ多クノ各部隊ニ不必要ナルコト迄名隊長ニ命令スルノ害アリ又一方輜重ニ於テハ各部隊ノ爲スヘキ詳細ノ動作ニ就テ知ル必要ナキ命令ヲ受クサル可ラス是レ徒ニ繁雜ヲ招クノミニテ利益ナカルヘシ故ニ午後九時ノ命令ニ在テハ輜重ニ關スル分ト戰鬪部隊ニ關スルモノトヲ區別スルヲ適當トス又命令傳達法ニ就テハ通常合同命令假令ハ宿營命令、行軍命令等ノ如キ強テ各部隊長ヲ招致シ詳細ニ意圖ヲ示スヲ要セス又各部隊長ヨリ質問ヲ起ス等ノコトナキ命令ニ在テハ之ヲ各隊ノ命令受領者ニ筆記セシムレハ足レリ然レトモ今夜ノ情況ノ如キ明拂曉直ニ敵ノ陣地ニ突入セントスル時期ニ在テハ各獨立隊長ヲ集メ能ク A 少將ノ意向ヲ示シ誤解ハ勿論各隊ノ運動ニ齟齬ノ生スルコトナキ樣ニ十分打合ヲナサシムルヲ良シトス否之ヲ適當トス然レトモ

某隊長ハ遠隔ノ地ニ位置スル故ニ容易ニ之ヲ召集スルコト能ハス又其ノ位置ヲ離ルヘカラサル如キ情況ニ在テハ其隊長ヲ召集セス一般ノ命令ヲ與フル外要スレハ參謀今ハ參謀官ナキヲ以テ副官ニ自己ノ意圖ヲ示シ之ヲ差遣シ旨ヲ其隊長ニ傳ヘ以テ萬事錯誤ノナキコトニ留意スルヲ良シトス。

此ヲ以テ目下ノ情況ニ在テハ予ハ輜重ヲ除キ其他ノ各直屬部隊長及歩兵第一聯隊各大隊長ヲ召集シ命令ヲ下サントス其歩兵第一聯隊大隊長中第二第三大隊長ヲ集ムル必要ナキカ如シト雖モ此兩隊長ハ仝一露營地ニ在リ極メテ近接シアル故ニ傍聽セシムルノ旨意ナリ又今日尤モ離隔シアルハ騎兵中隊長ナリト雖トモ彼此相離ルヽハ六七吉米突ニ過キサルヲ以テ強テ勞モナカルヘシ又前哨大隊長ニ守地ヲ去ラシムルハ不用心ノ感アリト雖トモ距離上甚遠隔セス又此隊長モ故參中隊長ヲシテ一時前哨司令官ノ任ヲ取ラシムレハ強テ害ナカルヘシ。

然レトモ若シ午後九時ニ與フル命令ヲ受領スル爲メ各隊長ニ集合ヲ命シアラサルトキハ先ツ各隊ノ命令受領者ニ明日ノ爲メ準備スヘキ事項ヲ命シ同時ニ各隊長ニ參集スヘキ時刻ヲ示シ而シテ之ニ詳細ノ命令ヲ與フヘシ但シ輜重ニ關スルコトハ其命令受領者ニ直ニ明日ノ爲メノ特別命令ヲ與ヘ其指揮官ヲ招致セス。

目下ノ情況ニ於クル如ク最初ヨリ攻擊ノ考ヲ有スルトキハA少將ハ多分各隊長ニ參集ヲ命セシナラン今予ハ各隊長ニ參集ヲ命シアリタルモノトシテ次ノ命令ヲ與フ。

支隊命令

（二月一日午後九時十分東境南方露營地ニ於テ）

一、敵ノ前哨ハ沓掛村本鄉ヨリ宿、荒井、沓掛新田吉池、榮太脇ヲ經近崎北方高地ニ亘ル線ニ在リ東阿野ニ在リシ敵ハ日沒後仝地ヲ去レリ

二、支隊ハ明二日拂曉沓掛新田高鴨ニ向ヒ敵ヲ攻撃セントス

三、歩兵第一聯隊第一大隊(欠)ハ午前五時主力ヲ以テ沓掛新田大久傳ヲ一部ヲ以テ沓掛新田中島ヲ占領スヘシ前哨歩兵第六中隊ハ午前四時ヨリ歩兵第一聯隊長ノ區處ニ屬ス

騎卒四ヲ屬ス

四、歩兵第二聯隊第一大隊ハ午前五時ニ東阿野ヲ占領スヘシ

今夜配屬セル騎兵ノ內卒二ヲ殘シ其他ヲ午前五時予ノ許ニ送ルヘシ

五、歩兵第一聯隊第一大隊ハ午前五時ニ西境本郷屋敷西端畑地ニ至リ豫備隊トナルヘシ

歩兵第一聯隊第四中隊ハ天明迄砲兵大隊ヲ護衛シ後其大隊ニ復歸ス

六、砲兵大隊(第三中隊欠)ハ午前五時二十分沓掛新田中島南方乾田ニ至リ天明ヲ竢チ同地近傍ニ陣地ヲ占領シ敵ノ砲兵陣地ニ向ヒ射撃ヲ爲スヘシ

七、工兵中隊ハ午前五時二十分沓掛新田中島東南標高13.1點近傍ニ至リ境川堤防並ニ其右岸小流ニ砲兵ノ通過路ヲ開設スヘシ

八、騎兵中隊(二分隊ト十騎欠)ハ主力ヲ以テ小山新田屋敷附近ニ位置シ支隊ノ左翼ヲ警戒シ近崎大府方向ヲ捜索シ又一部隊ヲ以テ新街道ヲ監視スヘシ

九、衛生隊ハ午前五時三十分西境本郷屋敷ニ繃帶所開設ノ準備ヲナスヘシ

十、諸隊大行李ハ午前五時迄ニ駒場西方畑地ニ集合スヘシ

十一、歩砲彈藥縱列各一小隊ハ午前六時三十分東境南方約千米突ノ十字路ニ到着ス

十二、予ハ午前四時迄露營地ニ爾後西境本郷屋敷西端ニ在リ

（傳達法）歩兵第一聯隊全各大隊歩兵第二聯隊第一大隊騎兵中隊砲兵大隊工兵中隊衛生隊ノ各隊長ヲ集メ筆記セシム

（騎兵中隊長ニ與フル）

支隊命令

二月一日午後九時二十分
東境南方露營地ニ於テ

一、武豐警察官ノ報ニ依レハ本日午後一時頃敵ノ軍艦二隻來着シ仝地近海並ニ陸上ヲ偵察シ午後二時過退去シタリ

二、貴官ハ直ニ將校斥候ヲ武豐方向ニ派遣シ該方面ヲ監視セシムヘシ

三、諸報告ハ知立郡役所ニ宛テ之ヲ送附スヘシ

傳達法　騎兵中隊長ニ口達ス

（輜重ニ與フル）

支隊命令

二月一日午後九時二十分
東境南方露營地ニ於テ

一、支隊ハ明二日拂曉東阿野西北方高地ノ敵ヲ攻撃セントス

二、歩砲各一縦列分ノ彈藥ハ今夜中ニ岡崎停車場ニ到着スル筈ナリ
歩砲彈藥縦列各一小隊ハ午前六時三十分先頭ヲ以テ東境南方約千米突ノ十字路ニ
野戰病院一個ハ午前六時知立町北端ニ位置シ
其他ハ牛田ニ在テ午前六時三十分行進準備ニアルヘシ但シ空縦列ハ岡崎停車場ニ至リ彈藥ヲ補充スヘシ

三、岡崎ニ到着スル彈藥ハ縦列ニテ人馬材料ヲ徵發シ之ヲ携行スヘシ

四、予ハ午前四時迄ニ露營地ニ爾後西境本郷屋敷西端ニ在リ

傳達法　輜重縦列ノ命令受領者ニ筆記セシム

A 少將

（歩兵第一聯隊第六中隊ニ與フル）

支隊命令 二月一日午後九時二十分 東境南方露營地ニ於テ

一、支隊ハ明二日拂曉前面ノ敵ヲ攻撃セントス

二、前哨歩兵第六中隊ハ午前四時ヨリ歩兵第一聯隊長ノ區處ヲ受クヘシ

其中隊ニ屬スル騎兵ノ内卒四ヲ殘シ其他ヲ同時刻迄ニ予ノ許ニ送ルヘシ

傳達法　筆記シ傳令歩兵ヲ以テ送達ス

（歩兵第一聯隊第四中隊ニ與フル）

支隊命令 二月一日午後九時二十分 東境南方露營地ニ於テ

一、支隊ハ明二日拂曉前面ノ敵ヲ攻撃セントス

二、歩兵第一聯隊第四中隊ハ天明迄砲兵大隊長ノ區處ニ依リ該大隊ヲ護衛シ後沓掛新田大久傳附近ニ至リ所屬大隊ニ復歸スヘシ

A 少將

傳達法　筆記シ砲兵大隊長ニ托シテ送達ス

若シ各隊長ニ招集ヲ命シアラスシテ各隊ヨリ命令受領者即チ副官或ハ下士等ヲ出シアルトキハ先ツ次ノ命令ヲ下スヘシ。

支隊命令 二月一日午後九時 東境南方露營地ニ於テ

一、支隊ハ明二日拂曉前面ノ敵ヲ攻撃セントス

二、諸隊ハ午前四時各其位置ニ於テ戰鬪準備ヲナシアルヘシ

三、大行李ハ午前五時迄ニ駒場西方畑地ニ集合シアルヘシ

四、歩兵聯隊全各大隊騎兵中隊砲兵大隊工兵中隊衛生隊ノ各隊長ハ午前二時三十分迄ニ予ノ許ニ參集シ命令ヲ受領スヘシ

支隊司令官　A 少將

傳達法　各隊ノ命令受領者ニ筆記セシム

注意　此命令ヲ下ストキト雖トモ騎兵工兵中隊長ヘ下ス特別命令ヲ同時ニ發シ騎兵工兵ノ命令受領者ニ持歸ラシム

ヘシ

作戰二月二日ノ情況

歩兵第一聯隊(第一大隊欠)ハ午前四時ヨリ運動ヲ始メ午前五時左ノ如ク陣地ヲ占領ス。

歩兵第三大隊第九中隊ノ一小隊ハ小所西方部落ヲ歩兵第十中隊ハ同部落ヨリ標高一三、六點ニ亘ル線上ニテ同標高點近傍ヲ第十一中隊及第九中隊ノ二小隊ハ大隊豫備トナリ第十中隊ノ後方ニテ神社ノ北方ニ位置ス。

第五中隊ハ沓掛新田大久傳西側ニテ北部ノ出口近傍ヲ第六中隊ノ一小隊ハ同部落西側ニテ南部出口ヲ第七中隊ハ其二小隊ヲ以テ沓掛新田中島ノ西側ニテ北部出口近傍ヲ他ノ一小隊ヲ以テ同部落西南部ノ出口近傍ヲ占領ス又第六中隊ノ二小隊ハ大隊豫備トナリ沓掛新田大久傳南部ノ南方ニ位置ス。

第十二、第八中隊ハ聯隊豫備トナリ沓掛新田大久傳東端隅角近傍ニ位置ス。

歩兵第二聯隊第一大隊ハ午前四時ヨリ運動ヲ始メ午前五時左ノ位置ヲ占領ス但シ此占領ヲ爲ス際敵ノ歩兵斥候ヲ東阿野ヨリ驅逐シタリ第一中隊ハ東海道北側ニテ東阿野ノ西側土堤ヲ第三中隊ハ東海道南側小流ノアル土堤ヲ第四中隊ノ一小隊ハ東阿野ヨリ沓掛新田高鴨ニ至ル道路ノ出口ヲ占領シ第二中隊及第四中隊ノ二小隊ハ大隊豫備トナリ同地寺院ノ南方ニテ同地ト東海道トノ間ニ位置ス歩兵第一聯隊第一大隊(旅團豫備)ハ午前四時過運動ヲ始メ午前五時西境本郷屋敷ヨリ沓掛新田大久傳ニ通スル道路ノ北端境川左岸堤防ノ脚ニ位置ス。

砲兵大隊ハ午前四時運動ヲ始メ午前五時其先頭ヲ以テ沓掛新田南方約四百米ノ圓錐形堆土近傍ニ達シ將ニ開進セントシツヽアリ。

工兵中隊ハ午前三時ヨリ運動ヲ始メ標高一三、一點ノ北方約百米ノ點

ニ砲車ノ通路開設ニ從事ス。

騎兵中隊ハ午前四時半ヨリ運動ヲ始メ主力ヲ以テ小山村東方畑地ニ位置シ斥候ヲ泉田ニ出シ又小山村ヨリ横根村及大府村ニ通スル道路上ニ監視兵ヲ置キ將校斥候(一七騎ヨリ成ル)ヲ新街道ニ下士斥候ヲ苅谷村ニ出セリ午前五時十五分ヨリ二十分ノ間ニA少將ハ歩兵及砲兵隊長ヨリ異狀ナク所命ノ地ヲ占領セシ報告ニ接ス此時北方ニ當リ二三ノ銃聲起ル又天幾カニ曉ヲ告ク。

問　A

答　歩兵第一聯隊長ニ荒井及沓掛新田吉池ノ占領ヲ命ス。

問　第一聯隊長ハ如何ニスルヤ。

答　歩兵第二大隊長ニ吉池ヲ同第三大隊長ニ荒井ノ占領ヲ命シ而シテ豫備タル第八第十二中隊ヲ率ヒ兩大隊ノ中央後ニ前進ス。

問　歩兵第二大隊長ハ如何ニ處置スルヤ。

答　歩兵第五第六中隊ヲ併列シ第七中隊ヲ其中央後ニ置キ各中隊ハ中隊縱隊ニテ互ニ十歩ノ間隔ヲ取リ而シテ前面及ヒ側方各約二十歩ノ距離ニ斥候ヲ出シ而シテ兵卒ハ裝塡セズ只著劍シテ前進ス。

情況

歩兵第一聯隊(第一大隊欠)ハ午前五時四十五分荒井及吉池ニ在リシ敵ノ前哨部隊ヲ驅逐シ同地ヲ占領ス即チ第二大隊ハ其一中隊(第五中隊)ヲ以テ吉池西側ヲ占領シ殘餘ノ二中隊ハ同地北側ニ位置シ歩兵第三大隊ハ其一中隊(第十中隊)ヲ以テ荒井ノ西側ヲ第九中隊ノ一小隊ヲ以テ宿ヲ占領シ其他ヲ以テ荒井ノ東北隅角近傍ニテ聯隊豫備ト同一地ニ在リ歩兵第一大隊(第四中隊欠)ハ大久傳北方ニ位置ス。

此時ニ當リ天漸ク明ケ砲兵大隊ハ標高一三、一點ノ西方約五百米ノ陣地ニ就キ敵ノ砲兵陣地ニ向ヒ射撃ヲ開キ東阿野ノ歩兵第二聯隊第一

大隊ハ前面ノ敵ト射撃ヲ交換ス。

五時四十五分ヨリ五十分ニ至ルモ敵ノ砲兵ハ射撃セス却テ其歩兵ハ西川西南ノ高地並ニ沓掛新田高鴨ヨリ射撃ス。

問　大久傳ノ西北端ニ在ルA少將ハ此情況ヲ目撃シテ處置アリヤ。

答　砲兵大隊ニ西川西南高地ノ敵ヲ射撃セシメ歩兵第一聯隊ニ同高地ノ占領ヲ命ヲ又歩兵第一聯隊第一大隊第四中隊ハ大隊ニ復歸シアリ)ニハ吉池ニ向テ前進セシム。

情況

午前五時五十五分ヨリ六時ノ間ニ砲兵大隊ハ高鴨ニ向ヒ射撃ヲ開ク

午前六時十分頃ニ至リ同方面ニ於ケル敵ノ歩兵火ハ全ク止ミ第一聯隊第三大隊ハ午前六時三十分同高地ヲ占領ス。

右ノ高地ニ向ヒ前進シタル第三大隊ノ同高地脚ニ達スルヲ見ルヤ砲兵大隊ハ射撃ヲ止メ歩兵第一聯隊第二大隊ハ同地ニ向ヒ前進シ午前六時四十五分之ヲ占領ス此時ニ當リ東阿野西方ノ敵モ漸次退却シ第二聯隊第一大隊ハ一部ヲ以テ榮大脇北方部落ヲ主力ヲ以テ榮大脇ノ東端ヲ占領ス

午前六時四十五分ヨリ七時ノ間ニ歩兵第一聯隊第三大隊ハ間米八屋ニ同第二大隊ハ高鴨西方高地ノ西端ニ達ス此時間米八屋西方高地ヨリ激烈ナル射撃ヲ受ケ又前後ノ東南約二百米ノ地ニ達シタル歩兵第二聯隊第一中隊及第四中隊ノ一小隊ハ前後北方森林ヨリ射撃ヲ受ケ同聯隊第一大隊ノ殘餘ハ榮大脇西側ニ於テ敵ノ歩兵ト射撃ヲ交換シツヽアリ。

歩兵第一聯隊第一大隊ハ高鴨西方高地腹ニ達シ工兵中隊ハ午前六時十五分頃其作業ヲ終リ午前七時豫備隊ニ合シA少將モ同位置ニアリ。

問　A少將ハ處置スルコトアリヤ。

答　歩兵第一聯隊第一大隊ニ命シ前後北方森林ニ向ヒ敵ヲ攻撃セシメ砲兵大隊ニハ東海道ニ出テ追撃ノ準備ヲナサシム。

情況

午前七時ヨリ七時三十分ノ間ニ歩兵第一聯隊第一大隊ハ歩兵第二聯隊第四中隊ノ一小隊及同第一中隊ト共ニ前後北方ニ在リシ敵ヲ撃退シ午前七時五十分榮及其北方ヲ第一聯隊ノ二大隊ハ間米八屋西方高地ノ西端ヲ歩兵第二聯隊第一大隊ノ主力ハ榮南方高地ヲ占領シ其第三中隊ハ榮大脇ヨリ桶狹間ニ通ズル道路ニ沿ヒテ大池近傍ニ砲兵大隊ハ前後ノ東南入口ニ工兵中隊ハ同地寺院北方ニ達スル敵ハ前後北方高地ニ於テ稍抵抗ヲナシタル後毫モ我ニ反抗セズ續テ退却シ目下銃聲殆ンド斷絶セリ。

問　A少將ハ此ヨリ何ヲ爲サントスルヤ此時同官ハ前後ノ北方高地ニテ(村)ノ字近傍ニ在リ。

答　敵ヲ追撃セントス。

問　如何ナル處置ヲ爲スヤ。

答　歩兵第一聯隊第一大隊工兵第一中隊ヲ以テ東海道ヲ歩兵第一聯隊第三大隊ヲ以テ間米ヨリ相原鄕ニ通スル道路ヲ歩兵第二聯隊第一大隊ノ一部ヲ以テ桶狹間及大高村東方約千米ノ三角標高點近傍ヲ經前之輪ニ至ル道路ヲ前進シ敵ヲ追撃セシメ其他ノ諸隊ヲ整頓シ東海道上ヲ有松ニ向ヒ前進シ又衛生隊大行李輜重ヲ前進セシム。

問　如何ナル命令ヲ下スヤ。

答　諸隊ニ逐次左ノ命令ヲ下ス。

(1)　歩兵第一聯隊第一大隊長ヘ

支隊命令

少佐某ハ歩兵第一聯隊第一大隊工兵中隊ヲ以テ東海道ヲ鳴海ニ

向ヒ敵ヲ追撃スベシ騎卒二ヲ屬ス

歩兵第一聯隊第三大隊ハ間米ヨリ相原郷ヲ經鳴海ニ歩兵第二聯隊第一大隊ノ一部ハ桶狹間ヨリ鳴海南方高地ニ向ヒ敵ヲ追撃ス

傳達法　副官ヲ以テ口達

(2)工兵中隊長ヘ

支隊命令

工兵中隊ハ直ニ榮ニ至リ歩兵少佐某ノ指揮ニ屬シ敵ヲ追撃スヘシ

傳達法　傳騎ヲ以テ口達

(3)歩兵第一聯隊長ヘ

支隊命令

歩兵第一聯隊第三大隊ハ間米ヨリ相原郷ヲ經鳴海北方高地ニ同第一大隊ハ東海道ヲ鳴海ニ向ヒ敵ヲ追撃ス

貴官ハ第二大隊ヲ以テ東海道上ニ出テ本隊トナルヘシ貴官ニ屬セシ騎卒二ヲ第三大隊長ノ許ニ送ルベシ

傳達法　副官ヲ以テ口達

(4)歩兵第一聯隊第三大隊長ヘ

支隊命令

歩兵第一聯隊第三大隊ハ間米ヨリ相原郷ヲ經鳴海ニ向ヒ敵ヲ追撃スベシ

傳騎二ヲ附ス

歩兵第一聯隊第一大隊ハ東海道ヲ鳴海ニ向ヒ敵ヲ追撃ス

傳達法　副官ヲ以テ口達

(5)歩兵第二聯隊第一大隊長ヘ

支隊命令

其大隊ハ一部ヲ以テ桶狹間ヨリ前之輪ニ通スル道路ヲ該地東方

高地ニ向ヒ敵ヲ追撃シ其他ハ榮ノ西北端ニ集合スヘシ
歩兵第一聯隊第一大隊ハ東海道ヲ鳴海ニ向ヒ敵ヲ追撃ス
傳達法　副官ヲ以テ口達
(6)砲兵大隊長ヘ

支隊命令

砲兵大隊ハ前後ノ西北端ニ前進スヘシ
傳達法　騎卒ヲ以テ口達
(7)衛生隊長ヘ

支隊命令

一、敵ハ退却セリ
二、支隊ハ之ヲ追撃セントス
三、衛生隊ハ東海道ニ出テ本隊ニ續行スヘシ
四、予ハ本隊ノ先頭ニ在リ

傳達法　筆記シテ送ル
(8)前進セル彈藥縱列ヘ

支隊命令

一、敵ハ退却セリ
二、支隊ハ之ヲ追撃セントス
三、前進セル彈藥縱列ハ東海道上東阿野迄前進スヘシ
四、予ハ本隊ノ先頭ニアリ
傳達法　筆記シテ送ル
(9)大行李長ヘ

支隊命令

一、敵ハ退却セリ
二、支隊ハ之ヲ追撃セントス
三、大行李ハ東海道ニ出テ其先頭ヲ以テ境橋ニ至ルヘシ

四、予ハ東海道ヲ進行スル本隊ノ先頭ニ在リ

傳達法　筆記シテ送ル

(10)輜重長ヘ

支隊命令

一、敵ハ退却セリ

二、支隊ハ之ヲ追撃セントス

三、輜重ハ先頭ヲ以テ知立町北端ニ至リ該地ニ在ル野戰病院ヲ合スヘシ

四、予ハ東海道ヲ行進スル本隊ノ先頭ニ在リ

傳達法　筆記シテ送ル

(11)前進セル野戰病院長

支隊命令

一、敵ハ退却セリ

二、支隊ハ之ヲ追撃セントス

三、前進セル野戰病院ハ其地ニ在テ輜重ニ合スベシ

傳達法　筆記シテ送ル

情況

歩兵第一聯隊第一大隊工兵中隊ハ敵ノ敗竄兵ヲ驅逐シツヽ有松西北方高地ニ達セシトキ鳴海北方ヨリ敵ノ射撃ヲ受ケ前進スル能ハス乃チ此ト交戰中歩兵第一聯隊第三大隊ノ協力ヲ得遂ニ之ヲ擊退シ午前九時十五分其一部ヲ以テ鳴海町西端ヲ占領シ主力ヲ瑞泉寺東方ニ開進ス又歩兵第一聯隊第三大隊ハ同時ニ知立町北端寺院ノ北方高地ヲ歩兵第二聯隊第三中隊ハ前之輪ヲ占領シ又騎兵中隊ノ主力ハ近崎附近ヨリ退キタル敵ノ騎兵ヲ追躡シ大高村ヲ經前之輪ニ至リ目下歩兵第二聯隊第三中隊ノ近傍ニ在リ本隊ハ歩兵第二聯隊第一大隊(一中隊欠)歩兵第一聯隊第二大隊ノ序列ニテ先頭ヲ以テ有松西北端橋梁ニ衛

生隊ハ榮ニ達シ前進セル彈藥縱列ハ東阿野西方橋梁ニ到着シ大行李ハ其先頭ヲ以テ逢見ノ中央ヲ輜重ノ大分部ハ其先頭ヲ以テ知立町東端ヲ進行中ナリ。

敵ハ千篦櫻南方高地ヨリ笠寺村南方標高一三、九點高地ニ防禦工事ヲ施シ之ヲ占領セルモノヽ、如ク又同標高點近傍ニ砲兵肩墻ノ如キモノアリ。

午前九時三十分A少將ハ步兵第一聯隊長ハ同第三大隊長ヨリ敵情ノ報告ニ接シ續テ武豐方面ノ將校斥候ヨリ左ノ要旨ノ報告ヲ得曰ク

本日午前六時半敵ノ巡洋艦一隻砲艦三隻及陸兵ヲ滿載セル二千噸前後ノ運送船四隻武豐港ニ來着各艦ハ端船ヲ卸シ陸戰隊ノ如キモノハ上陸ヲ始メ各運送船モ亦上陸ノ準備ヲナシツヽアリ。

海上靜穩

又新街道上ノ監視騎兵ヨリ報告シ來ル曰ク

新街道上ニハ敵ヲ見ス土民ノ言ニヨレハ昨夜迄名古屋附近ニハ敵兵存在セサリシモノヽ、如シ。

問題

午前九時三十分ニ於ケルA少將ノ決心理由及其處置

答案

此答案ヲ爲スニ當リ先ツ稍詳細ニ情況ヲ觀察セントス武豐ニ上陸ヲ始メタル敵ノ運送船ノ噸數ニ就テノ報告ハ不十分ニシテ各船ノ總噸數ナルヤ不明ナリ然レトモ若シ之ヲ登簿噸數ト假定シ其兵力ヲ推算スルトキハ步兵ナレハ約四大隊步兵ヲ基幹トシ之ニ砲兵騎兵若干交ユル者トスレハ步兵二若クハ三大隊砲兵一若クハ二中隊及若干ノ騎兵ニ過キザルベシ何トナレハ步兵一大隊ノ爲メニハ一千八百噸野砲兵一中隊ノ爲ニハ一千一百噸山砲兵一中隊ノ爲メニハ五百五十噸ヲ要スル故ニ此運送船一隻ニハ步兵

一大隊又ハ野砲兵一中隊ニ騎兵ノ若干ヲ積載スル而シテ今運送船三隻ニ歩兵一隻ニ野砲兵及騎兵若干ヲ積載スルモノトセハ歩兵三大隊野砲兵一中隊ニ騎兵若干ノ如キ數ヲ得レハナリ要スルニ此敵ノ兵力ハ多分混成一聯隊位ノ支隊ニ過キサルヘシ而シテ其上陸ニ要スル時間ハ固ヨリ之ヲ知ルヘカラスト雖トモ混成一聯隊ヲ上陸スル爲メニハ少クモ四乃至六時間ヲ要スルナラン今若シ五時間ニテ陸揚ヲ終ルモノトスレハ目下此敵ハ殆ント上陸ヲ終リシナラン而シテ上陸後直チニ鳴海ニ向テ前進スルモ武豐鳴海間ノ行程ハ約七里アル故ニ少クモ六時間ヲ要ス今午前十時上陸ヲ終リ直チニ行進ヲ始ムルモ(實際航海中ノ疲勞等ノ爲メ大距離ノ行軍ヲ直ニ行ヒ難キモ敵ハ之ヲ忍ンテ行軍スルモノト推定ス)午後四時頃ニアラサレハ鳴海ニ來ルノコト能ハサルヘシ。

前面ノ敵ハ其增援隊ノ武豐ニ上陸スル甚近キニアルヲ顧ミス昨日來攻成セシ豐明村ノ陣地ニ於テ今朝一發ノ砲兵火ヲ放タス夜ニ乘シ之ヲ放棄セシ所ヲ以テ見レハ其兵力ノ我ヨリ甚寡弱ナルヿ殆ト明ニシテ兵力ノ關係上ニ於テハ我前面ノ敵ヲ攻撃シ十分勝算ヲ得ル望アリ又時間ノ關係ニ於テモ新敵ノ來ル迄ニ彼是六時間ノ餘裕アルヲ以テ此間ニ攻撃ヲ終リ得ル見込アリ唯茲ニ顧慮スヘキコトハ我ハ昨日來戰鬪ヲ連續シ殊ニ昨夜十分ノ休憩ヲ得ス人馬ノ疲勞シアルコト是ナリ今之ヲ顧慮シ卽刻ヨリ攻撃セス明朝ヲ竢ツトキハ前面幷ニ側背ニ敵ヲ受クルニ至ルヘシ此際退クハ前面ノ敵ニ幸福ヲ與フルノミナラス支隊本來ノ目的ヲ全然放棄セサルヘカラス又進テ前面ノ敵ヲ攻撃シ幸ニ之ヲ突破スルモ背後ハ忽チ新鋭ノ敵ニ遮斷セラルヘシ之ヲ慮リ豫メ有力ナル一部隊ヲ割テ之ニ備フルトキハ前面ノ敵ニ對スル我兵力ヲ減殺セサルヲ得サルノ不利アリ故ニ支隊ハ今ヤ人馬ノ疲勞ヲ忍ヒ其最大力ヲ要求シ決然攻撃ヲ行

ヒ躙躇スヘカラサルノ時機ナリ。

今前面ノ敵ヲ擊滅スルヲ得ハ支隊ハ更ニ全力(假令一部ヲ以テ前面ノ敗敵ヲ追擊スル必要アルモ有力ナル大部ノ兵ヲ要セサルヘシ)ヲ以テ新敵ニ向フヲ得即チ所謂內線作戰ヲ爲スノ利ヲ得ヘシ然リト雖トモ茲ニ顧慮スヘキアリ即チ支隊本來ノ目的及新敵ノ兵力是ナリ支隊本來ノ目的ハ本軍ノ戰鬪ニ參與スルニアリ故ニ前面ノ敵ヲ擊破シタル後ハ一直線ニ本軍ノ戰鬪地ニ向ヒ貫行シ決シテ他方面ニ向ヒ自儘ノ作戰ヲナスヘカラサルカ如シ何トナレハ前面ノ敵ヲ擊滅シタル後新敵ニ向ヒ作戰スルトキハ本軍ノ戰鬪ニ參加スル時機ヲ失シ爲ニ本軍ハ奈如ノ情況ニ陷ルヤモ計ラレサレハナリ然レトモ斯ノ如ク支隊新敵ヲ願ミス即チ之ヲ放棄シ本軍ノ戰鬪地ニ向ヒ貫行セントスルモ目下ノ情況之ヲ許サヽルヘシ若シ支隊貫行セントセハ新敵ハ忽チ我背後ヲ斷チ我背後ヲ攻擊ス假令我背後ヲ攻擊セサルモ我背後ノ連絡線ヲ遮斷スルハ勿論又我本軍ノ連絡線ニ危害ヲ及ホスニ至ルヘシ此新敵尙數日行程モ遠キ地ニ在ルナラハ兎ニ角目下ノ如ク近ク我ニ逼迫シツヽアル情況ニ在テハ決シテ之ヲ放棄スヘカラサルナリ又新敵ノ勢力優勢ナルトキハ支隊ハ之ニ對シ消極的動作ニ出テサルヘカラス、ト雖トモ目下知リ得タル情報ニ依レハ支隊ハ尙之ニ對シ積極的動作ヲナシ得ル望アリ而シテ此動作ニ出ツルトキハ多少支隊本來ノ目的ヲ達スル爲メ時日ヲ費消スト雖トモ是レ實ニ止ムヲ得サルナリ又一ノ注意スヘキコトハ飯田街道ヲ行進中ノ支隊ナリ我支隊ニシテ新敵ヲ放棄シ置クトキハ此支隊ハ安全ニ名古屋平地ニ出ルコト能ハサルヘシ故ニ支隊ハ此我推測ヨリ强力ナルトキハ支隊ハ又飯田街道支隊ト協力シ之ヲ擊滅シ而シテ後チ本軍ノ戰鬪ニ參與スルコトヲ勉ムルヲ至當トス此

點ヨリ考察スルモ支隊ハ斷然前面ノ敵ヲ擊破スルコトヲ務メサルヘカラス。

武豐方面ニ於ケル新敵ノ情況尚未タ詳カナラス而シテ支隊前面ノ敵ヲ攻擊スル間此敵ノ我側背ニ迫ルヲ防害シ且其情況ヲ觀察セシムル爲メ一部隊ヲ派遣スルヲ要ス然レトモ之カ爲メ步兵ヲ用フルハ不可ナリ何トナレハ新敵我側背ニ近迫スル迄ニハ尚多クノ時間アリ加之ナラス此敵ノ情況ヲ速カニ知ルニハ騎兵ヲ利用スルニ若カス且步兵ヲ出ストキハ前面ノ敵ヲ攻擊スル我兵力ヲ減殺スルノ不利アルノミナラス武豐方面ノ地形ハ騎兵徒步戰ヲ利用シ得ヘキカ故ニ騎兵ハ之ニ依テ多少新敵ノ行進ヲ妨クルヲ得ン。

後來作戰ノ便宜ト安全トヲ顧慮セハ我連絡線ヲ今ヨリ東海道以北即チ飯田街道ニ移スヲ至當トス何トナレハ新敵ハ既ニ武豐方面ニ現レシヲ以テ東海道ハ大ニ敵ニ曝露シ敵ノ騎兵ハ刈谷方面ヨリ何時東海道ニ出テ我連絡線ニ妨害ヲ加フルヤモ測ラレス之レニ反シ飯田街道ハ新敵ノ上陸地ヨリ大ニ遠隔スル故ニ比較的脅威ノ害ヲ受クル少ナケレハナリ。

以上ノ觀察ニ依リ予ハ左ノ如ク答按ヲ作ラントス。

決心

即刻ヨリ前面ノ敵ヲ攻擊セントス。

理由

一、武豐ニ上陸ヲ始メシ敵ノ兵力ハ多分混成一聯隊ヨリ多カラサルヘシ而シテ此敵好都合ヲ以テ上陸シ直ニ前進ヲ始ムルモ午後四時後ニアラサレハ鳴海附近ニ到達シ難カルヘシ。

二、目前ノ敵ハ其兵力寡弱ナリ故ニ我之ヲ攻擊シ勝算ヲ得ル見込アリ又攻擊時間ヲ有ス

三、支隊ノ人馬ハ昨日來ノ戰鬪ニ依リ若干疲勞セリ之ヲ顧慮シ今日

目前ノ敵ヲ攻撃セズ此儘停止シ若クハ退却スルハ甚不可ナリ故ニ支隊ハ今ヨリ先ツ目前ノ敵ヲ撃破シ而シテ後更ニ新敵ニ向フノ策ヲ採ルヲ適當トス。

四、後來作戰ノ便宜ト連絡線ノ安全ヲ保持スル爲メ輜重ヲ飯田街道ニ移スヘシ。

五、武豐方面ニハ騎兵ノ主力ヲ派遣シ我側背ヲ警戒セシムルヲ要ス

處置

一、騎兵中隊ノ主力ヲ緒川ニ派シ洲崎街道ヲ警戒シ一部ヲシテ半田街道ヲ監視セシム。

二、前進セル彈藥縱列並ニ野戰病院ヲ有松ニ招致ス、

三、大行李ヲ上高根ヲ經テ飯田街道上平針ニ輜重ノ大部ヲ東境、福田和合ヲ經テ飯田街道上赤池ニ轉進セシム。

四、支隊本隊ヲ現在地ニ停止セシム

五、一將校ヲシテ相原鄕ヨリ平手ヲ經新街道ニ出ル道路ヲ偵察セシム。

六、一將校ヲシテ有松ヨリ前之輪ニ、至ル道路ヲ偵察セシム。

情況

A少將ノ右ノ如キ決心ヲナシ又必要ノ命令ヲ下シタル後チ砲兵及工兵隊長ヲ率ヒ鳴海町北方高地ニ至リ地形ヲ展望シ又所要ノ偵察者ヲ派遣ス。

地形ノ概要左ノ如シ

一、天白川ニハ目下水ナシ

一、天白川ニ沿フ並樹ハ砲兵射撃ヲ妨ケサルモノヽ如シ

一、東海道上ノ並樹ハ所々伐截セラル

一、乾田ハ概シテ通過シ得ラルヽモノヽ如シ

一、前ノ輪西方天白川左岸水流ハ徒渉シ得、然レトモ鐵道橋ヨリ下流

ハ徒渉スル能ハス

一、鳴海町南方高地並ニ北方高地ハ概シテ諸兵ノ運動ヲ許ス但シ南方高地上ハ野砲兵ノ運動ヲ許サス

問題

地形判斷但シ畧圖ヲ以テ答解スヘシ

答案

敵ノ陣地ノ正面前ニハ天白川ノ堤防アリト雖トモ千乃至千二百米ノ敞開地ヲ有ス其敞開地ハ平坦ニシテ殆ント起伏ナシ故ニ天白川堤防ヲ除ク外軍隊ノ據ルヘキモノナシ敵ノ陣地右翼前ニ於ケルモ亦然リ加之ナラス敵ノ陣地ハ其左翼ニ至ルニ從ヒ深厚ノ配備ヲ爲スコトヲ得ヘシ。

其右側ハ南方ニ凸出シ且星崎鳴尾ノ部落アリ故ニ我之ニ占據スレハ逐次隱蔽シテ近邇スルヲ得又鳴尾村ニハ前ノ輪及其東方山地ヲ經過シ殆ント全ク隱蔽シテ之ニ到ルコトヲ得ヘシ但シ星崎鳴尾附近ノ鐵道ハ築堆道ニシテ其東方及西方ノ地域ヲ分斷シ鐵道ト天白川堤防トノ間ニアル地域ハ南スルニ從ヒ狹ク且星崎鳴尾等ノ部落アル故ニ密集セル軍隊ノ動作ニハ困難ナルヘシ。

敵ノ退路ハ多分東海道ナラン故ニ我敵ノ左翼ニ向テ攻擊スルトキハ其退路ニ近迫シ易ク之ニ反シ敵ノ右翼ニ向フトキハ敵ハ其退路ニ就キ痛ミヲ感スルコト少ナカルヘシ殊ニ其右側ヲ攻擊スル時ニ於テ然リトス。

方今火器ノ効力威大ナルヲ以テ千乃至千二百米モアル開濶地ヲ經過シ敵ノ正面ヲ攻擊スルハ困難ナラン。

又或ハ我砲兵火力ノ成果ヲ以テ攻擊セハ妨ケナキノ論モアルナランナレトモ敵ノ砲兵ハ我砲兵ニ敵スヘカラサルヲ知レハ我歩兵ノ攻擊運動ヲ始ムル迄沈默シ而シテ我歩兵ノ攻擊ヲ始ルヤ直ニ射擊

ヲ再興スヘシ殊ニ敵ノ砲兵ハ肩墻ニ據レル故ニ我砲兵モ容易ニ之ヲ撲滅スルコト能ハサルヘシ又其歩兵モ多分出來得ヘキ限リ强固ナル掩堡ヲ構築セル故ニ我砲兵ヲ以テスルモ急ニハ之ヲ撲滅スルコト能ハサルヘシ。

之ニ依テ考フレハ敵ノ陣地ノ正面ヲ攻撃スルハ到底成効ノ望ナシ之ニ反シ敵ノ陣地ノ右翼ハ南方ニ凸出シ且隱蔽シ之ニ近迫シ易キカ故ニ之ヲ包圍スル如ク攻撃スルヲ得ン但シ村落ノ我運動ヲ妨クル害ヲ免レス。

我退路ハ目下ノ情況ニ在テハ依然東海道若クハ其北方相原鄕ヨリ平手ニ通スル道路ニ取ラサルヘカラス此關係ヨリ考フルトキハ敵ノ正面若クハ其右翼ニ向テ攻撃スルヲ利トスト雖トモ既ニ述フルカ如ク不利アルヲ免レス。

今又敵ノ左翼即チ千竈櫻ニ向テ攻撃スルトキハ攻撃ノ際開濶地ヲ

經過セサルヘカラス加之野竝附近ニ至ル爲メ可ナリ大ナル迂回ヲ爲サヽルヘカラス但シ此方面ヨリ攻撃スルトキハ成効ノ後直ニ敵ノ退路ニ迫リ得ルノ利アリ。

敵ノ右翼ヲ包圍スル如ク即チ星崎方面ヨリ攻撃セハ前之輪附近迄ニ到ル迄ニ山地ヲ經過ノ爲メ稍々多クノ時間ヲ要スト雖トモ敵ノ射撃ノ害ヲ避クルヲ得ヘシ但シ此方面ヨリ攻撃スルトキハ成効ノ後チ直ニ敵ノ退路ニ近ツキ難キト不利ノ情況ニ在テハ南方ニ壓セラルヽトノ害アリ然レトモ此害ハ我砲兵ノ力ヲ以テ抑止スルコトヲ得ン又一ノ利益ハ我砲兵ヲ鳴海北方高地ニ布置シ我殆ント敵ノ陣地ニ突入スル頃迄砲兵火ヲ注キ得ルニアリ。

以上ノ如ク諸種ノ利害アリト雖トモ敵ノ放火ヲ避ケ優勢ノ兵力ヲ以テ敵ニ近遲スルヲ最大利益トス故ニ予ハ敵ノ右翼ヲ包圍スル如ク鳴尾ヨリ星崎ニ向ヒ攻撃セントス。

但シ玆ニ一ノ注意スヘキハ鳴海町南側ヨリ鳴尾ノ東方ニ流ルヽ水流ナリ此ハ小流ト雖トモ通過シ得ス又星崎西方ニ在ル溝渠ヲ通過シ得サルトキ若クハ鳴尾村附近乾田ヲ通過シ得ラレサルトキハ此方面ヨリ攻撃スルコト能ハサルヘシ尚一ノ注意スヘキハ笠寺高地東方乾田ノ通過シ得ラレサル時等ニ在テハ到底此陣地ハ正面ヨリ腕力ヲ以テ之ヲ拔クコト難カルヘシ然ルトキハ彌富ノ方面ニ迂回スルノ外ナカルヘシ尚彌富附近ノ乾田モ通過シ得ラレサルトキハ主力ヲ以テ遠ク北方ニ迂回シ運動ヲ以テ之ヲ陷ルノ外策ナカルヘシ。

扨而攻撃方向ヲ鳴尾方面ト判斷セシ以上ハ次ニ此ニ應シ地形ヲ考ヘ諸兵ノ備ヲ判斷セサルヘカラス此カ爲メ先ツ判斷スヘキモノハ砲兵陣地ナリ。

此砲兵陣地ハ三角標高三三、四點ノ西南約三百米ニ在ル長方形森林ノ南方ヲ左翼トシ高地頂界線ノ東側ニ二中隊ヲ置ク此陣地前ニハ竹藪アリ故ニ工兵ノ一部ヲシテ之ヲ伐截セシムルヲ要ス此陣地ノ主利ハ東海道以南敵ノ陣地ヲ射撃スルヲ得ルニアリ又第一線ト殆ント同一線上ニ在ル不利アリト雖トモ放列線ヲ高地頂界線後ニ置クハ此害ヲ避ク得ヘシ。

中隊段列ハ放列ノ東南ニ在ル森林ノ西側神社ト齊頭面ノ地ニ置キ聯隊段列ハ中隊段列ト同位置ニアルヘシ。

歩兵第一聯隊第三大隊ハ古鳴海南方神社ノ高地脚ヨリ其南方標高二七點ノ高地端ヲ占領シ一分隊ノ斥候ヲ古鳴海北方ニ出シ而シテ支隊本攻撃ヲ行フトキ此方面ヨリ千竈櫻南方ノ敵ニ對シ助攻ス。

歩兵第一聯隊第一大隊ニハ鳴海西端ニ在ル一中隊ヲ引揚ク之ヲ合シテ有松ノ西端ノ部落近傍ヨリ歩兵第一聯隊第二大隊ニ續行セシム。

歩兵第二聯隊第一大隊及第一聯隊第二大隊ハ有松西端附近同地西方大池ノ北ヲ經三角標高四四點ノ南ヲ過キ前之輪東側鐵道ノ北方乾田ニ開進ス。

工兵中隊ハ一小隊ヲ砲兵大隊ニ屬シ其他ハ歩兵第一聯隊第一大隊ト共ニ前之輪ニ至ル。

衛生隊ハ瑞泉寺附近ニ繃帶所ヲ開ク。

野戰病院ノ到著スル頃ニハ道路偵察ノ結果ヲ得ルナラン若此結果良好ナレハ病院ヲ相原鄉ニ若シ道路不良ナレハ之ヲ有松西端ニ開設セシム。

彈藥縱列ニハ有松鳴海間ニテ神社近傍ニ位置セシム。

A少將ハ始メ砲兵陣地ニ在リ後歩兵ノ前之輪ニ到著スル頃去テ前之輪東方高地ニ移ル。

以上述ヘシ所ヲ畧圖ニテ示ストキハ(第四附圖)ノ如シ

二月一一日午前九時三十分後ノ情況

午前九時四十分A少將ハ本隊ヲ去ル際歩兵第二聯隊第一大隊長ニ本隊ノ指揮ヲ委シ且本隊歩兵大隊ニ命令受領者ヲ直ニ鳴海町北方標高三三、四點ニ出スヘキヲ命シ瑞泉寺近傍ニ至リ同地ニ在ル歩兵第一聯隊長、砲兵大隊長、工兵中隊長ヲ率ヒ鳴海町北方高地端ニ沿ヒ前面ノ地形ヲ視察シツヽ標高三三四點ノ西方高地ニ至リ次テ標高點ニ移リ歩兵第一聯隊第三大隊長ヨリ詳細ノ情況ヲ聞キ千鼈櫻ニハ若干ノ敵兵アルヲ知ル午前十時二十分有松村西端ヨリ前之輪ニ至ル爲メ鳴海町南方高地ノ偵察ニ派遣シタル副官X中尉ノ復命ヲ得、是ニ於テ將ニ攻撃命令ヲ下サントスル際平針街道上ノ騎兵斥候及前之輪ニ在ル歩兵第二大隊第三中隊長ヨリ報告ヲ得曰ク中根ニハ敵ノ騎兵部隊アリ星崎村南方部落ニハ敵兵ナシト此時A少將ノ許ニ在ルモノハ歩兵第一聯隊長、同第三大隊長、砲兵大隊長、工兵中隊長及歩兵第一聯隊第二大隊

歩兵第二聯隊第一大隊ノ各副官ナリ。

問　A少將ハ如何ナル命令ヲ下スヤ。

答　左ノ命令ヲ下ス。

支隊命令（二月二日午前十時二十五分於鳴海町北方標高三三四點）

一、敵ノ軍艦三隻運送船四隻今朝武豐港ニ到著シ其陸兵ハ同地ニ上陸スルモノヽ如シ

前面ノ敵ハ千竈櫻ヨリ星崎村ニ亘ル線ニ陣地ヲ占領シ防禦工事ヲ施シ其砲兵肩墻ハ笠寺南端標高一三、九點ニ在リ中根ニハ敵ノ騎兵部隊アリ星崎村南方部落ニハ敵兵ナシ

二、支隊ハ星崎村ニ向ヒ前面ノ敵ヲ攻撃セントス

騎兵中隊ノ主力ハ師崎街道ヲ緒川ニ向ヒ前進シ其一部ハ新街道並ニ半田街道ヲ監視ス

三、砲兵大隊ハ鳴海町北方高地ニ陣地ヲ占メ直ニ敵ノ砲兵ヲ射撃ス

ヘシ

工兵一小隊ヲ屬ス

四、歩兵第一聯隊(第三大隊ハ古鳴海南方高地ヲ占領シ支隊ノ右翼ヲ警戒シ攻撃ノ際千竈櫻及其南方高地ニ向ヒ攻撃スヘシ

一小部隊ヲ以テ島田ヲ占領スヘシ

騎卒三ヲ附ス

五、歩兵大佐某ハ歩兵第一聯隊(第三大隊欠)工兵中隊(一小隊欠)ヲ指揮シ有松村ヨリ同地西方池塘及標高四四點ノ南方ヲ經前之輪ニ至リ同地ヨリ星崎村ニ向ヒ敵ノ右翼ヲ包圍シツヽ攻撃スヘシ

騎卒三ヲ附ス

歩兵第二聯隊第三中隊ハ前之輪ヲ占領シアリ

六、歩兵第二聯隊第一大隊(第三中隊欠)ハ歩兵少佐某ノ區處ヲ以テ前之輪ニ至リ同地ニ在ル第三中隊ヲ合シ豫備トナルヘシ

七、衛生隊ハ鳴海町瑞泉寺附近ニ繃帶所ヲ開キ歩砲兵彈藥縱列各一、小隊及野戰病院一個ハ有松村ニ到著シ其他輜重及大行李ハ飯田街道上ニ轉進スル筈

八、予ハ砲兵陣地ニ在リ後刻前之輪東方高地ニ至ル

傳達法　第一聯隊長同第三大隊、砲兵大隊、工兵中隊ノ各隊長及歩兵第一聯隊第二大隊第二聯隊第一大隊ノ副官ニ筆記セシム

支隊司令官　A　少將

（衛生隊長ニ與フル）

支隊命令（二月二日午前十時三十五分鳴海町北方標高三三、四點に於て）

一、敵ハ笠寺高地ヲ占領ス

二、支隊ハ星崎村ニ向ヒ之ヲ攻撃セントス

歩兵第一聯隊第三大隊ハ古鳴海南方高地、砲兵大隊ハ鳴海町北方高地ヲ占領シ其他ノ歩兵工兵ハ前之輪ヨリ敵ノ右翼ヲ攻撃スル筈

三、衛生隊ハ鳴海町瑞泉寺近傍ニ繃帶所ヲ設クベシ

四、予ハ砲兵陣地ニ在リ

傳達法　筆記シ傳騎ヲ以テ送附ス

A　少　將

情況

午前十一時砲兵大隊ハ陣地ヲ占領シ敵ノ砲兵ニ向テ射撃ヲ開キ其他ノ諸隊モ運動ヲ始ム午前十一時十五分A少將ハ前進スル彈藥縱列ノ有松ニ達セシ報告ニ接シ次テ午前十一時三十分相原鄕ヨリ平手ヲ經テ新街道ニ出ル道路偵察ノ結果ヲ得野砲兵ノ通過シ得ルコトヲ知レリ此ノ時ニ當リ我砲兵ノ効力稍顯レ敵ノ砲兵ニ稍々動搖ヲ來セシモノヽ如ク又A少將ハ衛生隊ノ繃帶所開設ノ報告ニ接ス。

問　A少將ハ處置アリヤ。

答　繃帶所ノ開設彈藥縱列ノ到著ヲ諸隊ニ通報シ又野戰病院ニ命令ヲ與フ。

問　如何ナル通報命令ヲ爲スヤ。

答

支隊通報

衛生隊ハ繃帶所ヲ瑞泉寺近傍ニ開設シ步砲兵ノ彈藥縱列ハ有松西端ニ到著セリ

傳達法　步兵第一聯隊第三大隊砲兵大隊步兵第一聯隊長ニ傳騎ヲ以テ口達セシム

支隊命令

一、敵ハ笠寺高地ニ其陣地ヲ占領ス

二、支隊ハ目下之ヲ攻擊中ナリ

三、野戰病院ハ相原鄕ニ開設スヘシ

四、予ハ鳴海町北方砲兵陣地ニ在リ

傳達法　傳騎ヲシテ口達セシム

情況

午後〇時三十分迄砲戰持續シ敵ノ砲兵火大ニ衰フ此時A少將ハ步兵第一聯隊長ヨリ諸隊ノ前之輪ニ到著シテ開進ヲ終リシ報告ニ接ス午後〇時三十分ヨリ四十五分ニ至リ敵ノ砲兵ハ殆ント沈默セントシ僅カニ發射ヲ持續スルモノヽ如ク此時A少將ハ騎兵中隊長ヨリ報告ヲ得曰ク我中隊ハ森岡ニ於テ微弱ナル敵ノ騎兵ヲ驅逐シテ午前十一時半緒川ヲ占領セリ將校斥候ノ報告ニ依レハ敵ハ午前七時頃ヨリ續々上陸ヲ始メ其先頭部隊ハ午前十一時頃半田北端ニ達シ該地ニ停止シアルモノヽ如シ。

問　A少將ハ處置アリヤ。

答　砲兵大隊長ニハ敵ノ右翼ニ向ヒ砲撃スヘキヲ又歩兵第三大隊長ニハ支隊ノ主力カ鳴尾村ヨリ星崎ニ向ヒ前進スルヲ見ハ直ニ攻撃運動ヲ始ムヘキヲ命シ同時自己ノ前之輪東方高地ニ移ルヘキヲ通報シ驅歩ヲ以テ前之輪東方高地ニ向テ轉進ス。

問　A少將ノ命令ニ依リ砲兵大隊長ハ如何ニスルヤ。

答　左翼中隊ヲシテ敵ノ右翼即チ星崎北方高地ノ歩兵ニ向テ射撃セシメ右翼一中隊ニハ依然敵砲ヲ射撃セシム。

情況

午後一時A少將ハ前之輪ニ至リ歩兵第一聯隊ニ攻撃運動ヲ開始スヘキヲ命ス是ヨリ先キ歩兵第二聯隊第三中隊ハ主力ヲ以テ前之輪北端神社ノ森林ヲ一部ヲ以テ鳴尾村西端ヲ占領シアリシカ歩兵第一聯隊ノ到著スルヤ之ト交代シ同聯隊第二大隊ハ其三中隊ヲ以テ鳴尾村西端ヲ占領シタリ歩兵第一聯隊長ハA少將ノ命令ニ依リ午後一時過攻

撃運動ヲ始ム即チ歩兵第一聯隊第二大隊(第八中隊欠)ヲ右翼同第一大隊(第四中隊欠)ヲ左翼トシ之ニ工兵一小隊ヲ豫備トシ而シテ第二大隊ハ鳴尾村北方部落ノ西側ニ向ヒ聯隊豫備ハ兩大隊ノ中央後ヲ行進ス午後一時十分我歩兵鳴尾村ヨリ進出スルヤ一旦沈默セシ敵ノ砲兵ハ我歩兵ニ向ヒ盛ナル射撃ヲ開キ我歩兵ノ右翼大隊ハ一時伏姿セサルヲ得サルニ至リ我砲兵ハ敵ノ砲兵ノ再ヒ射撃ヲ始ムルヤ全力ヲ注テ之ヲ射撃ス是ニ於テ一時稍沈靜セシ砲戰ハ俄ニ勃興ス歩兵第一聯隊第三大隊長モ亦此情況ヲ知ル。

問　歩兵第一聯隊第三大隊ハ處置アリヤ。

答　攻撃運動ヲ始ム。

問　如何ナル隊次ヲ以テ進ムヤ。

答　歩兵第九第十一中隊ヲ第一線トシ第十第十二中隊ヲ第二線ト

シ第二線中隊ハ第一線中隊ノ右翼後ニテ千寛櫻南方ノ神社ヲ目標トシ前進セントス。

情況

午後一時二十分敵ノ砲兵ハ再ヒ沈默ス午後一時二十分過歩兵第一聯隊ノ右翼中隊ハ再ヒ運動ヲ始ムヿ之ヨリ前キ左翼大隊ハ星崎南方部落ノ北端ヲ占領シ星崎南端ニ在ル敵ノ歩兵ト交戰シツヽアリシカ午後一時三十分右翼大隊ノ同線上ニ達スルヤ前面ノ敵ハ退却セリ又我砲兵ハ敵ノ砲兵ノ沈默スルヤ再ヒ敵ノ歩兵ニ向ヒ射撃ヲ開キ歩兵第一聯隊第三大隊ハ午後一時二十分天白川ノ堤防ニ達シ爾後前面ニ在ル敵ノ歩兵ト激烈ナル火戰ヲ交ヘツヽアリ。

午後一時三十分豫備隊ノ位置ニ在ルA少將ハ星崎南方部落ノ南側ニ於テ騎兵中隊長幷ニ將校斥候ノ報告ヲ受領シ武豐ニ上陸セシ敵ノ兵力ハ少クモ歩兵三大隊火砲八門アリ其半田ニアリシ敵ハ午後〇時頃

ヨリ前進ヲ始メタルコトヲ知ル此時敵ノ砲兵ハ再ヒ射撃ヲ開キ我砲兵モ亦之ニ向ヒ猛烈ナル射撃ヲ爲シ又第三大隊ノ方面ニ在リテハ銃戰最モ盛ナリ。

午後一時四十分我歩兵第一聯隊ハ星崎村北端小流ノ線ニ達ス敵ノ砲兵ハ砲四門許ヲ以テ盛ニ我歩兵ヲ射撃ス。

此時ニ當リ歩兵第一聯隊長ハ第四中隊ヲ手裏ニ掌握スルノミニテ既ニ第八中隊ハ第二大隊ニ增加シ又工兵小隊ハ中隊ニ增加シ左翼ニ在テ通路ノ開設ヲナサシメツヽアリ。

問　A少將ハ處置アリヤ。

答　ナシ。

情況

午後一時四十分ヨリ四十五分ニ至リ北方ニ於ケル銃聲益激甚ナルモ敵ノ砲兵全ク沈默シアリ午後一時五十分我歩兵第一聯隊ノ左翼大隊

ハ第四中隊ノ援助ヲ以テ遂ニ敵ノ右翼ニ突入シ此高地ニ在リシ敵ハ潰亂シテ退キ又我右翼大隊即チ第二大隊ハ標高點ノ高地並ニ其南方ノ高地脚ニ達シ今ヤ將ニ突入セントシ我砲兵大隊ハ之カ爲メ全ク射撃スル能ハサルニ至レリ。

問　砲兵大隊長ハ處置アリヤ。

答　左翼中隊ヲシテ笠寺村南部ヲ捜射セシメ右翼中隊ヲ標高三三、四點西方ニ移シ千竈櫻南方高地ノ敵ヲ射撃セシム又工兵小隊ヲ東海道上ニ進メ砲兵ノ通路ヲ開カシム。

情況

午後一時五十分過キA少將ハ豫備隊ヲ率ヒ星崎村北方高地ニ達ス此時敵ノ歩兵一中隊許リハ標高一三、九ノ西方ヨリ一中隊許リハ同點ノ北方部落ト東海道上一里塚近傍ノ部落トノ中間ヨリ我第二大隊ニ向ヒ突進シ來ル此時左翼大隊ノ主力ハ星崎北方高地ノ北端ニ在リ。

問　A少將ハ此光景ヲ目撃シアリ處置アリヤ。

答　豫備ノ一中隊ヲ自己ノ現在位置スル高地ノ北端ニ展開シ之ヲ射撃セシム。

問　砲兵大隊ハ此時左翼中隊ノ所在ニ在テ此光景ヲ見ル如何ニスルヤ。

答　左翼中隊ヲシテ標高點北方ノ敵ニ向ヒ急射ヲ爲サシム。

情況

午後一時四十五分右翼砲兵中隊ハ陣地變換ノ命ヲ受ケ標高點西方ニ陣地ヲ移シ午後一時五十分ヨリ千竈櫻南方ノ敵ニ向ヒ射撃ヲ開ク此時歩兵第一聯隊第三大隊ハ其三中隊ヲ以テ天白川堤防ヲ超ヘ約二百米前進シ敵ト射撃ヲ交換シツヽアリシカ午後一時五十分頃ヨリ前進ヲ始メ午後一時五十五分敵ヲ距ル約四百米ノ地ニ達シ急射ヲナシ砲兵中隊ハ今ヤ敵ヲ射撃スル能ハス射程ヲ伸シ其後方ヲ射撃ス午後二

時歩兵第一聯隊第三大隊ハ豫備ノ一中隊ヲ更ニ戰線ニ增加シ約百米前進シタル時敵ノ歩兵一、二中隊千篦櫻ノ南端ニ顯レ激甚ナル射撃ヲ加ヘ次テ間モ無ク前進シ來リ今ヤ我右翼ヲ距ル約三百米突トナリ第三大隊ハ之ニ抗スル能ハス退却ヲ始ム砲兵中隊ハ此敵ニ向ヒ急射撃ヲ行フ午後二時五分ヨリ十分ノ間ニ歩兵第一聯隊第三大隊ハ天白川堤防ニ退キ敵ハ我砲兵火ノ爲メ之ニ迫ル能ハス其位置ニ停止ス。

笠寺村南方ニ於テハ我歩兵及砲兵ハ逆撃シ來ル敵ニ對シ最大速度ヲ以テ彈雨ヲ注射シ午後二時十分ノ間ニ遂ニ之ヲ撃退シ午後二時十五分過敵ノ陣地ヲ占領ス。

笠寺北方ニ於テハ千篦櫻南方及其東南方ニ在リシ敵ハ午後二時十分分過ヨリ退却ヲ始メ午後二時十五分ニ至リ千篦櫻南方高地上ニハ敵ノ隻影ヲ止メス歩兵第一聯隊第三大隊ハ敵ヲ追撃シ午後二時二十分同高地ヲ占領ス又島田ニ在リシ歩兵第十二中隊ノ一小隊ハ歩兵一分隊ヲシテ飯田街道ヲ守備セシメ殘餘ヲ以テ銃砲聲ノ盛ナル頃運動ヲ始メ午後二時過中根ニ在リシ敵ノ騎兵ヲ驅逐シ午後二時二十分同地西南部落ヲ占領セリ。

A少將ハ豫備タル歩兵第二聯隊第一大隊第一中隊欠ヲ以テ午後二時十五分過標高一三、九點南方ノ高地ニ達ス又東海道上ノ阻絶ヲ除却セシムル爲メ砲兵大隊長ノ派遣セシ工兵小隊ハ天白川橋梁ニ達セシ時笠寺村東南端近傍ヨリ我歩兵ノ右翼側ニ向テ逆撃スル敵ヲ見ルヤ全力ヲ展開シ之ニ向テ射撃シ其退却スルヤ直ニ東海道上ニ横ハル並樹ノ排除ニ著手シ又砲兵大隊長ハ笠寺南方及其北方ニ敵ノ退却スルヲ目撃シタリ。

問　午後二時十五分過迄ニA少將ハ處置スルコトアリシヤ。

答　歩兵第二聯隊第一大隊長ヲシテ部下歩兵二中隊ヲ率ヒ師崎街道上三矢附近ニ至リ支隊ノ背後ヲ掩護シ且騎兵中隊ノ後援タラ

シム。

其理由ハ半田ニ在リシ敵午後〇時ニ同地ヲ發シ續テ前進スルトキハ午後三時頃大府村附近ニ達スルナラン又大府ヨリ三矢迄ハ約四吉羅米突アリ故ニ敵ハ午後四時頃ニアラサレハ三矢附近ニ達スルコト能ハサルヘシ又現在地ヨリ三矢附近迄ノ距離ハ約六吉米突アリ故ニ今ヨリ歩兵第二聯隊第二大隊ヲ派遣セハ多分敵ニ先チ同地ヲ占領スルヲ得ン而シテ該地ニ於テハ師崎街道ヨリ有松又ハ大高ニ向フ敵ノ運動ヲ若干妨害シ我側背ヲ安全ニスルヲ得ン前面ノ敵ハ殆ント敗退シ今ヤ甚シキ顧慮ヲ要セスト雖トモ萬一ノ不慮ニ備フル爲メ尚新鋭歩兵若干ヲ手裏ニ止メサルヘカラス故ニ旅團ノ現在豫備隊タル一中隊ヲ殘シ其他ヲ三矢ニ向テ派遣ス。

問　砲兵大隊長ハ處置アリヤ。

答　右翼中隊(即チ33.4點ノ西方ニアル分)ヲシテ射程ヲ伸シ千竈及戸部方面ヲ捜射セシメ左翼中隊ニ前進ヲ命シ而シテ自己ハ東海道上ノ笠寺ニ向テ前進ス。

情況

午後二時三十分歩兵第一聯隊ノ二大隊第二聯隊第一中隊及工兵中隊(一小隊欠)ハ敗竄セル敵ヲ驅逐シツヽ笠寺村西北端及其南方部落ノ線ニ達シ歩兵第一聯隊第三大隊ハ笠寺觀音北方高地端及千竈櫻西方部落ノ西端ニ達シA少將ハ其手中ニ有スル歩兵第二聯隊第二中隊ヲ放テ追撃ニ任シ此中隊ハ千竈山崎ニ向テ前進シ其他ノ歩兵工兵ハ現在セル線上ニ止リ整頓ニ從事ス砲兵第二中隊ハ笠寺觀音ニ到著シ他ノ一中隊ハ前進中ナリ此時A少將ハ大行李ノ平針ニ到著シタル報告ニ接ス。

問　此情況ニ於テA少將ハ處置アリヤ。

答　砲兵大隊長ニ追撃ヲ命シ衛生隊ニハ笠寺ニ彈藥縱列ニハ笠寺村東端ニ前進スヘキヲ命シ又飯田街道ニ轉進中ノ野戰病院ニハ島田ニ前進シ相原鄉ノ野戰病院ニハ其患者ノ運搬ニ堪ユルモノヲ勉メテ岡崎病院ニ送リ而シテ且速ニ病院ヲ閉鎖シ飯田街道上赤池ニ至ルヘキヲ命ス。

情況

午後二時五十分歩兵第二聯隊第二中隊ハ千篭山崎西方河川ヲ砲兵大隊ハ千篭戸部西方池塘ノ北方ニ其陣地ヲ占領シ東海道ヲ退却スル敵ヲ追撃ス。

敵ノ大部ハ東海道ヲ退却シ其一部ハ井戸田方向ニ退却シ午後三時歩兵第二聯隊第二中隊ハ主力ヲ以テ千篭山崎ノ西端ヲ一部ヲ以テ井戸田村北端ヲ占領ス此時敵ハ熱田停車場幷ニ其北方堤防ニ據レリ。

午後三時A少將ハ飯田街道監視騎兵將校ノ報告ヲ得曰ク

予ハ午後三時三十分廣路村ニ達セリ同地附近ニハ敵兵ナシ。此戰鬪ニ於テ敵ハ其破損シタル火砲六門ヲ陳地ニ遺棄シ又約二百ノ負傷者ト約百ノ死屍ヲ戰場ニ遺シテ退却シ我損害モ亦稍大ニシテ將校以下死者三名傷者百三十名ヲ生シタリ。

午後三時過キA少將軍司令部ノ通報ヲ得曰ク

諜報ニ依レハ諸兵種ヨリ成ル敵ノ一支隊ハ昨夜九時頃急ニ大垣ヲ發シ名古屋方向ニ前進シタルモノヽ如シ

午後三時十五分諸隊ノ整頓終リ歩兵第一聯隊及第二聯隊第一中隊工兵中隊ハ千篭戸部東方ニ集合シ砲兵大隊ハ千篭戸部ノ西方陣地ニ在テ極メテ緩除ナル射撃ヲナシ歩兵第二聯隊第二中隊モ舊位ニ於テ熱田東端ノ敵ト相對ス。

又輜重縱列ノ赤池ニ達シタル報告到著セリ。

A少將ハ前日來ノ人馬ノ疲勞ヲ忍ヒ反テ其最大力ヲ要求シ今ヤ光輝

アル勝利ヲ以テ敵ヲ擊破シ衆ト共ニ萬歲ヲ稱呼スト雖トモ顧ミテ支隊人馬ノ情況ヲ觀察スルトキハ陽ニハ志氣激昂スト雖トモ陰ニハ連續セル戰鬪ノ爲メ大ニ疲勞セル狀アリ此時ニ當リ一警報ハA少將ノ耳朶ニ達スル此警報ハ午後一時三十分石濱村ヲ發シタル騎兵中隊長ノ報告ナリ騎兵中隊長ノ報告並ニ一ノ宮警察署長ノ密報ハ午後一時半其先頭ヲ以テ生路村ニ達セリ我騎兵ハ其行進ヲ妨害シツヽ漸次鳴海ニ向ヒ退却ス。

敵ハ

一ノ宮警察署長ノ密報ニ曰ク

昨夜ヨリ今朝九時頃迄ノ間ニ凡ソ人四千馬五百大砲八九門ヲ有スル敵ハ、起、ニ於テ木曾川ヲ渡リ其先頭西荻原ニ達シ目下該地ニ於テ休憩シアリ。

人民ニ就キ瀕リニ名古屋ニ至ル道路ノ難易ヲ詰問スル所ニ依テ見レバ此敵ハ多分名古屋ニ向テ行進スルモノヽ如シ。

此密報貴軍ヘ到著シ且効用ヲ失ハサルトキハ相當ノ賞金ヲ使者ニ與ヘラレンコトヲ望ム本官ハ實ニ懸賞ヲ以テ此使者ヲ貴軍ニ差遣ハセリ(二月二日午前九時三十分一ノ宮警察署長忠海愛吉東海道東軍司令官閣下)

問題

午後三時十五分ニ於ケルA少將ノ情況判斷

答案

此答解ヲ爲スニ當リA少將ハ先ツ彼我ノ位置並ニ其情況ヲ推測スルコト必要ナリ。

起方面ノ敵ハ我警察署長ノ報告ヲ發シタル後間モナク前進ヲ始ムルトキハ目下其先頭名古屋市中央部ニ達セシナラン而シテ此敵ハ名古屋ヨリ熱田方向ニ進ムカ或ハ飯田街道ヲ行進スルカ詳カナラスト雖トモ多分飯田街道ヲ我ニ向テ前進スルナラン是レ此敵ニシ

テ熱田附近ニ在ル敵ノ敗報ヲ得タルトキハ勿論假令然ラサルモ飯田街道ヲ行進スルハ地形上有利ナルノミナラス我側面ニ迫リ得ルノ利アレハナリ果シテ然ルトキハ午後四時十五分乃至三十分ニハ其先頭廣路村附近ニ到著スルヲ得。

潰走セシ前面ノ敵ハ多分獨力反撃シ來ラサルヘシ然レ共我若シ全ク現在地ヲ去ルニ至レハ其前進シ來ルコト殆ト明ナリ。

武豐方面ノ敵ハ優勢ノ騎兵ヲ有セサル以上ハ多少我騎兵中隊ニ其行進ヲ妨害セラルヘシ今強テ妨害ヲ受クサルモノトスルモ其先頭ハ目下大府停車場北方約千米位ノ地位ニ達セシニ過キサルヘシ此推側ニシテ過チナキトキハ其三矢附近ニ達スルハ午後四時頃ナルヘシ。

我歩兵第二聯隊第一大隊(二中隊欠)ノ三矢ニ達スルモ亦午後四時頃ナラン若シ敵ノ行進快速ナルトキハ三矢ハ或ハ先チテ敵ニ占領セラレ第一大隊ハ目的ヲ達シ得サルヤモ計ラレス然レトモ我騎兵中隊ニシテ若干時敵ノ行進ヲ妨害セハ第一大隊ハ敵ニ先チ三矢ヲ占領シ得ル望アリ。

前面ノ敵ハ既ニ潰亂敗走シ且殆ト砲兵ヲ有セサルカ故ニ我之ヲ掃蕩スルハ容易ナルカ如シ然レ𪜈之ヲ爲スニハ千米以上ノ開濶地ヲ經過セサルヘカラス又熱田ノ大市街アル故追撃ヲ續行スルニハ多クノ時間ヲ要スヘシ今之ヲ顧ミス追撃スルトキハ名古屋方面ノ敵ハ前面ノ敵ヲ增援シ或ハ我側背ニ迫撃シ來リ又武豐方面ノ敵我背後ヲ遮斷スル恐アリ故ニ支隊ハ今ヤ前面ノ敵ヲ追撃スル能ハス前面ノ敵ハ寡弱ニシテ且敗績セシモノナリト雖𪜈支隊若シ之ヲ顧ミス全力ヲ以テ他方面ニ動作スルトキハ直ニ我ニ反向シ來ルヘシ故ニ支隊武豐方面ノ敵ニ向テ前進セントセハ必ス一部隊ヲ以テ前面ノ敵ニ對セシメサルヘカラス加之ナラス有力ナル部隊ヲ以テ名古

屋方面ノ敵ニ充テサルヘカラス然ルトキハ支隊ハ優勢ヲ以テ武豐方面ノ敵ニ向フコト能ハス即チ劣勢ノ兵力ヲ以テ殆ント支隊ノ全力ニ等シキ兵力ヲ有スル武豐方面ノ敵ニ向ハサルヘカラス況ンヤ時既ニ晩ク昨來連續セル戰鬪ノ爲メ疲勞セル軍隊ナルニ於テヲヤ然ラハ名古屋方面ノ敵ニ向ヒ前進センカ此場合ニ在テモ一部隊ヲ以テ前面ノ敵ニ對セシメサルヘカラサルカ故ニ支隊ハ優勢ヲ以テ之ニ向フ能ハス何トナレハ此方面ノ敵ノ兵力モ亦略ホ混成一聯隊ヨリ少カラサルモノト推定シ得レハナリ況ンヤ時刻及人馬ノ疲勞ト武豐方面ノ顧慮之ヲ許サヽルニ於テヲヤ。

支隊ハ前面或ハ名古屋若クハ武豐方面ノ孰レニ前進スルモ不利ナルヲ以テ今夜現地若クハ中根附近ニ止ランカ敵ハ日沒前後ニ我三面ヲ圍ムナラン而シテ天光ハ今日敵ニ眞面目ノ攻撃ヲ許サヽルモ支隊ハ明日未明ヨリ攻撃ヲ受クルモノト豫期セサルヘカラス之ヲ避クル爲メ夜半迄此地附近ニ休憩シ其後退却運動ヲ始メンカ晉ニ人馬ノ疲勞ヲ增スノミナラス時機ニ依リテハ脫逸スル能ハサルノ苦境ニ陷ルヤモ計ラレス。

然ラハ今ヨリ東海道上ヲ退却センカ武豐方面ノ敵我側面ニ迫ルノ顧慮アリ又名古屋方面ノ敵今後新街道ヲ前進セハ飯田街道ヲ行進中ノ我友軍支隊トノ連絡ヲ斷タレ各個擊破セラルヽニ至ルヤモ計ラレス故ニ東海道ヲ退却スルハ不利ナリ之ニ反シ飯田街道上平針方向ニ退却スルトキハ我友軍ノ協力ヲ得ルノ望ミ確實トナルノミラス武豐方面ノ敵我側背ニ迫ルノ危險ニ遠カルノ利ヲ得ヘシ然リト雖トモ名古屋方面ノ敵ニ此運動ヲ妨害セラルヽノ恐ナキニシモアラス何トナレハ此敵ハ距離上午後四時過其先頭廣路村附近ニ到達シ午後五時頃天白川ノ河邊ニ到達シ得レハナリ。

名古屋方面ノ敵ハ昨夜九時頃大垣ヨリ運動ヲ始メ今朝木曾ノ大川

ヲ渡リ其後連續行進スルニアラサレハ午後四時過ニ廣路村附近ニ到達シ得サルヘシ而シテ大垣名古屋間ノ距離ハ約十里名古屋ヨリ天白川河畔迄ノ距離ハ約二里合計十二里アリ故ニ敵ハ人馬ノ疲勞ヲ顧慮セス急行セサル以上ハ天白川ノ線ニ到達シ得サルカ故ニ敵ハ多分本日名古屋附近ニ停止スルナラン果シテ然ルトキハ實ニ支隊ノ幸福否天祐ナレトモ如斯事ハ胸算ニ置カサルヲ可トス。

以上ノ利害ヲ考フルトキハ支隊ハ成ヘク速ニ現在地ヲ去テ飯田街上ニ移リ而シテ後人馬ヲ休養スルヲ利トス然レトモ今急ニ現在地ヲ去ルトキハ戰場ニ在ル傷者ヲ處置スル能ハス又名譽ノ戰死ヲナシタル勇士ノ屍ヲ以テ野犬ノ腹ヲ肥スノ不快アリト雖トモ目下ノ情況ニ在テハ暫ク之ヲ忍ヒ爲シ得ヘキ限リ傷者死者ヲ處置スルヲ以テ滿足トセサルヘカラス。

支隊ハ既ニ前面ノ敵ヲ擊退シ今ヤ新タニ始ント二倍ノ敵ヲ牽制シ

間接ニ本軍ノ戰鬪ヲ容易ナラシメツヽアリ故ニ本來ノ目的ヲ急ニ貫徹スルコト能ハサルモ暫ク之ヲ忍ヒ且友軍支隊ノ進出ヲ掩護シ其協力ヲ得而シテ後本來ノ目的ヲ遂行スルコトニ努力スルヲ適當トス故ニ危險ナキ限リ近ク敵ニ接觸シ且飯田街道ヲ掩護スル爲メ今ヨリ赤池附近ニ退却スルヲ可トス。

右ノ如ク稍々詳細ニ研究シタル後左ノ答案ヲ以テ本問ニ應スルヲ良シトス。

判決

支隊ハ主力ヲ以テ赤池附近ニ退却セントス。

理由

一、大垣ヨリ前進中ノ敵ハ其兵力ハ混成一聯隊ヲ下ラス面シテ名古屋ヨリ飯田街道ヲ前進セハ多分本日午後四時十五分乃至四時三十分頃廣路村附近ニ達スルナラン又武豐方面ノ敵モ約同等ノ兵

力ニシテ同時頃三矢附近ニ達スナラン(我歩兵第二聯隊第一大隊ニ妨害セラレサルモノトシテ)

二、地形幷ニ名古屋武豐兩方面ニ於ケル敵ノ關係上支隊ハ今日前面ノ敵ヲ追撃シ又ハ名古屋若クハ武豐方面ノ敵ニ向ヒ攻勢動作ヲナス能ハス是レ彼我ノ位置及時刻、兵力竝力ノ關係並一方面ニ向ヘハ同時ニ前面並他方面ノ敵ニ迫撃セラルヽノ顧慮アレハナリ。

三、支隊現在地ニ止ルトキハ多分日沒前後ニ我三面ヲ包繞セラルヘシ而シテ假令今日眞面目ノ攻撃ヲ受ケサルモ明日未明ニ之ヲ受クルナラン然ルニ現在地ノ地形ハ之ニ應スルニ適セス又退路ヲ遮斷セラレ易シ。

東海道上ヲ退却スルトキハ武豐方面ノ敵我側背ニ迫ルノ恐アルノミナラス飯田街道上ノ友軍支隊トノ連路ヲ斷タルヽ慮アリ之ニ反シ飯田街道上ヲ退却スルトキハ此ノ危害ニ遠ク又飯田街道支隊ヲ掩護シ同時ニ此隊ノ協力ヲ得ルニ確實ナルヘシ。

四、支隊ハ二方面ニ各殆ント同等ノ敵ヲ受クルニ至レリ故ニ暫時本來ノ目的ノ遂行ヲ中止シ敵ヲ控制シ以テ本軍ノ戰鬪ヲ容易ニスルヲ適當トス之レカ爲メ成ヘク遠ク敵ト離隔セス且後方ノ動作ニ十分ナル地域ヲ有シ又速ニ人馬ヲ休養ニ就カシムル爲メ今日ヨリ赤池附近ニ退却スルヲ要ス。

處置

一、歩兵第一聯隊第三大隊砲兵一中隊工兵一小隊ヲ直ニ五軒家附近ニ派遣シ支隊ノ運動ヲ掩護セシメ又飯田街道ノ監視騎兵ヲ此部隊ニ屬ス。

二、歩兵第二聯隊第二中隊ヲ現在地ニ止メ支隊ノ運動ヲ掩護セシム。

三、歩兵第二聯隊第一大隊(二中隊欠)騎兵中隊ニハ支隊ノ側背ヲ掩護

シツヽ有松村及平手ヲ經漸次退却セシム。

四、衛生隊(午後三時三十五分前進命令ヲ受ケ目下前進ヲ起シアリ)ニハ笠寺村ニ在テ傷者ヲ處置シ且ツ之ヲ野方ニ運搬セシム。

五、爾餘ノ諸隊ニハ直ニ中根、島田ヲ經赤池ニ退却セシム。

六、有松ヨリ前進中ノ彈藥縱列(午後三時ヨリ前進ヲ始メ目下進行中ニ在リ)ヲ淺田ニ轉進セシム。

七、島田ニ前進中ノ野戰病院(前進命令ヲ午後三時三十分ニ受ケ午后四時四十五分島田ニ達スル筈)ヲ野方ニ移シ開設セシメ又赤池ニ在ル輜重ニハ米野木ニ退却セシム。

八、相原鄕ノ野戰病院(二時五十分命令ヲ受ケタルモノ)ニハ平手ヲ經米野木ニ至ラシム。

九、平針村ノ大行李ニハ淺田南方ニ移ラシム。

十、鳴海並ニ笠寺村ヨリ醫師並ニ人夫材料ヲ徵集シ之ヲシテ傷者ノ手當其運搬並ニ屍躰ノ埋葬ヲナサシム。

問題

午後三時十五分ニ下スA少將ノ命令。

答案

支隊命令 二月二日午后三時二十五分於千竈戸部

一、敵ハ火砲六門及數多ノ死傷者ヲ遺棄シ潰亂敗走目下熱田東端ニ在リ

武豐ニ上陸シタル敵ハ混成一聯隊ニ過キサルモノヽ如ク目下師崎街道ヲ行進中ナリ

又凡ソ之ト同等ノ敵ハ大垣ヨリ行進中ニシテ今頃名古屋ニ達シ得ルモノヽ如シ

二、支隊ハ飯田街道上赤池附近ニ轉進セントス

師崎街道上我騎兵中隊及ヒ同街道ヲ三矢ニ向ヒ前進中ナル歩兵

第二聯隊第一大隊本部幷ニ二中隊ハ支隊ノ側背ヲ掩護シツヽ有松ヲ經赤松方向ニ退却スル筈

三、歩兵第一聯隊第三大隊砲兵一中隊工兵一小隊ハ歩兵少佐某(歩兵第一聯隊第三大隊長)ノ指揮ヲ以テ急行廣路村東南五軒家附近ニ至リ名古屋方向ニ對シ支隊ノ轉進ヲ掩護スヘシ

廣路村附近ニ在ル飯田街道監視騎兵ハ自今少佐某ノ指揮ニ屬ス

四、歩兵第一聯隊(第三大隊欠)同第二聯隊第一中隊砲兵大隊本部隊幷ニ一中隊工兵中隊(一小隊欠)歩兵大佐某ノ區處ヲ以テ直ニ出發中根島田ヲ經テ赤池ニ至ルヘシ但シ歩兵第一聯隊第一大隊ハ前哨ノ目的ヲ以テ平針村西端ニ至ルヘシ

五、予ハ後刻平針村西端ニ停止スヘシ

傳達法　歩兵一聯隊及同、各大隊歩兵第二聯隊第一中隊砲兵大隊工兵中隊各隊長ヲ集メ口達ス

(前進セル彈藥縱列ヘ)

支隊命令

二月二日午後三時二十六分　千種　戸部

一、敵ハ火砲六門及數多ノ死傷者ヲ遺棄シ潰亂敗走目下熱田東端ニアリ

二、支隊ハ飯田街道上赤池ニ轉進セントス

三、前進セル彈藥縱列ハ相原鄉、平手、赤池ヲ經淺田南方ニ至ルヘシ

四、予ハ平針村西端ニ至ル

傳達法　筆記シ傳騎ヲ以テ送達ス

A　少將

(相原鄉ノ野戰病院ヘ)

支隊命令

二月二日午後三時二十六分　千種　戸部

一、敵ハ火砲六門及數多ノ死傷者ヲ遺棄シ潰亂敗走目下熱田東端ニアリ

二、支隊ハ飯田街道上赤池ニ轉進セントス
三、相原郷ノ野戰病院ハ平手、赤池ヲ經米野木ニ至リ輜重ニ合スヘシ
四、予ハ平針村西端ニ至ル

支隊命令

於二月二日午後三時三十分千種寮戸部

一、敵ハ火砲六門及數多ノ死傷者ヲ遺棄シ潰亂敗走目下熱田東端ニアリ
二、支隊ハ飯田街道上赤池ニ轉進セントス
三、島田ニ至ルヘキ野戰病院ハ更ニ野方ニ轉シ同地ニ開設スヘシ
四、予ハ平針村西端ニ至ル

傳達法　筆記シ傳騎ヲ以テ送達ス

A　少　將

（大行李ヘ）

支隊命令

於二月二日午後三時三十分千種寮戸部

一、敵ハ火砲六門及數多ノ死傷者ヲ遺棄シ潰亂敗走目下熱田東端ニ在リ
二、支隊ハ飯田街道上赤池ニ轉進セントス
三、大行李ハ赤池淺田間ノ乾田ニ集合シアルヘシ但シ歩兵第一聯隊第一大隊ノ大行李ハ平針村東端乾田ニ集合シアルヘシ
四、予ハ平針西端ニ至ル

傳達法　筆記シ傳騎ヲ以テ送ル

A　少　將

（赤池ニ至ルヘキ輜重ヘ）

支隊命令

於二月二日午後三時三十分千種寮戸部

一、敵ハ火砲六門及多數ノ傷死者ヲ遺棄シ潰亂敗走目下熱田東端ニアリ
二、支際ハ飯田街道上赤池ニ轉進セントス

三、輜重ハ先頭ヲ以テ米野木東方部落ニ至リ同地ト藤枝間ニ宿營ノ準備ヲ爲スヘシ

島田ニ前進スヘキ野戰病院ハ野方ニ至ヲ開設シ相原鄕ノ野戰病院及分進セル彈藥縱列ハ後刻其輜重ニ復歸ス

四、予ハ平針西端ニ至ル同地ニ命令受領者ヲ出スヘシ

A　少　將

傳達法　筆記シ傳騎ヲ以テ送達ス

（歩兵第二聯隊第一大隊長及騎兵中隊長へ）

支令隊命　二月二日午後三時三十五分　藏戶部

一、敵ハ火砲六門及數多ノ死傷者ヲ遺棄シ潰亂敗走目下熱田東端ニアリ

凡ソ混成一聯隊ノ敵ハ大垣ヨリ行進中ナリ

二、支隊ハ飯田街道上赤池附近ニ轉進セントス

三、騎兵中隊ハ一小部隊ヲ歩兵少佐某（歩兵第二聯隊第一大隊長）ノ指揮ニ屬シ其他ヲ以テ支隊ノ側背ヲ掩護シツヽ赤池ニ退却スヘシ

四、歩兵第二聯隊第一大隊（第二中隊欠）ハ有松村ヲ經赤松附近ニ退キ支隊ノ左側ヲ掩護スヘシ

同聯隊第一、第二中隊ハ予ノ直轄ニ屬ス

五、報告ハ赤池ニ在ル予ノ許ニ之ヲ致スヘシ

A　少　將

傳達法　二通ヲ筆記シ傳騎ヲ以テ歩兵第二聯隊第一大隊長及騎兵中隊長ニ送達ス

（衛生隊長ニ與フル）

支隊命令　二月二日午後三時四十分　藏戶部

一、敵ハ火砲六門及數多ノ死傷者ヲ遺棄シ潰亂敗走目下熱田東端ニアリ

二、支隊ハ飯田街道上赤池ニ轉進セントス

歩兵第二聯隊第二中隊ハ暫ク千窟山崎ニ在テ支隊ノ轉進並ニ衛生隊ノ業務ヲ掩護ス

三、衛生隊ハ當戰場ノ傷者ヲ處置シ且之ヲ野方ノ野戰病院ニ搬送スヘシ

又徵集スル地方醫及人夫材料ヲ監シ傷者並ニ死者ノ處置ヲ爲スヘシ

四、予ハ現在地ニ在リ

傳達法　衛生隊長ノ來着ヲ待チ之ニ口達ス

（歩兵第二聯隊第二中隊長ヘ）

支隊命令

一、歩兵第一聯隊ヘ下ス命令ニ同シ

二、支隊ハ飯田街上赤池附近ニ轉進セントス

歩兵第一聯隊第三大隊砲兵一中隊工兵一小隊ハ五軒家附近ニ至リ名古屋方向ヲ戒警シ衛生隊ハ戰場ニ來著傷者ヲ處置ス

三、歩兵第二聯隊第二中隊ハ現在地ニ在テ支隊ノ轉進並ニ衛生隊ノ業務ヲ掩護スヘシ

四、予ハ現在地ニアリ

傳達法　自カラ中隊長ニ口達ス

（歩兵第二聯隊第二中隊長並ニ衛生隊長ヘ與フル）

支隊訓令

一、歩兵第二聯隊第二中隊ハ衛生隊ノ業務終レハ島田ヲ經テ赤池ニ至ルヘシ若シ止ヲ得サルニ至レハ衛生隊ヲ掩護シツヽ野並方向ニ退キ後チ赤池ニ至ルヘシ

二、衛生隊ハ日沒迄其業務ヲ爲シ後野方ニ至ルヘシ日沒迄ニ搬送シ得サルモノ及搬送ニ堪エサル傷者就中敵軍ノ傷者ヲ一地ニ集メ

地方醫ニ其治療ヲ委スヘシ然レ𪜈止ヲ得サレハ軍醫一名下士卒若干並ニ所要ノ材料ヲ殘置スヘシ

三、予ハ後刻平針村ニ至ル

傳達法　衛生隊長及歩兵中隊長ヲ集メ密カニ口達ス

情況

千竈戸部東方ニ集合ノ部隊並ニ砲兵大隊ハ午後三時三十分運動ヲ起シ衛生隊ハ午後三時四十分笠寺村東南端ニ達シ其業務ヲ始ム午後四時十分A少將ハ飯田街道監視騎兵ヨリ左ノ報告ヲ得曰ク

高田ニハ敵ノ騎兵一中隊許リ集團シアリ又敵ノ騎兵五騎ハ名古屋方向ヨリ飯田街道ヲ前進シ午後三時過千種村南方街上部落ノ出外レニ達シタリ。

午後四時三十分相原郷野戰病院長ノ報告ヲ得曰ク。

當院ニ收容セシ患者ノ搬送ヲ完了セリ午後四時十分迄ニ病院ヲ閉鎖シ米野木ニ向ヒ行進ヲ始ムル見込ナリ。

午後四時三十五分騎兵中隊長ノ報告達ス曰ク

敵ハ午後三時半其先頭ヲ以テ大府村ニ達セリ。

午後四時四十分A少將ハ現在地ヲ去ル此時ニ於ケル熱田方面ノ敵情ハ依然タリ又我衛生隊ハ汲々其業務ニ從事シ召募セシ醫師五名モ亦傷者ノ手當ヲナシ地方篤志者ハ傷者ヲ看護シツヽアリ人夫材料ハ好果ヲ以テ徵集セラレ傷者ノ運搬並ニ戰場ノ掃除ハ日沒頃迄ニ概ネ之ヲ終了セントセリ。

午後五時五分A少將ハ飯田街道上八事東北ノ十字路ニ達シ歩兵第三大隊ノ報告ヲ得同大隊及砲兵中隊ハ午後四時三十分五軒家附近飯田街道ノ隘路ヲ占領シ又敵ノ歩兵ハ同時頃千種村附近ニ現レシモ爾後前進セス其騎兵ハ丸山並ニ常磐北山近傍ニ出沒シ又高田ニハ敵ノ依然位置シアルコトヲ知レリ。

午後五時十分A少將ハ平針村西端ニ達シ歩兵第一聯隊第一大隊ノ既ニ同地ニ集合シアルヲ見尚ホ左ノ要旨ノ報告ヲ受領ス。

大行李ハ午後四時四十分淺田赤池間乾田ニ集合ヲ終リ。

赤池ニ在リシ輜重ハ午後四時三十分運動ヲ始メ

歩兵第一聯隊長ノ指揮スル諸隊ハ午後五時其先頭ヲ以テ赤池東方ニ達シ目下開進中。

前進ヲ命セシ野戰病院ハ午後五時野方ニ達セシコト。

又A少將ハ平針赤池等ノ物資偵察ノ結果ヲ得到底此附近ノ地ニ於テ宿舍給養ヲ行フコト能ハサルヲ知ル。

問　此狀況ニ於テA少將ハ如何ニ決心スルヤ。

答　赤池附近ニ宿營セントス。

問題

支隊ノ宿營命令

答案

此命令ヲ下スニハ其順序ヲ定ムルコト必要ナリ之カ爲ニハ先ツ諸隊ヲ速カニ休憩ニ就カシムルコトヲ專一トスヘシ今支隊ノ主力ハ赤池東方乾田ニ到着シ又前哨ニ任セントスル部隊ハ其任地ニ集合ヲ了リ而シテ其他ノ部隊ハ今尚行進中ニ在リ故ニ既ニ到着シアルモノ又集合シアルモノヲシテ徒ラニ長ク佇立セシムルハ當ニ無益ナルノミナラス前哨又ハ宿營ニ就クニハ若干ノ準備時間ヲ要ス故ニ成ルヘク之ヲシテ天光ノアル間ニ速カニ其準備ヲナサシムルヲ可トス又前方殊ニ五軒家近傍ニ在ル部隊ヲ退却セシメ成ヘク速ク之ニ休憩ヲ與フルコトヲ顧慮セサルヘカラスト雖モ此部隊ハ前哨配置完了シ之ニ收容セラレ得ル時迄是非共前方ニ居ラサルヘカラス故ニ此部隊ハ第一ニ下令スル能ハス又衞生隊ハ日沒頃迄ニ其業務ニ從事シ歩兵第二聯隊第二中隊ハ之ヲ掩護スヘキ任務ヲ有セル

故ニ別命セサルモ日沒ニ至レハ退却シ來ルヘシ。
又騎兵中隊ハ漸次退却シテ赤池ニ來ルヘケレハ是ニモ急ニ命令ス
ルヲ要セス。
歩兵第二聯隊第一大隊モ亦漸次退却シ赤松ニ到ルヘケレハ是ニモ
差急キ命令ヲ與フルヲ要セス
即チ目下差急キ下令スヘキハ平針赤池附近ニアル諸隊ナリ而シテ
歩兵第一聯隊第一大隊即平針村西端ニ在ル隊ト支隊ノ主力即チ赤
池東方ニ在ル諸隊トハ約二千米突離隔スル故ニ先ツ前哨ニ任スル
大隊ニ特別命令ヲ下シ速ニ前哨配置ニ就カシメ次ニ赤池東方ニ在
ル諸隊ニ命令ヲ下シ就營セシムルヲ適當トス然リト雖トモ前方即
チ五軒家附近ニ在ル隊ニハA少將カ現在地(平針)ヨリ赤池東方ニ至
ル爲メニ生スル時間ノ費ト傳令騎兵ノ勞ヲ顧慮シ第二ニ此部隊ニ
下命シ又輜重ノ受令者ハ既ニ現地ニ到着シアリ且之ニ與フル命令

單簡ナル故ニ順序ニ拘ハラス之ニ命令ヲ下スヘシ即チ
A少將ハ順次左ノ命令ヲ下スナラン

(歩兵第一聯隊第一大隊長ニ與フル)

支隊命令 二月二日午後五時十五分於平針村西端

一、名古屋方面ノ敵ハ千種村附近ニ達シ其騎兵ハ丸山及常磐北山附
近ニ出沒ス又高田ニハ敵ノ騎兵部隊アリ
熱田方面ノ敵ハ依然該地ニ在リ
武豐方面ノ敵ハ午後三時三十分大府ニ達セリ
二、支隊ハ今ヨリ赤池附近ニ宿營セントス
歩兵第二聯隊第一大隊(二中隊欠)ハ赤松附近ニ在テ支隊ノ左側ヲ
警戒スル筈
五軒家附近ニ在ル諸隊ハ後刻歸還ス但シ其騎兵ハ今夜敵ト觸接
ヲ保持スル筈

三、歩兵第一聯隊第一大隊騎兵一分隊ハ前哨トナリ平針村西端ニ位置シ植田村北端ヨリ島田東方約五百米突ノ部落之ヲ含ム）ニ亘ル間ヲ警戒スヘシ

敵襲ノ際ハ天白川堤防ニ依リ拒止スヘシ

前哨司令官ハ少佐某（歩兵第一聯隊第一大隊長）

四、午後七時三十分ヨリ淺田南方乾田ニ於テ彈藥ヲ補給ス

五、給養ニハ大行李ノ糧秣ヲ用フヘシ

六、予ハ赤池旅團司令部ニアリ午後十時命令ヲ與フ

傳達法　第一聯隊第一大隊長ニ口達ス

（輜重ニ與フル）

支隊命令

二月二日午後五時十五分　於平針村西端

一、支隊ハ今夜赤池附近ニ宿營セントス

二、輜重ハ既命ノ地ニ宿營スヘシ

三、予ハ赤池旅團司令部ニアリ午後十時命令ヲ與フ

傳達法　受領者ニ口達ス

（歩兵第一聯隊第三大隊長ニ與フル）

支隊命令

二月二日午後五時二十分　於平針村南端

一、支隊ハ赤池附近ニ宿營セントス

歩兵第一聯隊第一大隊ハ前哨トナリ植田村ヨリ島田東方部落ニ亘ル間ヲ警戒ス

二、少佐某ノ指揮スル諸隊ハ午後六時ヨリ陣地ヲ撤シ歩兵大隊ハ赤池ニ砲兵中隊工兵小隊ハ淺田ニ至リ各所屬隊ニ復歸スヘシ但シ騎兵部隊ハ其地ニ在テ敵ノ接觸ヲ保持シ自今予ノ直轄ニ屬スヘシ

三、予ハ赤池旅團司令部ニアリ

A　少將

傳達法　筆記シ傳騎ヲ以テ送ル

（歩兵第一聯隊歩兵第二聯隊第一第二中隊騎兵中隊砲兵大隊工兵中隊衛生隊ニ與フル）

支隊命令

二月二日午後五時三十分於赤池東方

一、名古屋方面ノ敵ハ千種村附近ニ到著シ熱田方面ノ敵ハ依然該地ニアリ

武豐方面ノ敵ハ大府村ニ達セリ

二、支隊ハ赤池附近ニ宿營セントス

歩兵第一聯隊第一大隊騎兵一分隊ハ前哨トナリ平針村ニ在テ天白川河盂ヲ警戒シ歩兵第二聯隊第一大隊（二中隊欠）ハ赤松附近ニ在テ支隊ノ左側ヲ警戒ス

五軒家附近ニ在ル諸隊ハ後刻各其所屬隊ニ復歸ス但シ其ノ騎兵ハ該地ニ留リ接敵ス

三、歩兵第二聯隊第一中隊ハ其一分隊ヲ岩崎村ヨリ高針ニ至ル道路上牧野池近傍ニ出シ該道路ヲ警戒スヘシ

四、諸部隊ハ左ノ如ク舍營スヘシ

旅團司令部

歩兵第一聯隊（第一大隊欠）　赤池

騎兵中隊

歩兵第二聯隊第一中隊（一分隊欠）同第二中隊　淺田

砲兵大隊

工兵中隊

衛生隊　野方

赤池ノ舍營司令官ハ歩兵大佐某

警急ノ際ハ赤池ニ宿營ノ諸隊ハ同地西方乾田ニ淺田ニ宿營諸隊ハ同地南方畑地ニ集合スヘシ

五、午後七時三十分ヨリ淺田南方乾田ニ於テ彈藥ヲ補給ス

六、給養ニハ大行李ノ糧秣ヲ用ユヘシ

七、輜重ハ藤枝以東ニ宿營シ野戰病院一個ヲ野方ニ開設ス

八、予ハ赤池旅團司令部ニ在リ午後十時命令ヲ與フ

A 少將

傳達法 歩兵第一聯隊長砲兵大隊長歩兵第二聯隊第一中隊長
工兵中隊長ヲ集メ筆記セシム同時ニ三通ヲ製シ歩兵
第二聯隊第二中隊騎兵中隊衛生隊ノ到著セシ時各之
ヲ與フ

（歩兵第二聯隊第一大隊長ニ與フル）

支隊命令

二月二日午後五時四十分
於赤池東方

一、名古屋方面ノ敵ハ千種村附近ニ到著シ熱田方面ノ敵ハ依然該地ニ在リ

二、支隊ハ今夜赤池附近ニ宿營ス

歩兵第二聯隊第一大隊ハ前哨トナリ植田村ヨリ島田東方部落ニ至ル間ヲ警戒ス

三、貴官ノ指揮スル部隊ハ赤松附近ニ宿營シ支隊ノ左側ヲ警戒スヘシ

午後七時三十分ヨリ淺田南方乾田ニ於テ彈藥ヲ補給ス

四、予ハ赤池旅團司令部ニ在リ

A 少將

傳達法 筆記シテ傳騎ヲ以テ送ル

（前進セシ彈藥縱列ニ與フル）

支隊命令

二月二日午後五時四十分
於赤池東方

一、支隊ハ赤池附近ニ宿營ス

二、其縱列ハ午後七時三十分ヨリ淺田南方乾田ニ於テ彈藥ヲ補給シ

後米野木ニ至リ輜重ニ合スヘシ

傳達法　縱列ノ赤池ニ到著スルヲ待テ副官ヲシテ口達セシム

右命令中歩兵第二聯隊第一大隊長ニ與フル命令ニハ給養ノ事並ニ命令受領者ヲ出スヘキコトヲ命セス是レ此隊ハ赤松附近ニ於テ或ハ宿舍給養ヲ爲シ得ルヤ又大行李ノモノヲ使用セサルヲ得サルヤノ情況目下全ク不明ナル故ニ給養ニ關スルコトハ一ニ大隊長ノ獨斷ニ任セリ又命令受領者ヲ出スヘキ時刻ヲ示サヽルハ此大隊ハ何時赤松附近ニ到著スルヤ甚不明ニシテ規定ノ時刻ニ果シテ命令受領者ヲ出シ得ルヤ否ヤ測ラレス是ヲ以テ命令下付ノ時刻ヲ示サヽルナリ

情況

野戰病院ハ午後五時十分野方ニ開設シ又收容セシ患者ヲ足助ニ後送シ今夜中ニ之ヲ終ラントセリ。

前進セル彈藥縱列ハ午後七時淺田南方乾田ニ達シ彈藥ノ補給ヲ始ム

相原鄕ノ野戰病院ハ午後八時三十分米野木ノ宿營ニ就キ。

衛生隊ハ午後五時過其業務ヲ終リ午後八時過歩兵第二聯隊第二中隊ト共ニ宿營ニ就キ騎兵中隊モ亦同時歸著シ赤池附近ニ在リシ諸隊ハ午後六時半迄ニ五軒家ニ在リシ部隊ハ午後八時半迄ニ各宿營ニ就キタリ。

歩兵第二聯隊第一大隊長ノ指揮スル部隊ハ午後四時二十分退却ノ命令ヲ受領シ其後間モナク優勢ナル敵ノ攻擊ヲ受ケ漸次退却午後七時赤松ニ退キ前哨ヲ以テ平手東北ノ池塘近傍ヲ警戒シアリ之ニ對スル敵ハ有松附近迄追躡シ來リシモ其後夜暗ノ爲メ踪跡ヲ沒セリ。

A少將ハ午後十時迄ニ右ノ情況ヲ知リ尙ホ左ノ情報ヲ得。

一、敵ノ前哨線ハ月見坂ヨリ常磐ニ亘レリ。

一、東海道鳴海町北端並ニ相原鄕ニハ敵ノ前哨部隊ノ如キモノアリ

一、飯田街道ヲ前進中ナルC大佐ノ通報ニ曰ク予ハ本軍ニ合スル目的ヲ以テ歩兵第二聯隊(第一大隊欠)野砲兵第一聯隊第三中隊工兵第一大隊第二中ノ一小隊ヲ率ヒ飯田街道ヲ行進セシカ道路險惡ノ爲メ大ニ遲滯セリ然レトモ來ル三日中ニハ追分ニ達スル見込ミナリト又曰ク予ハ本日唯今貴官ニ追及シ到着後貴官ノ令下ニ入ルヘキ命ヲ受ケタリ(二月二日午前九時平谷發)

一、支隊一日分ノ糧秣ヲ明日午前六時迄ニ四郷ニ聚集シ得ル見込アリ。

問　午前十時ニ於ケルA少將ノ決心並處置如何。

答

決心

支隊ハ一部ヲ以テ敵ノ前進ヲ妨害シ主力ヲ以テ四郷附近ノ陣地ヲ占領シC大佐ノ來著ヲ待タントス。

處置

騎兵中隊ハ主力ヲ以テ名古屋及熱田方面ノ一部ヲ以テ鳴海町方向ヲ捜索ス。

歩兵第一聯隊第三大隊砲兵一中隊工兵一小隊ヲシテ白山村附近ニ於テ歩兵第二聯隊第一大隊(二中隊騎兵一分隊ヲシテ諸和村附近ニ於テ各敵ノ前進ヲ妨害シ且支隊主力ノ陣地占領ヲ掩護セシム。

工兵一小隊及架橋縱列ヲ西枝下ニ送リ同地ニ於テ矢作川ニ架橋セシム。

爾餘ノ諸隊ヲシテ四郷ニ向ヒ退却セシム。

大行李ヲシテ四郷ニ於テ糧秣補充ヲ受ケシメ後力石ニ到ラシム。

歩砲彈藥縱列及野戰病院ヲ御船ニ到ラシム。

問題

午後十時ニ下スA少將ノ命令。

答案

軍隊區分（二月三日ノ爲メ）

架橋隊

司令官工兵大尉某（工兵第一大隊第一中隊長）

工、第一中、ノ一小、

架、縱、一小、

本隊（同ク行軍序列）

工、第一中、ノ一小、

衛、半、一

步、第二聯、第一、第二中、

砲、第一聯第一大、本部並ニ第一中、

步、第一聯、第三大、

騎、第一中、ノ卒五

掩護隊

司令官步兵大佐某（步第一聯、長）

步、第一聯、本部並ニ同第三大、

砲、第一聯、第二中、

工、第一中、ノ一小、

後衛

司令官步兵少佐某（步第一聯第一大長）

步、第一聯、第一大、

騎、第一中、ノ一分、

左側衛

司令官步兵少佐某（步第二聯、第一大長）

步、第二聯、第一大、本部並ニ同第三、第四中、

騎、第一中、ノ一分、

獨立騎兵

騎、第一聯、第一中、(二分ト五騎欠)

支隊命命 二月二日午後十時 於赤池

一、名古屋方面ノ敵ノ前哨ハ月見坂ヨリ常磐ニ亘ル線ニ在リ
東海道上鳴海町北端及相原郷ニハ敵ノ前哨部隊ノ如キモノアリ
熱田方面ノ敵情ニ就テハ得ル處ナシ
武豊方面ノ敵ハ有松附近ニ達セリ
飯田街道支隊(歩兵第二聯隊第一大隊欠)野砲兵第一聯隊第三中隊
工兵第一大隊第二中隊ノ一小隊)ハ明日追分附近ニ到着シ我支隊
ヲ増援スル筈

二、支隊ハ明三日四郷村附近ニ陣地ヲ占領シ飯田街道支隊ノ來着ヲ
待タントス

三、架橋隊ハ午前五時三十分米野木東方部落ヲ發シ飯田街道ヲ行進
シ四郷ヲ經西枝下ニ於テ矢作川ニ架橋スヘシ

四、輜重ハ午前五時三十分其先頭ヲ以テ米野木ヲ發シ架橋隊ニ續行
シ御船ニ至リ同地附近乾田ニ集合シアルヘシ但シ野方ニ開設セ
ル野戰病院ハ今夜中ニ閉鎖シ輜重ニ合スヘシ

五、諸隊ノ大行李ハ午前五時三十分淺田東方乾田ニ集合直ニ出發輜
重ニ續行シ四郷ニ於テ糧秣ヲ補充シ起戸ヲ經力石ニ至リ停止シ
アルヘシ

六、本隊ハ午前六時十五分野方東端ヲ先頭トシ行軍序列ニ從ヒ行軍
縱隊ニ飯田街道上ニ集合シ大行李ノ後方千五百米突ノ距離ヲ以
テ四郷ニ向ヒ行進スヘシ
但シ野池附近ニアル第二聯隊第一中隊ノ監視兵ハ午前六時
四十五分警戒ヲ撤シ岩崎村及米野木柿木ヲ經所屬中隊ニ復
歸スヘシ

七、援護隊ハ本隊ニ續行シ米野木附近ニ陣地ヲ占領シ支隊ノ陣地占

領ヲ掩護スヘシ

八、後衛ハ午前六時四十五分ヨリ前哨ヲ撤シ飯田街道ヲ退却シ米野木通過ノ後本隊ニ追及スヘシ但シ其騎兵ハ米野木到着ノ際ヨリ掩護隊司令官ノ指揮ニ入ルヘシ

九、左側衛ハ午前六時四十五分赤松ヲ出發シ諸輪附近ニ於テ支隊ノ陣地占領ヲ掩護シ退却ニ方リテハ花木ニ　ルヘシ

援護隊ト連絡スヘシ

十、獨立騎兵ハ午前六時十分赤池ヲ發シ主力ヲ以テ名古屋及熱田方面一部ヲ以テ武豐方面ノ敵ト接觸スヘシ

五軒家附近ニアル監視騎兵ハ明朝該地ニ在テ騎兵中隊ニ歸復ス

十一、予ハ午前六時ヨリ淺田南端三叉路ニ行進中ハ本隊ノ後尾ニ在リ

A　少　將

傳達法　歩砲兵隊ノ各副官歩兵第二聯隊第一第二中隊騎兵中隊工兵中隊衛生隊野方ノ野戰病院輜重ノ各命令受領者ニ筆記セシメ同時一通ヲ製シ歩兵第二聯隊第一大隊長ニ送付シ架橋縱列ニハ輜重ノ命令受領者ヲシテ傳達セシム

（五軒家附近ニ在ル監視騎兵ニ與フル）

支隊命令

二月二日午後十時於赤池

一監視騎兵ハ明朝騎兵中隊其地到著ノ時ヨリ之ニ復歸スヘシ

A　少　將

傳達法　筆記シ報告ニ來リシ騎卒ヲシテ持チ歸ラシム

凡ソ合同命令ヲ下スニ當リテハ列記ノ順序ヲ定メザルベカラズ退却運動ヲナストキノ如キハ動モスレハ混亂ヲ生スル者ナリ殊ニ夜間ノ行軍ニ於テ然リトス故ニ成ヘク事ヲ詳細ニ示シ百方混雜ヲ避ル方法ヲ設クサルヘカラス例ヘハ第何項ニ示ス所ノ部隊ハ午前三

衛ノ兵力ハ前衛當リ微弱ナルヲ以テ敵ノ獨立戰鬪ニ對シ正面ヲ取ルニ兵力ノ援助ニ當リ微弱ナルヲ以テ敵ノ獨立戰鬪ニ對シ正面ヲ取ルニ兵力ノ援助ニ當リ微弱ナルヲ以テ敵ノ獨立戰鬪ニ對シ正面ヲ取ルニ兵力ノ援助ニ當リ微弱ナルヲ以テ敵ノ獨立戰鬪ニ對シ正面ヲ

スルノ際本隊ノ目的ヲ有スル獨立戰鬪ニ對シ正面ヲ

却ノ援助ニ當リ兵力寡弱之ニ軍隊カ獨立戰鬪ニ對シ正面ヲ

後衛ノ兵力寡弱之ニ軍隊カ獨立戰鬪ニ對シ正面ヲ

ハ後衛ノ兵力寡弱之ニ軍隊カ獨立戰鬪ニ對シ正面ヲ

本來ノ目的ニ反スル過ク援助カ第二大ニ對シ正面ヲ

メルノ爲メ機性ニ過ク援助カ第二大ニ對シ正面ヲ

ムルノ爲メ機性ニ過ク援助カ第二大ニ對シ正面ヲ

ル始メ載ノ前方ニハ何隊カ行軍ニ於テ所ノ部隊ニ

利アルノ順序ニハ總テ行進スルノ順序ニハ何隊カ行軍ニ於テ所ノ部隊ニ

ヘシ然ルノ順序ニハ總テ行進スルノ順序ニハ何隊カ行軍ニ於テ所ノ部隊ニ

ルノミナラス前方ニハ夜行軍ニ於テ所ノ部隊ニ

命令ニ從テ前方ニハ夜行軍ニ於テ所ノ部隊ニ

令ニ從テ前方ニハ夜行軍ニ於テ所ノ部隊ニ

ニ從テ前方ニハ夜行軍ニ於テ所ノ部隊ニ

從テ前方ニハ夜行軍ニ於テ所ノ部隊ニ

テ前方ニハ夜行軍ニ於テ所ノ部隊ニ

前方ニハ夜行軍ニ於テ所ノ部隊ニ

方ニハ夜行軍ニ於テ所ノ部隊ニ

ニハ夜行軍ニ於テ所ノ部隊ニ

ハ夜行軍ニ於テ所ノ部隊ニ

夜行軍ニ於テ所ノ部隊ニ

行軍ニ於テ所ノ部隊ニ

軍ニ於テ所ノ部隊ニ

ニ於テ所ノ部隊ニ

於テ所ノ部隊ニ

テ所ノ部隊ニ

所ノ部隊ニ

ノ部隊ニ

部隊ニ

隊ニ

ニ

以テ一定時ニ於テ不明瞭ニ示スヘシ又不完全ナリ午前四時ニ出發シ第何項

ニ今A少將ハ全砲兵即チ二中隊ヲ後衛ニ附スルモ可ナリ然レドモ今
支隊ハ一定地迄退却シ茲ニ陣地ヲ占領スル間後衛ハ之ヲ援護シ而
シテ敵前進シ來レハ若干時其行進ヲ妨ケタル後直チニ本隊ニ收容
セラレ得ヘシ故ニ後衛ニ砲兵一中隊ヲ附スルモ亦可ナリ。
又工兵ハ通常後衛ニ附セラルヽコトナシ是レ工事ノ爲メニハ若干
ノ時間ヲ要ス然ルニ後衛ト同行スル工兵ハ此時間ヲ得ルコト能ハ
ス故ニ後衛ニ工兵ヲ附スルモ益ナカルヘシ若シ工兵ヲシテ道路橋
梁ヲ破壞シ敵ノ行進ニ遲滯ヲ生セシメントセハ其作業ノ爲メ成ル
ヘク充分ノ時間ヲ與ヘサルヘカラス之カ爲工兵ヲ成ヘク先行セシ
メ而シテ工事完成ノ後ハ若干ノ監視兵ヲ殘置シ後衛通過ノ後破壞
ノ實施ヲ爲サシムヘシ此殘留セシ工兵ハ後衛後兵ノ後尾ニ合スル
ヲ以テス若シ工兵ヲ先行セシメ得サルトキト雖モ少モ之ヲ衛生
隊ノ先頭若クハ其後尾ヘ行進セシメヘシ

地圖上ニ於テ今四鄕附近ニ至ル道路ノ景況ヲ見ルニ上伊保村附近
ニ於テ破壞工事ヲ行フトキハ若干敵ニ行進ヲ遲滯セシメ得ルヤモ
計ラレズト雖モ其他工事ヲ施スヘキ地點ナク又上伊保附近ニ於テ
モ大シタル破壞工事ヲ要セサル樣ニ思ハル且又此地點ニ至ル距離
モ甚遠カラサル故ニ之カ爲メニ工兵ヲ未明前ヨリ出發セシムル要
ナカルヘシ之カ爲メ工兵ヲ先行セシメス只架橋ニ任スルモノヽミ
ヲ先行セシムルコトヽセリ又米野木ニ止ルヘキ部隊即チ掩護隊ト
ナルヘキ部隊ハ米野木附近ニ於テ敵ノ行進ヲ遲滯スル爲メ同地附
近ニ陣地ヲ占領スルヲ要スヘシ而シテ地圖上ニテ判斷スルニ此陣
地ヲ占領スルニハ若干ノ工事ヲ要スヘシ之カ爲メ若干ノ工兵ヲ附
セサルヘカラス。
前進ノ時ハ前哨ヲ其地ニ止メ新ナル部隊ヲ以テ前衛ヲ編成シ而シ
テ新前衛ノ前哨線ヲ通過シタル後前哨ヲ撤收シ之ヲ本隊ニ合スル

ヲ通常トス退却ノ時ハ之ニ反シ前哨ヲ永ク其地ニ止メ之ヲ後衛トシテ退却ス是レ夜間占領シタル陣地ニ成ヘク永ク前哨ヲ止メテ敵ヲシテ我首力ノ退却運動ニ就キタルコトヲ成ヘク遲ク氣附カシムル利益アリ然レ𪜈夜間已ニ大ニ疲勞スル任務ニ從事シタル軍隊ニ晝間モ亦困難ナル任務ヲ再ヒ負ハシメサルコトヲ顧慮セサルヘカラス又從來前哨各部ノ距離間隔ハ行軍ニ移ル爲メニ甚タ過大ニ失スルコトヲモ考ヘサルヘカラス然レ𪜈是ハ部隊小ニシテ運動輕易ナル故ニ捷路ヲ取リ其距離間隔ヲ縮メ行軍隊形ヲ編成シ得ヘシ。

予ハ右ニ述ブル所ト反シ一部隊ヲシテ後方ニ陣地ヲ占領セシメ之ヲシテ今夜ノ前哨部隊ヲ收容セシムルコトヽセリ是レ今夜ノ前哨ハ昨日來戰鬪ヲ持續シ殊ニ本日ノ行進距離並ニ戰鬪ニ依リ既ニ大ニ疲勞シ又今夜疲勞多キ任務ニ服シアリ然ルニ之ヲシテ尙明日敵ノ前進シ來ル迄一地ニ居ラシメ且若干其行進ヲ妨ケタル後再ヒ退却セシムルガ如キコトハ大ナル疲勞ヲ來シ遂ニハ躰力上全ク戰鬪力ヲ失スルニ至ルコトヲ慮リタレバナリ但シ若シ此部隊ヲシテ途中ニ停止セシムル如キコトナキ塲合即チ支隊連續退却スルトキハ之ヲシテ尙後衛ノ任ニ服セシムルモ可ナリ然レトモ今ハ然ラズ近々五六吉米突ヲ行進シタル後ハ直チニ敵ノ來ル迄停止シ戰鬪ヲ交ヘタル後退却スルヲ要スルコト明瞭ナル故ニ成ベク新鋭ノ兵ヲ以テ之ニ充ツルヲ適當トス。

騎兵隊ヲ獨立セシムルヤ或ハ後衛騎兵トナスヤハ一ニ指揮官ノ判斷ニ任ス然レトモ退却ノ時ハ騎兵ノ主ナルモノヲ後衛騎兵トシテ敵トノ接觸ヲ保持セシメ且他兵ト動作ノ一致ヲ期セシムルヲ通常トス是レ退却スル情況ニ在テハ通常敵ト相距ル近クシテ騎兵ノ獨立動作ヲ爲スベキ區域狹ケレバナリ之ニ反シテ敵ト遠隔スルカ或ハ然ラザルモ後衛ノ後方ニテ騎兵ニ動作セシムルヨリモ遠ク之ヲ

側方ニ置キ動作セシムルヲ有利トスル地形ニ在テハ騎兵ヲ獨立セシムベシ然リ而シテ目下ノ情況ニ於テハ彼我大ニ近接シ騎兵ノ動作スベキ地域大ニ減少シ且地形殆ンド騎兵ノ獨立動作ヲ許サス然ルニ之レヲ獨立セシメタル所以ノモノハ捜索スヘキ面ノ廣キト又後衛ニ任スルモ暫時ノ後A少將ノ指揮ニ復スルト又二方面ニ於ケル捜索ヲ一途ニセシメント欲シタレハナリ。

退却ニ當テハ輜重行李等繁累物ヲ成ヘク早ク後方ニ退ケ以テ戰鬪部隊ノ後方ヲ開キ置クヿ必要ナリ是ヲ以テ退却運動ヲ爲ス時ハ輜重行李等ヲ勉メテ早ク出發セシムルヲ亘シトス斯クノ如クスルトキハ軍隊ニ於テハ宿營中必要品ヲ早ク取上クラルヽ不快アリト雖モ此レハ暫ク忍ハサルヘカラス又彈藥糧秣等ノ補充ヲ爲スニハ縱列ヲ近ク軍隊ニ招致シテ彈藥糧秣ヲ補給セシメタル後再ヒ之ヲ後方ニ退カシムルヨリハ出發前行李駄馬ヲ縱列所在地ニ送リ補充ヲ

受クシムルカ或ハ補給ヲ要スル所要數ヲ縱列ニ通知シ其數丈ケヲ地ニ殘置セシメ行李ノ通過スルトキ之ヲ駄載セシムルヲ便利トス是ヲ以テ予ハ四鄕ニ徵集ノ糧秣ヲ其儘同地ニ置キ翌日行李同地ヲ通過スル際之ヲ補給セシムルコトヽセリ。

二月三日作戰ノ情況

諸部隊ハ所命ノ如ク運動ニ就キ午前七時十五分援護隊ハ先頭ヲ以テ米野木ニ達ス是ヨリ先キ同司令官ハ砲兵中隊長工兵小隊長ヲ率ヒ先行陣地ヲ偵察セリ。

諸道路ハ概ネ野砲兵ノ通過ヲ許シ又樹木ノ高サハ三乃至四米ヲ過キス山地ハ多少ノ工事ヲ施セハ野砲ノ通過妨ケナシ。

斷崖部ハ步兵ト雖トモ昇降スル能ハス諸小路ハ車輛ヲ除クノ外通過シ得。

問題